

<第3期>  
保健事業実施計画  
(データヘルス計画)



令和6年3月  
新潟県後期高齢者医療広域連合



# 目 次

第1章 基本的事項	1
1 計画策定の目的と背景	2
2 計画の名称と計画期間	3
3 関連する他の計画	3
4 計画のサイクル	4
5 関係者連携・実施体制	4
(1) 関係者との連携	4
(2) 実施体制	5
6 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施	5
第2章 現状の整理	9
1 新潟県の特性	10
(1) 被保険者の状況	10
2 第2期データヘルス計画の評価・考察	15
(1) 保健事業の評価の視点	15
(2) 取組のまとめ	15
(3) 目標の達成状況及び評価・考察	18
第3章 健康・医療情報等の分析・分析結果に基づく健康課題の抽出	45
1 健康・医療情報の分析	46
(1) 被保険者構成の将来推計	47
(2) 将来推計に伴う医療費	48
(3) 平均余命・平均自立期間の状況	52
(4) 死因別死亡割合	54
(5) 健康診査・歯科健康診査・質問票の分析	55
(6) 医療関係の分析	62
(7) 介護関係の分析	66
(8) 介護・医療のクロス分析	69
2 健康・医療情報等の分析に基づく健康課題の抽出	70

第4章	目標達成へ向けた事業計画	71
1	第3期データヘルス計画の取組	72
(1)	〈健康診査〉健康診査事業	77
(2)	〈健康診査〉歯科健康診査事業	78
(3)	〈健康診査〉在宅要介護者歯科保健事業	79
(4)	〈一体的実施〉重症化予防	80
(5)	〈一体的実施〉低栄養	81
(6)	〈一体的実施〉健康状態不明者	82
(7)	〈一体的実施〉口腔	83
(8)	〈一体的実施〉投薬（重複・多剤）	84
(9)	〈一体的実施〉フレイル予防	85
(10)	〈その他〉重複・頻回受診者訪問相談事業	86
(11)	〈その他〉在宅訪問栄養食事相談事業	87
(12)	〈その他〉服薬相談事業	88
2	目標達成に向けた取組	89
第5章	計画の評価・見直し等	91
1	計画の評価・見直し	92
2	計画の公表・周知	92
3	個人情報の取扱い	92
4	地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項	92
	用語集	93
	資料編	95

# 第 1 章 基本的事項

## 1 計画策定の目的と背景

少子高齢化の急速な進展により、65歳以上の高齢者人口は年々増加しています。生活環境の改善や医学・医療の進展などにより、平均寿命は男女ともに80歳を超えており、後期高齢者といわれる75歳以上の方の人口も今後も増加が続く見込みです。

後期高齢者の皆様や障がいをお持ちの一部の方が加入する「後期高齢者医療制度」においては、被保険者数の増加に伴う医療費の増大が見込まれることから、被保険者の健康保持・増進や制度の安定化・適正化に向けての事業展開が急務とされています。

国では、平成25年6月に「日本再興戦略」を閣議決定し、その中で「全ての健康保険組合に対して、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として『計画』の作成・公表・事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」と定め、後期高齢者医療の被保険者に対しても「高齢者の医療の確保に関する法律に基づく保健事業の実施等に関する指針」において、同趣旨の取組を求めています。

これを受けて、新潟県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）では平成27年8月に「第1期保健事業実施計画（データヘルス計画）」を、平成30年3月に「第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）」を策定し、健康診査の結果や診療報酬明細書（レセプト）などから被保険者の皆様の健康状態や疾病傾向などを分析し、重症化する前にできる予防措置や日常生活の改善の提案など、一般的な啓発事業から重症化予防事業まで幅広い保健事業を展開してきました。

また、これまでは、後期高齢者の保健事業は広域連合が実施し、後期高齢者医療制度加入前の多くの方が加入する国民健康保険の保健事業および介護予防事業は市町村が実施していました。しかしながら、高齢者の特性を踏まえると、後期高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図っていくためには、生活習慣病等の重症化を予防する取組と、生活機能を維持・改善する取組の双方を一体的に実施することが重要です。

このことから、令和元年5月に「高齢者の医療の確保に関する法律」の一部改正がなされ、市町村において高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施する体制が整備されました。

第2期データヘルス計画の中間見直しの年に当たる令和2年度には、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施に関する事項も新たに盛り込むとともに、新型コロナウイルス禍における感染症対策の徹底による事業実施など必要な見直しを行いました。

この度、6か年の計画期間が終了することから、これまでの取組を評価・検証し、実施状況を踏まえて「第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）」を策定します。

広域連合では、この計画に基づき、昨今の情勢を踏まえながら、関係者との連携の下、引き続き効果的かつ効率的な保健事業を確実に実施し、被保険者の皆様の更なる健康保持・増進に取り組んでまいります。

## 2 計画の名称と計画期間

計画の名称：第3期 保健事業実施計画（データヘルス計画）

計画期間：令和6年度～令和11年度（6年間）

第3期データヘルス計画の中間年度である令和8年度には計画全体の評価・検証を行い、必要に応じて見直しを行います。

データヘルス計画	年度														
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
第1期計画	計画期間 3か年														
第2期計画				計画期間 6か年											
						見直し									
第3期計画										計画期間 6か年					
												見直し			

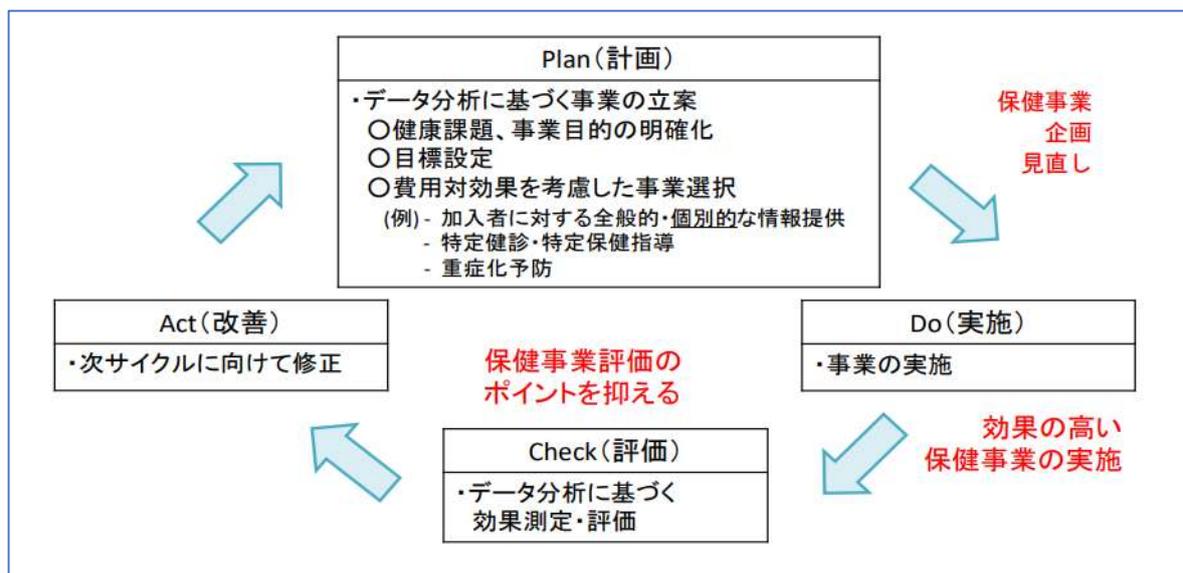
## 3 関連する他の計画

本計画は、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえ、「新潟県後期高齢者医療広域連合第4次広域計画」に基づき定めるもので、「新潟県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例」第3条に規定する保健事業を推進する計画です。

また、新潟県が定める「健康にいがた21（第3次）」や「新潟県地域保健医療計画」、「新潟県高齢者保健福祉計画」、「新潟県国民健康保険運営方針」と調和を図るとともに、県内市町村が定める健康増進計画、データヘルス計画との調整を図っています。

## 4 計画のサイクル

PDCA サイクルを意識し、継続的に事業を実施していきます。



出典：高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版（厚生労働省）

## 5 関係者連携・実施体制

### (1) 関係者との連携

日本では国民皆保険の考え方の下、75歳に達したことや65歳以上で一定の障がいがあることにより、後期高齢者医療制度に加入します。後期高齢者医療制度の被保険者となる前は、市町村国民健康保険や被用者保険など他の医療保険に加入し、他の保険者の実施する保健事業を受けていました。加入保険にかかわらず、連続性のある保健事業を受けることが健康保持・増進に効果的かつ効率的です。そこで、広域連合では、市町村国民健康保険や新潟県、被用者保険の保険者と連携し、連続性を意識した保健事業を実施します。

また、後期高齢者医療制度の被保険者は、市町村で行う介護保険サービスや介護予防事業を受けていることが多いため、市町村が地域包括ケアシステムの中で関係機関と連携しながら行う、高齢者の保健事業・国民健康保険の保健事業と介護予防事業等を一体的に実施する取組を広域連合が支援します。

加えて、新潟県国民健康保険団体連合会が実施する「国保・後期高齢者医療ヘルスサポート事業」や「支援・評価委員会」を積極的に活用し、専門的知見からの助言を受けながら、PDCAサイクルを意識して、継続的に事業を実施します。また、常に医師会・歯科医師会・薬剤師会・栄養士会・看護協会等、関係機関へ相談し、助言や協力をお願いするとともに、事業委託等、専門的技術の支援を受けられるよう連携を図ります。

## (2) 実施体制

関係者との連携が確実に効率的に行えるよう、必要に応じて、以下のような会議や意見交換の場を設置・開催していきます。また、以下の会議等以外にも、随時、連絡を取り合いながら、事業の効果的・効率的な実施を図ります。

### 【主な実施体制・関係者連携の場】

#### ○医療懇談会

実施主体：新潟県後期高齢者医療広域連合

参加者：被保険者等を代表する委員 3名以内

保険医又は保険薬剤師を代表する委員 3名以内

学識経験者その他の有識者を代表する委員 2名以内

被用者保険等その他の医療保険者を代表する委員 2名以内

行政関係者 2名以内

#### ○市町村担当課長会議

実施主体：新潟県後期高齢者医療広域連合

参加者：市町村後期高齢者医療担当課長

#### ○保健事業担当者連絡会議

実施主体：新潟県後期高齢者医療広域連合

協力連携：新潟県国民健康保険団体連合会、県関係課

参加者：市町村後期高齢者医療担当、保健事業担当、介護保険担当、  
県地域機関等

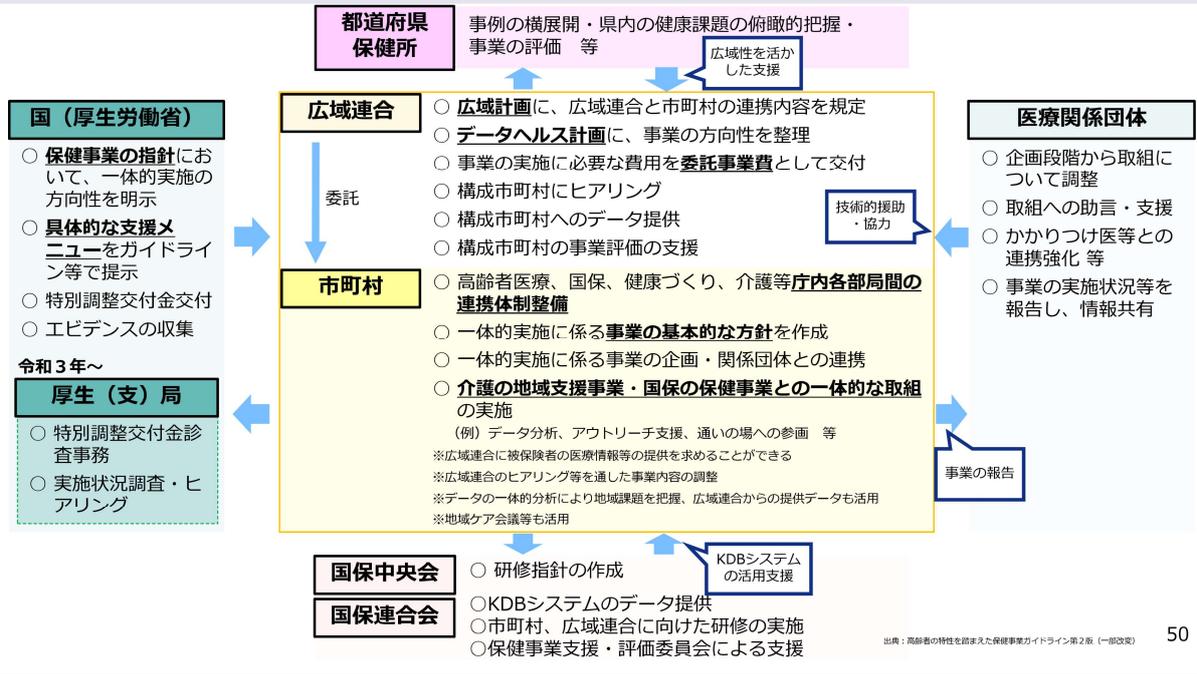
## 6 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施

高齢者は複数の慢性疾患に加え、認知機能や社会的なつながりが低下するといったいわゆるフレイル状態になりやすい等、疾病予防と生活機能維持の両面にわたるニーズを有しています。これに対応するため、医療、介護、健診等のデータを一体的に分析し、高齢者一人ひとりを医療、介護、保健事業等の必要なサービスに結びつけていくとともに、社会参加を含むフレイル予防等の取組まで広げていく必要があります。

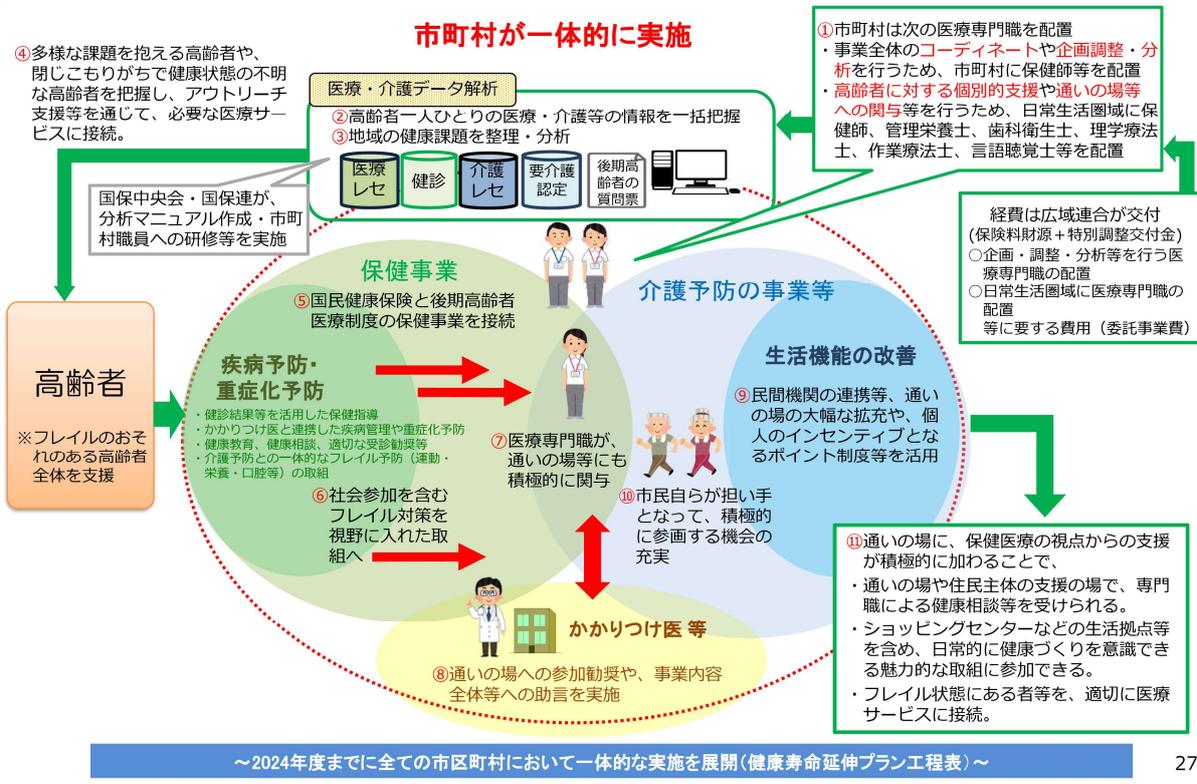
この点において、市町村は、市民に身近な立場からきめ細かな住民サービスを提供することができ、国民健康保険や介護保険の保険者であるため保健事業や介護予防についてもノウハウを有しています。このことから、高齢者の心身の特性に応じてきめ細かな保健事業を進めるため、保健事業の一部については、広域連合から市町村に委託し市町村が実施します。広域連合は、必要な経費の負担や情報提供を行うことなどにより、市町村を支援します。

## 一体的実施の推進に向けた体制整備

- 高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、高齢者の保健事業について、広域連合と市町村の連携内容を明示し、市町村において、介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施。

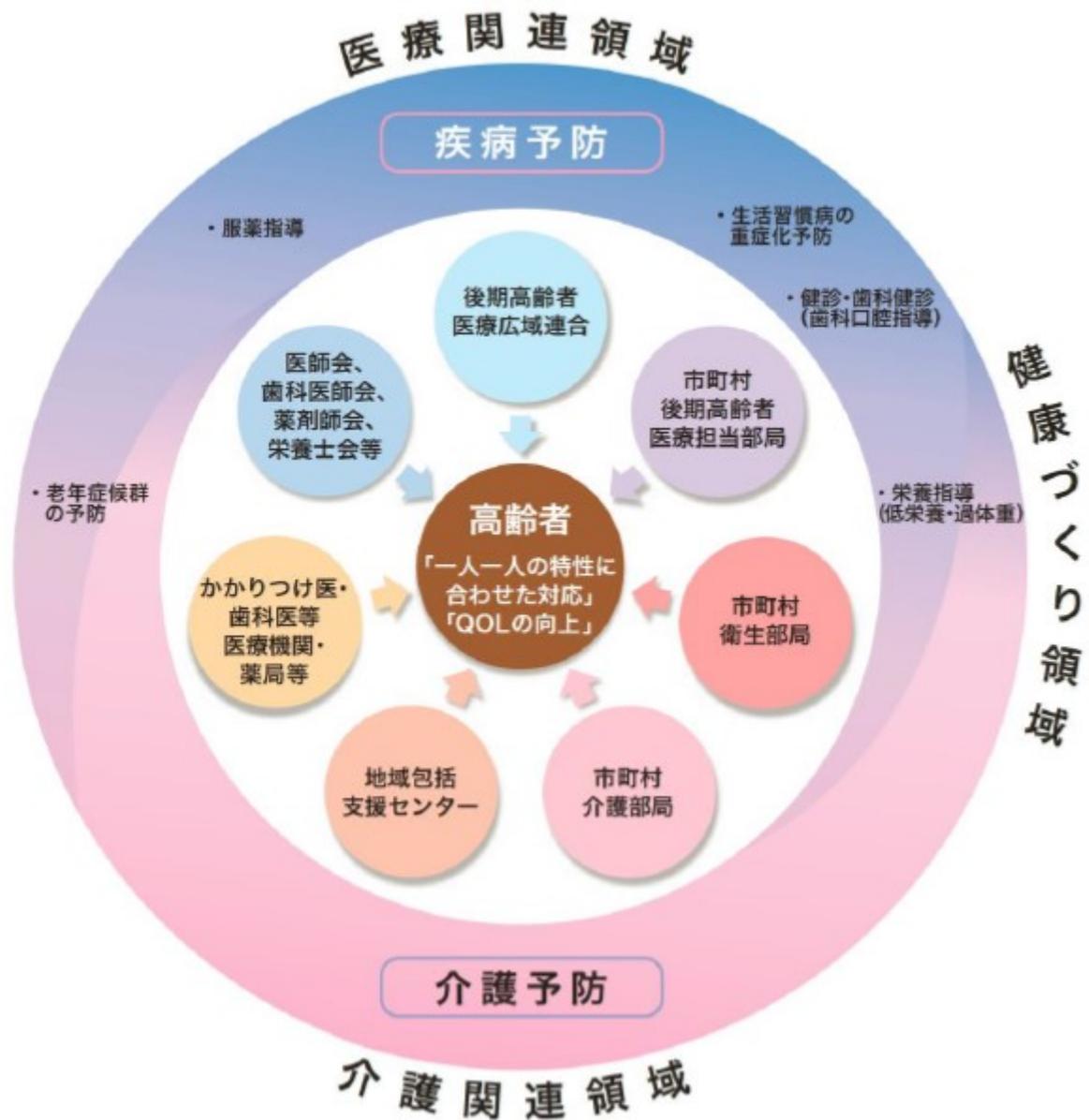


## 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（市町村における実施のイメージ図）



出典：高齢者の保健事業 基礎資料集 令和5年（厚生労働省）

## 高齢者に対する保健事業と地域連携



出典：高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版（厚生労働省）



## 第2章 現状の整理

# 1 新潟県の特性

## (1) 被保険者の状況

### 【人口と高齢化率の将来推計】

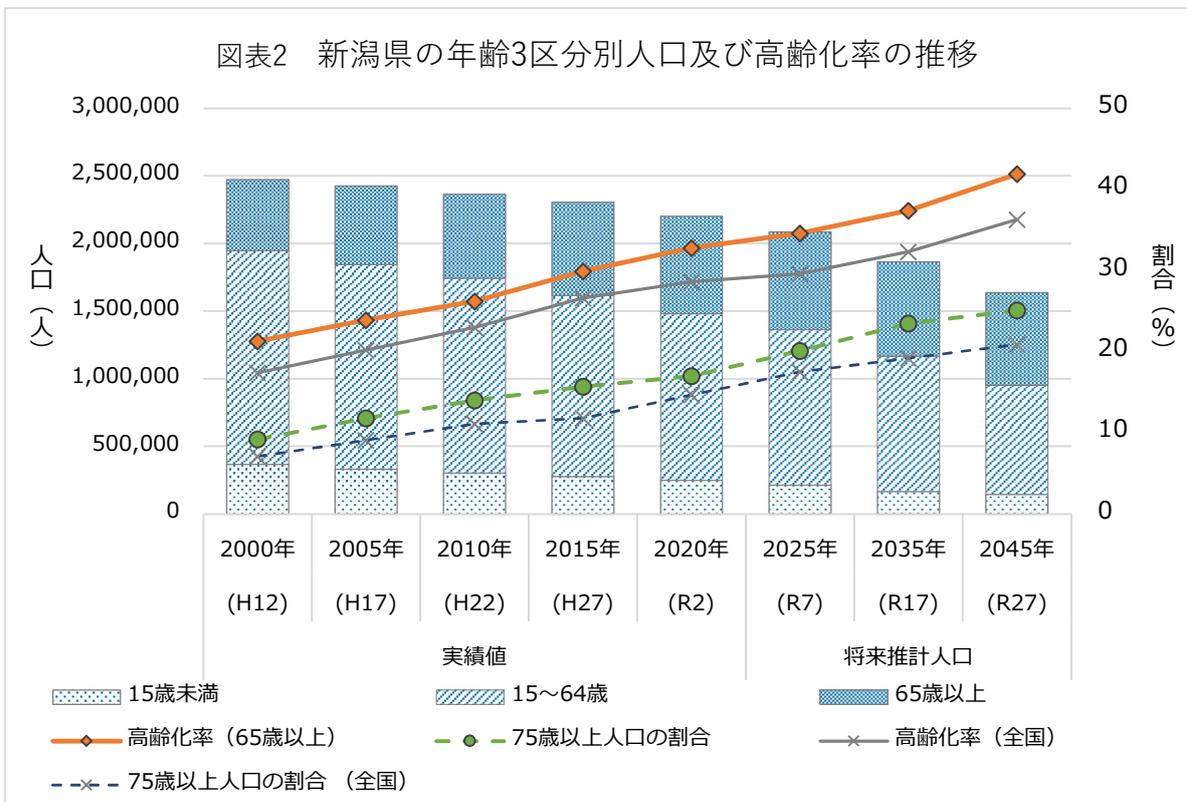
全国的に人口減少と少子高齢化が進む中、新潟県においても人口減少と少子高齢化が急速に進んでおり、令和2年の高齢化率は全国（28.6%）を4.2ポイント上回る32.8%となっています。（図表1、2）

将来推計人口において、65歳以上の人口は令和2年頃をピークに、75歳以上の人口は令和17年頃をピークにそれぞれ減少に転じると見込まれる一方、生産年齢人口の著しい減少が続くことにより、少子高齢化が一層進むものと予測されます。

図表1 新潟県の総人口、年齢3区分別人口及び高齢化率の推移

区分	実績値					将来推計人口		
	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年	令和17年	令和27年
総人口(人)	2,475,733	2,431,459	2,374,450	2,304,264	2,201,272	2,084,429	1,863,278	1,637,004
65歳以上(老年人口)(人)	526,112	580,739	621,187	687,958	721,278	720,988	697,387	686,067
うち75歳以上(人)	228,589	287,319	333,340	360,693	374,715	418,587	437,441	410,444
15～64歳(生産年齢人口)(人)	1,581,186	1,514,869	1,441,262	1,340,204	1,232,070	1,149,489	1,001,238	806,556
15歳未満(年少人口)(人)	365,667	330,302	301,708	276,102	247,924	213,952	164,653	144,381
高齢化率(65歳以上)(%)	21.3	23.9	26.2	29.9	32.8	34.6	37.4	41.9
75歳以上人口の割合(%)	9.2	11.8	14.0	15.7	17.0	20.1	23.5	25.1
高齢化率(全国)(%)	17.4	20.2	23.0	26.6	28.6	29.6	32.3	36.3
75歳以上人口の割合(全国)(%)	7.1	9.1	11.1	11.8	14.7	17.5	19.2	20.9

図表2 新潟県の年齢3区分別人口及び高齢化率の推移



出典：国勢調査（2000年～2020年）及び日本の地域別将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所令和5（2023）年推計）

## 【被保険者数の推移】

新潟県における被保険者数は、後期高齢者医療制度が施行された平成20年以降、増加傾向で推移してきましたが、伸び率は鈍化しており、令和3年は初めて前年を下回りました。(図表3、4) これは、終戦前後の出生数が減少した世代が75歳に到達したことによるものですが、令和4年以降は、いわゆる団塊の世代(昭和22年～24年生まれ)が75歳に到達することにより増加傾向が顕著となる見通しです。(図表5、6)

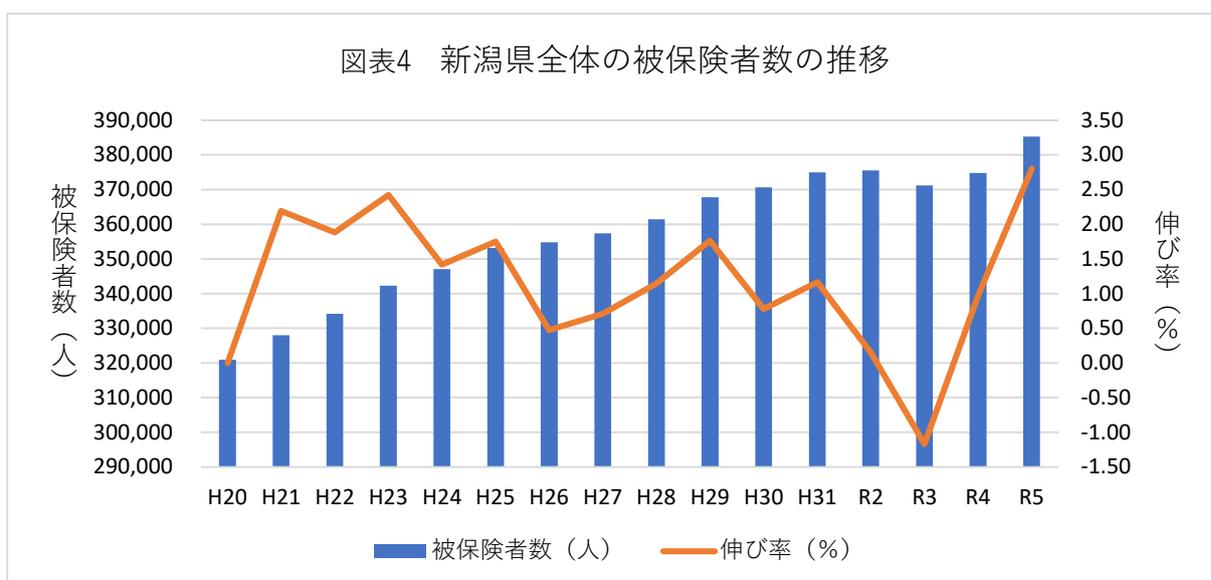
図表3 新潟県全体の被保険者数の推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
被保険者数(人)	320,929	327,966	334,143	342,241	347,090	353,158
伸び率(%)	—	2.19	1.88	2.42	1.42	1.75

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
被保険者数(人)	354,835	357,341	361,434	367,803	370,667	374,991
伸び率(%)	0.47	0.71	1.15	1.76	0.78	1.17

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
被保険者数(人)	375,558	371,165	374,784	385,293
伸び率(%)	0.15	▲1.17	0.98	2.80

※被保険者数は、各年4月1日現在



出典：毎月事業状況報告書(新潟県後期高齢者医療広域連合 事業月報) 各年4月1日現在

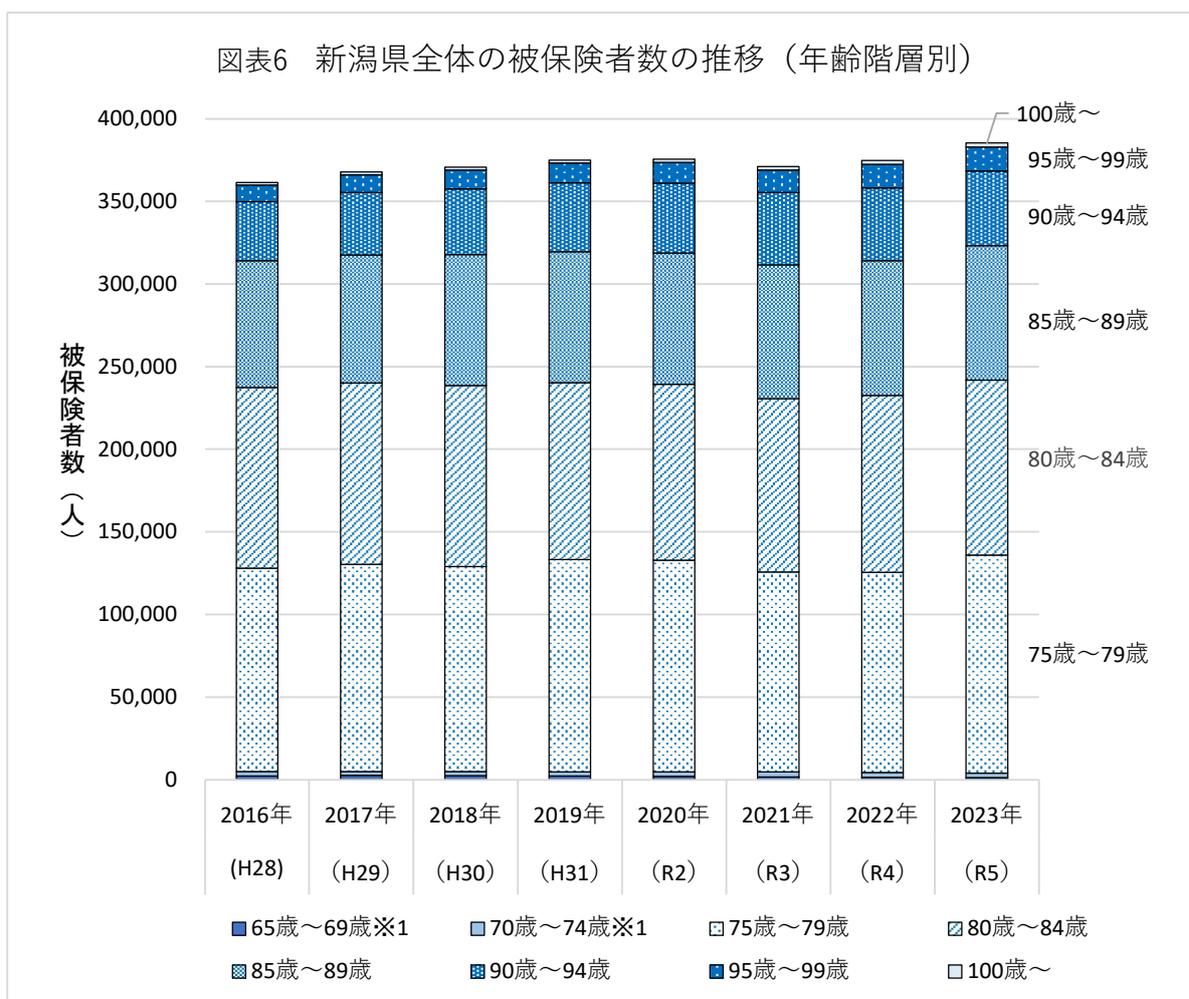
図表5 新潟県全体の被保険者数の推移(年齢階層別)

(単位:人)

年齢	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
65歳～69歳※1	2,298	2,537	2,442	2,300	2,005	1,710	1,415	1,253
70歳～74歳※1	2,606	2,390	2,425	2,531	2,807	2,971	2,944	2,642
75歳～79歳	123,076	125,488	124,143	128,427	127,979	120,988	121,135	132,004
80歳～84歳	109,332	109,756	109,585	107,082	106,446	105,023	107,144	106,012
85歳～89歳	76,771	77,356	79,170	79,224	79,395	80,973	81,482	81,348
90歳～94歳	35,777	37,820	39,818	41,618	42,364	43,722	44,040	45,027
95歳～99歳	10,029	10,802	11,318	12,031	12,600	13,599	14,276	14,666
100歳～	1,545	1,654	1,766	1,778	1,962	2,179	2,348	2,341
計	361,434	367,803	370,667	374,991	375,558	371,165	374,784	385,293

※1 65歳から74歳までの方で、一定の障がいがあり、加入手続きをされた方

図表6 新潟県全体の被保険者数の推移(年齢階層別)



出典：毎月事業状況報告書（新潟県後期高齢者医療広域連合 事業月報） 各年4月1日現在

【県内市町村における被保険者数と高齢化率（平成28年、令和5年）】

平成28年と令和5年を比較すると、一部を除いて各市町村とも人口減少と高齢化が進展し、被保険者数が増加しています。

市町村における人口と被保険者数では、地域差が大きく、令和5年の高齢化率は、最高（51.5%）と最低（27.0%）で2倍程度の開きがあり、高齢化の進むペースにも違いがみられます。（図表7）

図表7 市町村別被保険者数と高齢化率

	平成28年				令和5年			
	人口(人)	被保険者数(人)	被保険者割合(%)	高齢化率(%)	人口(人)	被保険者数(人)	被保険者割合(%)	高齢化率(%)
新潟県	2,285,856	364,503	15.9	30.6	2,126,276	389,890	18.3	34.0
新潟市	807,450	108,447	13.4	27.7	772,388	124,335	16.1	30.7
長岡市	273,396	41,758	15.3	29.6	258,777	44,977	17.4	32.5
三条市	98,294	15,605	15.9	30.6	91,229	16,945	18.6	34.4
柏崎市	85,832	14,694	17.1	31.8	77,303	14,989	19.4	35.6
新発田市	97,940	15,782	16.1	30.4	91,611	16,339	17.8	33.8
小千谷市	36,056	6,248	17.3	33.1	32,700	6,639	20.3	37.0
加茂市	27,389	5,076	18.5	33.9	23,852	5,339	22.4	39.1
十日町市	53,874	11,237	20.9	36.9	46,914	11,307	24.1	41.7
見附市	40,402	6,474	16.0	30.7	37,995	7,216	19.0	34.5
村上市	61,545	12,579	20.4	36.5	53,957	12,620	23.4	40.9
燕市	79,332	11,991	15.1	29.3	75,188	13,382	17.8	32.2
糸魚川市	43,528	9,417	21.6	37.8	38,326	9,448	24.7	41.2
妙高市	32,719	6,318	19.3	35.0	28,779	6,257	21.7	38.8
五泉市	50,672	9,184	18.1	33.6	45,263	9,517	21.0	37.5
上越市	195,475	31,292	16.0	30.8	181,809	33,786	18.6	34.2
阿賀野市	42,841	7,152	16.7	31.1	39,207	7,143	18.2	35.9
佐渡市	56,191	13,787	24.5	40.8	47,881	12,462	26.0	43.7
魚沼市	36,682	7,131	19.4	34.1	32,516	6,915	21.3	39.5
南魚沼市	57,910	9,642	16.6	30.2	52,960	9,603	18.1	35.3
胎内市	29,920	5,100	17.0	33.4	27,350	5,421	19.8	37.5
聖籠町	13,982	1,664	11.9	24.9	14,109	1,810	12.8	27.0
弥彦村	8,110	1,205	14.9	28.6	7,354	1,331	18.1	34.2
田上町	11,991	1,980	16.5	33.5	10,678	2,244	21.0	39.5
阿賀町	11,332	3,379	29.8	46.4	8,988	2,877	32.0	51.5
出雲崎町	4,445	1,122	25.2	40.6	3,852	1,047	27.2	45.1
湯沢町	7,977	1,479	18.5	35.1	7,646	1,695	22.2	40.6
津南町	9,794	2,481	25.3	39.8	8,440	2,181	25.8	44.5
刈羽村	4,719	742	15.7	29.5	4,209	734	17.4	34.3
関川村	5,693	1,412	24.8	40.3	4,663	1,246	26.7	46.1
粟島浦村	365	125	34.2	42.5	332	85	25.6	41.0

出典：人口・高齢化率…新潟県推計人口（新潟県）各年10月1日現在

被保険者数…毎月事業状況報告書（新潟県後期高齢者医療広域連合 事業月報）各年10月1日現在

### 【高齢者世帯の状況】

新潟県における高齢者世帯は年々増加しており、令和2年は世帯総数の23.7%を占めています。(図表8) また、高齢者の人口に占める単身高齢者世帯の割合は、13.8%を占めています。(図表9) 今後、高齢者のみの世帯は更に増加すると見込まれています。

図表8 新潟県の高齢者世帯数の推移

(単位:世帯)

区分		平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総数(世帯) 不詳を含む		795,868	819,552	839,039	848,150	864,750
高齢者がいる世帯	世帯数	346,603	375,341	398,544	430,034	443,774
	割合	43.6%	45.8%	47.5%	50.7%	51.3%
高齢者世帯	世帯数	94,732	118,271	139,983	172,753	205,055
	割合	11.9%	14.4%	16.7%	20.4%	23.7%
単身高齢者世帯	世帯数	41,712	53,138	65,027	82,333	98,746
	割合	5.2%	6.5%	7.8%	9.7%	11.4%
高齢者夫婦世帯 ※1	世帯数	49,308	60,390	69,401	81,427	94,074
	割合	6.2%	7.4%	8.3%	9.6%	10.9%
その他の高齢者世帯	世帯数	3,712	4,743	5,555	8,993	12,235
	割合	0.5%	0.6%	0.7%	1.1%	1.4%

※1 夫婦とも65歳以上の世帯

出典：高齢者の現況（新潟県）

図表9 高齢者の人口に占める高齢者単身世帯の割合(令和2年)

区分		65歳以上			75歳以上(再掲)			85歳以上(再掲)		
		人口(人)	単身世帯(世帯)	単身世帯割合(%)	人口(人)	単身世帯(世帯)	単身世帯割合(%)	人口(人)	単身世帯(世帯)	単身世帯割合(%)
新潟県	総数	715,935	98,746	13.8	372,287	53,651	14.4	137,928	19,534	14.2
	男	309,603	37,005	12.0	142,531	13,562	9.5	41,450	4,238	10.2
	女	406,332	61,741	15.2	229,756	40,089	17.4	96,478	15,296	15.9
全国	総数	35,335,805	6,716,806	19.0	18,248,742	3,807,708	20.9	6,021,086	1,334,321	22.2
	男	15,344,951	2,308,171	15.0	7,185,605	947,502	13.2	1,896,652	277,431	14.6
	女	19,990,854	4,408,635	22.1	11,063,137	2,860,206	25.9	4,124,434	1,056,890	25.6

出典：令和2年「国勢調査」人口等基本集計

人口…第2-5表、単身世帯数…第27-4表（総数）、第24-1表（男性、女性）

## 2 第2期データヘルス計画の評価・考察

### (1) 保健事業の評価の視点

データヘルス計画に盛り込む保健事業については、次のとおり下図の評価の構造ごとに評価指標と目標値を設定し、評価を行いました。

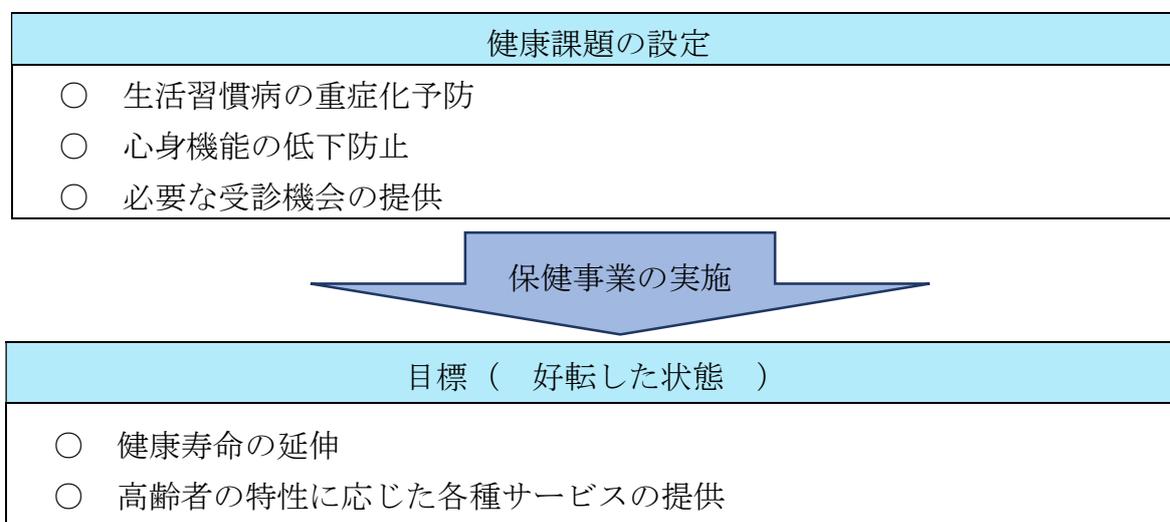
保健事業評価の視点

評価の構造	評価の視点・内容
ストラクチャー 実施体制は整っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>達成したい目標にむけて、関係者の理解が得られているか。</li> <li>保健指導の実施体制が構築できたか（直営・委託）。</li> <li>委託の場合、十分に事業を実施できている事業者であるか。</li> <li>保険者等との連絡、協力体制ができているか。</li> </ul>
プロセス うまく運営できているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施手順書を作成し、関係者間で共有できているか。</li> <li>募集、初回実施、継続、評価の各段階でチェックしているか。</li> <li>対象者に合わせた内容が準備できているか。</li> <li>参加者の健康状態を事前に把握、指導者に提供できるか。</li> </ul>
アウトプット ちゃんと実施できたか	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画した事業が実施できたか。</li> <li>ねらったセグメントの対象者が参加できているか。</li> <li>最後まで継続できたか。</li> <li>実施回数、人数は計画どおりか。</li> </ul>
アウトカム 結果は出ているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的とした成果が上がっているか。</li> <li>関心度・生活習慣、健康状態（検査値）、療養状況</li> <li>医療費（非参加群との比較があるとよい）</li> </ul>

出典：高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版（厚生労働省）

### (2) 取組のまとめ

第2期データヘルス計画では、次のとおり健康課題と目標を定めました。



計画期間の中間地点に当たる令和2年度に、前年度までの評価を踏まえて中間見直しを行いました。

令和3年度以降は、見直し後の事業計画に基づき事業を実施し、個別事業の評価は見直し後の指標を令和2年度から適用しました。また、短期的な目標として評価指標を設定したものについては毎年度評価を行い、中長期的な目標については計画の最終年度に評価を行うこととしました。

### 【第2期データヘルス計画（中間見直し後）の健康課題と目標】

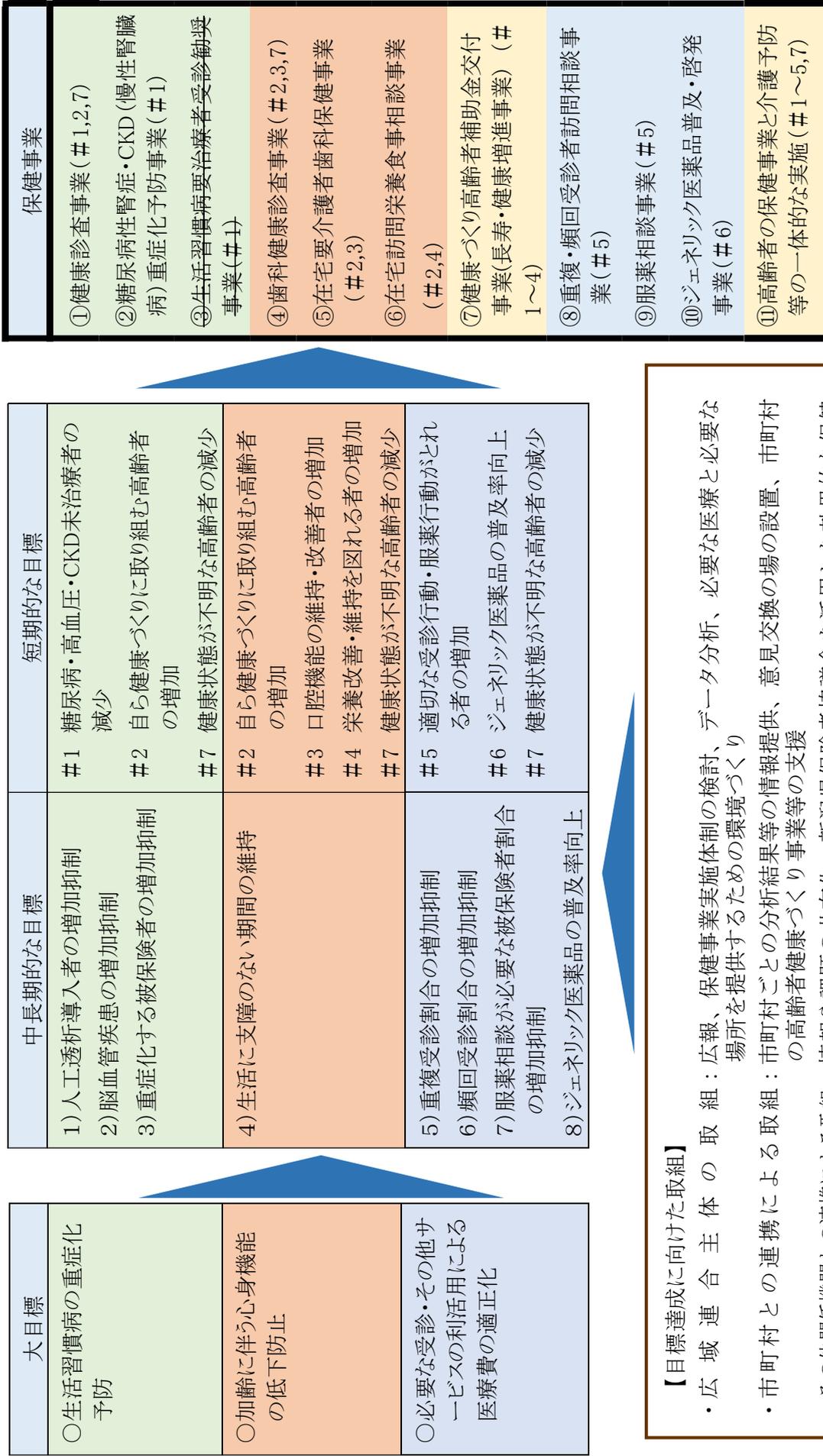
健康課題の設定
<p>○ 生活習慣病の重症化予防</p> <p>生活習慣病の患者数が多く、特に高血圧疾患は患者数全体に対して 70.1%が罹患しています。高血圧疾患や糖尿病等の生活習慣病は、脳梗塞、腎不全の増悪の要因となりますが、これらの疾患は医療費が高く、自己負担の増加をもたらします。生活習慣病は、後期高齢者になる以前からの課題であることから、市町村事業との連続性を意識した重症化予防の取組が必要です。</p> <p>重症化予防の取組は、未治療者に対する医療機関への受診勧奨や、専門職による保健相談が考えられます。</p>
<p>○ 心身機能の低下防止</p> <p>骨折、肺炎、アルツハイマー病、歯科疾病（う蝕を含む）、低栄養、関節症等、心身機能が低下している状態が、新潟県で顕著にみられます。心身機能の低下が進むと、自立した生活が困難になるとともに、医療費が高額になり、自己負担の増加をもたらします。</p> <p>広域連合の保健事業と市町村の介護予防事業では、対象者が重なることが想定されることから、市町村と連携を密にし、相互に補完する形での事業運営を行っていく必要があります。</p>
<p>○ 必要な受診機会の提供</p> <p>重複受診、頻回受診等、医療機関への過度な受診の可能性がある人や、10 剤以上の服薬者が多くいることから、適正な受診を促す必要があります。また、ジェネリック医薬品普及率向上のため、他保険者と情報共有を図る必要があります。</p>

### 保健事業の実施

#### 目標（好転した状態）

- 健康寿命の延伸
- 高齢者の特性に応じた各種サービスの提供

【第2期データヘルス計画の体系図】(中間見直し後)



【目標達成に向けた取組】

- ・広域連合主体の取組：広報、保健事業実施体制の検討、データ分析、必要な医療と必要な場所を提供するための環境づくり
- ・市町村との連携による取組：市町村ごとの分析結果等の情報提供、意見交換の場の設置、市町村の高齢者健康づくり事業等の支援
- ・その他関係機関との連携による取組：情報や課題の共有化、新潟県保険者協議会を活用した効果的な保健事業の実施、被用者保険等との連携

### (3) 目標の達成状況及び評価・考察

#### ア 第2期データヘルス計画における保健事業の評価

保健事業番号・事業名 : ①健康診査事業

大目標 生活習慣病の重症化予防  
 中長期的な目標 ・人工透析導入者の増加抑制 ・脳血管疾患の増加抑制 ・重症化する被保険者の増加抑制  
 短期的な目標 #1 糖尿病・高血圧・CKD 未治療者の減少 #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #7 健康  
 事業目的 生活習慣病を発見し、適切に医療につなげる。  
 対象者 除外者を除いた全被保険者  
 事業内容 広域連合が主体となり、市町村への業務委託により実施する。  
 ・健康診査の実施 ・新潟県健診ガイドラインによる「受診勧奨判定値の者」に対する受診勧奨

		スタート時	変更		スタート時 (H28)	H30	
誰が、 （実施体制/ どういう体制で）	評価指標	・健康診査推進計画の策定 ・医療・健康診査等の分析結果の提供	なし	評 価	実施	【計画】 実施	
	目標値	市町村との連携体制の構築	なし			【実績】 実施	
（実施過程/ プロセス どのように）	評価指標	個別での市町村との意見交換の実施	市町村との意見交換の実施 ・保健事業担当者連絡会議の実施 ・契約時や健康診査推進計画作成時に調査票で意見の聴取実施		2市町村  【計画変更後の 現状値】 実施	【計画】 5市町村	
	目標値	円滑な健康診査の実施	なし			【実績】 電話で市町村と個別かつ密に連絡 訪問実績なし 【計画変更後の 実績】 実施	
どれだけやって （アウトプット 事業実施量）	評価指標	健康診査受診率	なし		評 価	23.8%	【計画】 前年度比増加
	目標値	受診率の前年度比増加	なし				【実績】 25.5%
（成果/ その結果どうなっ たか）	評価指標	健診結果が次の該当する者で、健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者の割合 ・血圧【収縮期160mmHg以上または拡張期100mmHg以上】 ・中性脂肪【400mg/dl以上 またはLDL160以上 またはHDL30未満】 ・血糖【140mg/dl またはHbA1c7.0以上】	新潟県健診ガイドラインによる「受診勧奨判定値」の未治療者で医療に結び付いた割合（健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者／受診勧奨判定値の未治療者） 受診勧奨判定値 ・血圧【収縮期140mmHg以上または拡張期90mmHg以上】 ・血中脂質検査【中性脂肪300mg/dl以上 またはLDL140mg/dl以上 またはHDL34mg/dl未満】 ・血糖検査【血糖126mg/dl または HbA1c6.5以上】		86.3%  【計画変更後の 現状値】 45.5%	【計画】 87.0%	
	目標値	受診勧奨判定値該当で医療に結び付いた割合90.0%	50.0%			【実績】 87.6%  【計画変更後の 実績】 46.3%	

状態が不明な高齢者の減少

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・毎年、健康診査推進計画を作成し、あわせて医療・健診等の分析結果を市町村に提供することができた。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 5市町村	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	・毎年、保健事業担当者連絡会議を1～3回実施し、契約時や健康診査推進計画作成時に調査票で意見の聴取を行うなど、実施市町村と意見交換をしながら事業を進めることができた。
【実績】 電話で市町村と個別かつ密に連絡訪問実績なし 【計画変更後の実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	・健診受診率は令和元年度まで上昇していたが、コロナ禍の影響で令和2年度に大きく落ち込んだ。以降は受診率が徐々に回復しているが、コロナ禍前の状況には戻っていない。
【実績】 27.0%	【実績】 21.7%	【実績】 24.4%	【実績】 26.5%	【実績】	
【計画】 87.6%	【計画変更】 50.0%	【計画変更】 50.0%	【計画変更】 50.0%	【計画変更】 50.0%	・健診受診者のうち、受診勧奨値の者で未治療者は、毎年健診受診者の10%強である。健診後に受診勧奨値で医療に結び付いた者は、毎年目標値に近い数値で推移している。
【実績】 87.0%	【実績】 45.8%	【実績】 48.4%	【実績】 43.0%	【実績】	
【計画変更後の実績】 46.3%					<p align="center"><b>【5段階評価】</b></p> <p align="center">(5:大きく上回る達成 4:上回る達成 3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)</p> <p align="center">3</p>

保健事業番号・事業名：②糖尿病性腎症・CKD(慢性腎臓病)重症化予防事業

大目標 生活習慣病の重症化予防  
 中長期的な目標 人工透析導入者の増加抑制・重症化する被保険者の増加抑制  
 短期的な目標 #1 糖尿病・高血圧・CKD 未治療者の減少  
 事業目的 市町村による重症化予防事業の取組を支援し、糖尿病・CKDの未治療者を減少させる。  
 対象者 CKDの重症度分類(出典:日本腎臓学会 CKD診療ガイド)でリスク高・リスク中となった者  
 事業内容 市町村と連携を強化し、地域に応じた効果的な取組を支援する。  
 ・市町村の重症化予防事業取組状況の調査・健康診査実施結果データ等の提供

		スタート時	変更		スタート時(H28)	H30	
誰が、 (実施体制/ どういう体制で)	評価指標	・実施市町村との結果共有の体制作り ・医師会との連携 ・新潟県糖尿病対策推進会議との連携	なし	評 価	—	【計画】 実施	
	目標値	関係機関との連携体制の構築	なし			【実績】 実施	
(実施過程/どのよう プロセス)	評価指標	事業の進捗	・市町村同士の情報交換の場の提供 ・健康診査実施結果データ等の提供		—	【計画】 未実施市町村での事業実施方法の検討・支援	
	目標値	事業の推進	なし				【実績】 効果的な取組の検討 【計画変更後の実績】 実施
(事業実施量/どれだけや って)	評価指標	CKD進展予防のための判定基準及びフローチャートに基づいた保健指導もしくは健診結果等を活用した糖尿病性腎症等の重症化予防の実施市町村数	なし		16市町村	【計画】 20市町村	
	目標値	事業実施市町村数の増加	なし				【実績】 19市町村
(成果/その結果どうな ったか)	評価指標	相談実施者の翌年度の健康診査結果により病期進行が抑制された割合	CKDの重症度分類でリスク高・リスク中該当者のうち、糖尿病またはCKDで医療未受診(レセプト傷病名に「慢性腎臓病」または「糖尿病」の出現がない)の割合		—	【計画変更後の現状値】 55.3%	【計画】 70.0%
	目標値	相談実施者の病期進行の抑制	50.0%以下				【実績】 — 【計画変更後の実績】 54.0%

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一体的実施を通じて実施市町村との結果共有を図った。</li> <li>・会議等で新潟県や腎専門医との連携を図った。</li> </ul>
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 前年度の評価を踏まえた実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健事業担当者連絡会議では健康診査実施結果等データの提供や市町村同士の情報交換の場を設定し、重症化予防の取組に向けた支援をした。</li> </ul>
【実績】 効果的な取組の検討・支援 【計画変更後の実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 22市町村	【計画】 24市町村	【計画】 26市町村	【計画】 28市町村	【計画】 30市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村や関係機関と連携し、情報提供等を行った結果、目標値には届いていないが、事業実施市町村数の増加につながった。</li> </ul>
【実績】 20市町村	【実績】 22市町村	【実績】 21市町村	【実績】 22市町村	【実績】	
【計画】 70.0%	【計画変更】 50.0%以下	【計画変更】 50.0%以下	【計画変更】 50.0%以下	【計画変更】 50.0%以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未受診の割合は年々減少傾向にあるが、コロナ禍による医療機関への受診控え等により、目標値を達成できなかった。</li> </ul>
【実績】 —  【計画変更後の実績】 54.5%	【実績】 54.0%	【実績】 51.9%	【実績】 51.1%	【実績】	
					<p align="center"><b>【5段階評価】</b>  (5:大きく上回る達成 4:上回る達成  3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)</p> <p align="center">2</p>

保健事業番号・事業名 : ④ 歯科健康診査事業

大目標 加齢に伴う心身機能の低下防止  
 中長期的な目標 ・生活に支障のない期間の維持  
 短期的な目標 #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口腔機能の維持・改善者の増加 #7 健康状態  
 事業目的 歯科健康診査受診者増加に努めるとともに、治療が必要となった受診者を医療へつなげる。  
 対象者 実施年度に76歳・80歳に達する被保険者(除外者を除く)  
 事業内容 広域連合が主体となり、市町村への業務委託により実施する。  
 対象者に歯科健康診査を実施し、歯や歯肉の状態や口腔清掃状況等の要治療者に対して、適切な

		スタート時	変更		スタート時(H28)	H30	
誰が、(実施体制/どのよう体制で)	評価指標	・歯科健康診査推進計画の策定 ・医療の分析結果を市町村に提供	なし	評 価		【計画】 実施	
	目標値	市町村との連携体制の構築	なし			【実績】 実施	
(実施過程/どのよう)	評価指標	未実施市町村への歯科健康診査実施のための支援	なし		【計画】 実施		
	目標値	円滑な歯科健康診査の実施	なし		【実績】 実施		
(事業実施量/どれだけやっ)	評価指標	歯科健康診査実施市町村数	1)歯科健康診査実施市町村数 2)歯科健康診査の受診率		価	1)11市町村 【計画変更後の現状値】 1)11市町村 2)11.6%	【計画】 前年度比増加
	目標値	歯科健康診査実施市町村数の増加	1)前年度比増加 2)前年度比増加				【実績】 1)15市町村 【計画変更後の実績】 1)15市町村 2)14.6%
(成果/その結果どうなっ)	評価指標	歯科健診結果が要治療で、歯科健診受診月の翌月以降に歯科レセプトがある人の割合	なし			93.6%	【計画】 90.0%
	目標値	要治療で医療に結び付いた割合90.0%	なし				【実績】 96.5%

が不明な高齢者の減少

医療につなげる。

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・毎年、歯科健康診査推進計画を策定し、あわせて歯科健康診査後に医療に結び付いた割合を分析し、市町村に提供することができた。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・未実施市町村に対して聞き取りや情報提供を行った。 ・契約時や歯科健康診査推進計画作成時に調査票で意見の聴取を行うなど、実施市町村と意見交換をしながら事業を進めることができた。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 前年度比増加	【計画変更】 1)前年度比増加  2)前年度比増加	【計画変更】 1)前年度比増加  2)前年度比増加	【計画変更】 1)前年度比増加  2)前年度比増加	【計画変更】 1)前年度比増加  2)前年度比増加	・未実施市町村に対して情報提供等を行うことで、実施市町村の増加につながった。 ・実施する市町村の更なる増加を目指すとともに、歯科健診受診率を上げていくことが必要である。
【実績】 1)18市町村  【計画変更後の実績】 1)18市町村 2)13.0%	【実績】 1)21市町村  2)14.7%	【実績】 1)22市町村  2)12.0%	【実績】 1)25市町村  2)13.1%	【実績】	
【計画】 90.0%	【計画】 90.0%	【計画】 90.0%	【計画】 90.0%	【計画】 90.0%	・歯科健診結果通知の際に歯周疾患に関する予防等の歯科保健指導を合わせて行うことで、治療が必要な者を適切に医療に結び付けることができています。
【実績】 95.4%	【実績】 95.4%	【実績】 95.3%	【実績】 93.4%	【実績】	
					<p align="center"><b>【5段階評価】</b>            (5:大きく上回る達成 4:上回る達成            3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)</p> <p align="center">4</p>

保健事業番号・事業名 : ⑤在宅要介護者歯科保健事業

大目標 加齢に伴う心身機能の低下防止  
 中長期的な目標 ・生活に支障のない期間の維持  
 短期的な目標 #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口腔機能の維持・改善者の増加  
 事業目的 通院による歯科保健医療サービスを受けることが困難な要介護者に対して、在宅において歯科健診  
 対象者 被保険者で、通院による歯科保健サービスを受けることが困難な、新潟市に住所を有する要介護3～  
 事業内容 新潟市歯科医師会へ業務委託して実施する。  
 ・歯科医師及び歯科衛生士等による訪問歯科健診  
 ・歯科健診結果の通知と口腔ケア指導及び健康教育  
 ・その他必要な相談及び援助

		スタート時	変更	スタート時(H28)	H30
誰が、(実施体制/ど ういう体制で)	評価指標	新潟市歯科医師会との打合せ 会議	なし		
	目標値	新潟市歯科医師会との連携体 制の強化	なし	【実績】 実施	
(実施過程/どのよ うに)	評価指標	・効果的な対象者の選定 ・居宅介護支援事業所への事 業周知	なし	実施	【計画】 実施
	目標値	円滑な訪問歯科健康診査の実 施	なし		【実績】 実施
(事業実施量/どれだけや って)	評価指標	訪問歯科健康診査の受診者数	なし	79人	【計画】 前年度比増加
	目標値	訪問歯科健康診査受診者数の 増加	なし		【実績】 101人
(成果/その結果どうな ったか)	評価指標	訪問歯科健診結果が要治療 で、訪問歯科健診受診月の翌 月以降に歯科レセプトのある 人の割合	なし	77.2%	【計画】 77.5%
	目標値	要治療で医療に結び付いた割 合 80.0%	なし		【実績】 80.0%

や歯科保健指導等を行うことにより、治療が必要な受診者を医療へつなげる。  
5の認定を受けた者。(新潟市以外は、県が「無料訪問歯科健診」を実施している)

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・新潟市歯科医師会との打合せを実施し、前年度の評価をするとともに、事業の実施内容や事業周知方法等を検討した。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・新潟市歯科医師会より居宅介護支援事業者や介護施設へ事業の勧奨を行った。 ・要介護3～5の認定通知とともに在宅要介護者歯科保健事業の案内文を送付し、必要な人に情報が行き届くようにした。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	【計画】 前年度比増加	・コロナ禍の影響により令和2年度に受診者数が大きく減少。令和3年度以降は若干回復しているが、コロナ禍以前の状況には戻っていない。
【実績】 113人	【実績】 34人	【実績】 79人	【実績】 64人	【実績】	
【計画】 78.0%	【計画】 78.5%	【計画】 79.0%	【計画】 79.5%	【計画】 80.0%	・歯科医師が結果を直接対象者に説明通知することで、治療が必要な者を適切に医療に結び付けることができていることから、健診受診後の継続受診につながっている。
【実績】 82.4%	【実績】 96.9%	【実績】 88.4%	【実績】 90.4%	【実績】	
					<p style="text-align: center;"><b>【5段階評価】</b>  (5:大きく上回る達成 4:上回る達成  3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)</p> <p style="text-align: center;">4</p>

保健事業番号・事業名：⑥在宅訪問栄養食事相談事業

大目標 加齢に伴う心身機能の低下防止  
 中長期的な目標 ・生活に支障のない期間の維持  
 短期的な目標 #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #4 栄養改善・維持を図れる者の増加  
 事業目的 低栄養状態及びフレイル状態の被保険者の居宅を訪問し個々の状況に合わせて実効的な栄養相談  
 対象者 前年度の健康診査結果で、BMIが21.5kg/m<sup>2</sup>未満かつ1年間に2kg以上(H30まで：半年以内に1kg以上  
 事業内容 広域連合と実施地域の市町村が共同事業協定を結び、新潟県栄養士会へ業務委託し実施する。  
 ・訪問栄養相談を行う管理栄養士の育成研修  
 ・訪問栄養相談の実施(6か月間に3回訪問、手紙・電話による支援1回、6か月後にフォローアップ訪

		スタート時	変更		スタート時(H28)	H30
（実施体制／誰が、どのような体制で）	評価指標	・新潟県栄養士会との打合せ会議 ・実施市町村との共同事業に関する協定の締結 ・かかりつけ医や地域包括支援センター等との情報共有・協力等の連携体制の構築	・新潟県栄養士会との打合せ会議 ・実施市町村との共同事業に関する協定の締結 ・かかりつけ医や地域包括支援センター等との情報共有・協力等の連携体制の構築 ・訪問相談が実施可能な栄養士の確保	評	実施  【計画変更後の現状値】 実施	【計画】 実施
	目標値	・関係機関との連携体制の強化	・関係機関との連携体制の強化 ・訪問相談に必要な管理栄養士の確保			【実績】 実施 【計画変更後の実績】 実施
（実施過程／どのようように）	評価指標	・在宅訪問栄養食事相談事業での訪問相談が実施可能な栄養士の数	フロー図に沿った実施(情報収集、アセスメント方法、対象者の選定方法、目標の設定、訪問回数、参加者アンケート、記録状況等)	価	16人  【計画変更後の現状値】 —	【計画】 前年度比増加
	目標値	管理栄養士の育成	フロー図のとおりにより事業が進められる。			【実績】 22人 【計画変更後の実績】 実施
（事業実施量／どれだけやって）	評価指標	訪問相談実施者のBMI値が維持・改善した割合	1)訪問相談実施率 (相談実施者数/申請者数)  2)訪問相談3回終了者率 (訪問3回終了者/相談実施数)	価	—	【計画】 50.0%
	目標値	訪問相談実施者の心身機能の維持・向上50.0%	1)維持・増加  2)維持・増加			【実績】 81.0%  【計画変更後の実績】 1)62.5% 2)89.2%
（成果／その結果どうなったか）	評価指標	訪問相談実施者の日常生活チェック項目が改善した割合	1)相談実施者のBMI値が維持・改善した割合(相談1回目と相談3回目のBMIを比較して、維持・改善者/実施者)  2)相談実施者の日常生活チェック項目が改善した割合(アセスメント表「体によい変化があらわれた」「気持ちによい変化があらわれた」と回答した者/実施者)	価	—	【計画】 70.0%
	目標値	訪問相談実施者の生活改善率80.0%	1)80.0%  2)80.0%			【実績】 65.5%  【計画変更後の実績】 1)81.0% 2)65.5%

を行うことで、栄養改善及び心身機能の低下予防を促すとともに生活機能の維持・改善を図る。  
 )体重が減少している者

問1回)

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施市町村、県栄養士会、かかりつけ医や地域包括支援センター等と連携した事業実施ができた。</li> <li>・毎年、管理栄養士の育成研修を実施し、訪問相談が可能な管理栄養士は確保された。</li> </ul>
【実績】 実施 【計画変更後の実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 前年度比増加	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フロー図に沿った進捗管理を行い、フロー図のとおりにより事業が進められた。</li> </ul>
【実績】 24人 【計画変更後の実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 50.0%	【計画変更】 1)前年度比維持・増加 2)前年度比維持・増加	【計画変更】 1)前年度比維持・増加 2)前年度比維持・増加	【計画変更】 1)前年度比維持・増加 2)前年度比維持・増加	【計画変更】 1)前年度比維持・増加 2)前年度比維持・増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託先や関係機関との連携により、実施率を増加することができた。</li> </ul>
【実績】 82.1% 【計画変更後の実績】 1)67.6% 2)81.3%	【実績】 1)66.4% 2)85.9%	【実績】 1)68.5% 2)86.0%	【実績】 1)69.0% 2)81.6%	【実績】	
【計画】 75.0%	【計画変更】 1)80.0% 2)80.0%	【計画変更】 1)80.0% 2)80.0%	【計画変更】 1)80.0% 2)80.0%	【計画変更】 1)80.0% 2)80.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談実施者の個々の状況に合わせて、きめ細かな指導を行うことにより、BMI値の維持・改善した割合はおおむね目標値を達成できた。</li> <li>・日常生活チェック項目が改善した割合は、コロナ禍の影響で心身機能が低下したことにより、目標値には及ばなかった。</li> </ul>
【実績】 89.7% 【計画変更後の実績】 1)82.1% 2)89.7%	【実績】 1)75.4% 2)75.4%	【実績】 1)82.9% 2)63.4%	【実績】 1)81.6% 2)76.3%	【実績】	
					<p align="center"><b>【5段階評価】</b>                      (5:大きく上回る達成 4:上回る達成                      3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)</p> <p align="center">3</p>

保健事業番号・事業名： ⑦健康づくり高齢者補助金交付事業(長寿・健康増進事業)

大目標 加齢に伴う心身機能の低下防止、生活習慣病の重症化予防  
 中長期的な目標 ・生活に支障のない期間の維持、人工透析導入者の増加抑制、脳血管疾患の増加抑制、重症化する  
 短期的な目標 #1 糖尿病・高血圧・CKD 未治療者の減少 #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口腔  
 事業目的 被保険者の健康増進に資する事業の推進に向けて、市町村が行う健康づくり事業等に対する補助を  
 対象者 広域連合特別対策補助金で定める長寿・健康増進事業の対象者  
 事業内容 広域連合特別対策補助金による補助金の交付 [対象事業]・健康教育・健康相談事業 ・人間ドック

		スタート時	変更		スタート時(H28)	H30	
誰が、(実施体制/どういう体制で)	評価指標	予算の確保	なし	評	市町村の申請を踏まえて、必要な財源を確保できた。	【計画】 実施	
	目標値	事業実施に必要な財源の確保	なし			【実績】 実施	
(実施過程/どのよう)	評価指標	各種会議での周知	なし		価	会議等で周知	【計画】 実施
	目標値	円滑な事業の実施	なし				【実績】 実施
(事業実施量/どれだけやって)	評価指標	補助金交付市町村数	なし		28市町村	28市町村	【計画】 28市町村
	目標値	実施市町村数の維持・増加	なし				【実績】 29市町村
(成果/その結果どうなったか)	評価指標	補助金交付市町村数	なし	28市町村	28市町村	【計画】 28市町村	
	目標値	被保険者の健康増進に資する事業の推進	なし			【実績】 29市町村	

被保険者の増加抑制  
機能の維持・改善者の増加 #4 栄養改善・維持を図れる者の増加  
実施する。

の費用助成 ・その他、被保険者の健康増進のために必要と認められる事業等

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・事業実施に必要な財源を毎年確保することができた。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・各種会議等での周知や、他市町村の事業例の共有を行い、円滑な事業を毎年実施することができた。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 29市町村	【計画】 30市町村	【計画】 30市町村	【計画】 30市町村	【計画】 30市町村	・交付対象のメニューを増やす等、交付基準の見直しを行い、補助金交付市町村は毎年増加し、令和元年度以降は全市町村交付となった。
【実績】 30市町村	【実績】 30市町村	【実績】 30市町村	【実績】 30市町村	【実績】	
【計画】 29市町村	【計画】 30市町村	【計画】 30市町村	【計画】 30市町村	【計画】 30市町村	<p align="center"><b>【5段階評価】</b></p> <p align="center">(5:大きく上回る達成 4:上回る達成 3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)</p> <p align="center">3</p>
【実績】 30市町村	【実績】 30市町村	【実績】 30市町村	【実績】 30市町村	【実績】	

保健事業番号・事業名：⑧重複・頻回受診者訪問相談事業

大目標 必要な受診・その他サービスの利活用による医療費の適正化  
 中長期的な目標 ・重複受診割合の増加抑制 ・頻回受診割合の増加抑制  
 短期的な目標 #5 適切な受診行動・服薬行動がとれる者の増加  
 事業目的 重複・頻回受診傾向にある被保険者及びその家族に対し、保健師、看護師等が訪問し、療養上の日常軽減や医療費の適正化を図る。  
 対象者 【重複受診】3か月連続して、同月中に同一疾病で2医療機関以上受診している者  
 【頻回受診】3か月連続して、同月中に同一医療機関を12回以上受診している者(人工透析患者は除く民間業者への業務委託により実施する。  
 事業内容 ・専門職(保健師・看護師等)による、対象者の居宅での訪問健康相談の実施  
 ・適正な受診やかかりつけ医、かかりつけ薬局を持つことに関する意識啓発

		スタート時	変更	スタート時(H28)	H30
誰が、 （実施体制/ どういう体制で） ストラクチャー	評価指標	・市町村との訪問相談結果共有等による連携体制の強化 ・新潟県医師会との事業実施状況等の共有による連携体制の強化	なし	実施	【計画】 実施
	目標値	関係機関との連携体制の強化	なし		【実績】 実施
（実施過程/ どのよう プロセス	評価指標	・各種広報媒体による意識啓発の実施 ・対象者全体に対する訪問相談実施者の割合	・各種広報媒体による意識啓発の実施 ・高齢者の特性を踏まえた対象疾病の優先順位付け等による対象者の抽出及び対象者の市町村との共有	1)— 2)11.2% 【計画変更後の現状値】 実施	【計画】 1)実施 2)20.0%
	目標値	・適正な受診やかかりつけ医を持つことに関する意識啓発の実施 ・効果的な対象者の選定	なし		【実績】 1)広報実施 2)31.6% 【計画変更後の実績】 実施
（事業実施量/ どれだけやって） アウトプット	評価指標	訪問相談実施者で訪問相談実施月の翌月から3か月間のレセプトにより、対象者に該当しなくなった者の割合	訪問相談実施率 (相談実施数/事業案内者数)	評 価 [重複]55.8% [頻回]49.6% 【計画変更後の現状値】 [重複]29.5% [頻回]23.7%	【計画】 [重複]50.0% [頻回]50.0%
	目標値	訪問相談実施者の受診行動改善率50.0%	前年度比維持・増加		【実績】 [重複]70.8% [頻回]47.6% 【計画変更後の実績】 [重複]33.7% [頻回]30.4%
（成果/ その結果どうなったか） アウトカム	評価指標	訪問相談実施者で、訪問相談実施月の翌月から3か月間のレセプトにより、対象者に該当しなくなった者の1人当たりの1か月平均の医療費削減額	1)訪問相談実施者で訪問相談実施月の翌月から3か月間のレセプトにより、対象者に該当しなくなった割合 2)訪問相談実施者で訪問相談実施月の翌月から3か月間のレセプトにより、対象者に該当しなくなった者の一人当たりの1か月平均の医療費削減額	削減 【計画変更後の現状値】 1) [重複]55.8% [頻回]49.6% 2) [重複]9,952円 [頻回]14,709円	【計画】 医療費の削減
	目標値	訪問相談実施者の行動変容による医療費の削減	1)50.0% 2)医療費削減		【実績】 削減 【計画変更後の実績】 1) [重複]70.8% [頻回]47.6% 2) [重複]19,775円 [頻回]11,996円

生活に関する健康相談等を行うことにより、生活習慣病の重症化予防及び被保険者の適正な受診を促すことで、自己負担額の

)

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・相談実施者から同意を得て相談結果を市町村と共有し、引き続き見守りを行う体制を構築できた。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 1)実施 2)30.0%	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	・ガイドブック、しおり等による機会を捉えた広報を実施した。 ・高齢者の特性を踏まえた訪問対象者の優先順位付けや、市町村との対象者の情報を共有することで、効果的な対象者の選定ができた。
【実績】 1)広報実施 2)24.7% 【計画変更後の実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 [重複]50.0% [頻回]50.0%	【計画変更】 前年度比維持・増加	【計画変更】 前年度比維持・増加	【計画変更】 前年度比維持・増加	【計画変更】 前年度比維持・増加	・実施率はコロナ禍の影響により減少傾向にあったが、実施方法の改善等を図ったことで、実施率を増加させることができた。
【実績】 [重複]61.2% [頻回]51.0% 【計画変更後の実績】 [重複]24.7% [頻回]24.6%	【実績】 [重複]20.2% [頻回]16.0%	【実績】 [重複]25.0% [頻回]23.1%	【実績】 [重複]35.1% [頻回]42.6%	【実績】	
【計画】 医療費の削減	【計画変更】 1)50.0% 2)医療費の削減	【計画変更】 1)50.0% 2)医療費の削減	【計画変更】 1)50.0% 2)医療費の削減	【計画変更】 1)50.0% 2)医療費の削減	・事業実施の効果により、重複・頻回の対象者に該当しなくなった者も多く、適正な受診行動がとれる者が増加し、医療費の削減につながった。
【実績】 削減 【計画変更後の実績】 1) [重複]61.2% [頻回]51.0% 2) [重複]15,403円 [頻回]19,727円	【実績】 1) [重複]71.1% [頻回]83.9% 2) [重複]18,905円 [頻回]5,661円	【実績】 1) [重複]72.1% [頻回]47.2% 2) [重複]27,011円 [頻回]8,355円	【実績】 1) [重複]63.5% [頻回]64.4% 2) [重複]16,692円 [頻回]17,118円	【実績】	
					<p align="center"><b>【5段階評価】</b>                      (5:大きく上回る達成 4:上回る達成                      3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)</p> <p align="center">3</p>

保健事業番号・事業名 : ⑨服薬相談事業

大目標 必要な受診・その他サービスの利活用による医療費の適正化  
 中長期的な目標 ・服薬相談が必要な被保険者割合の増加抑制  
 短期的な目標 #5 適切な受診行動・服薬行動がとれる者の増加  
 事業目的 薬剤師が居宅を訪問し、薬の管理や飲み方の提案等を行うことで、被保険者の適正な服薬を促し、  
 対象者 3か月連続して同月中に2医療機関以上受診しており、重複投薬や併用禁忌薬剤処方状況が疑わ  
 事業内容 広域連合が主体となって、関係機関との協議により、効果的な実施体制を検討する。  
 ・薬剤師による薬に関する訪問相談の実施 ・適正な受診やかかりつけ医、かかりつけ薬局を持つ

		スタート時	変更	スタート時(H28)	H30
誰が、(実施体制/体制で)	評価指標	市町村や医師会、薬剤師会等との連携体制の構築	なし	-	【計画】 実施
	目標値	関係機関との連携体制の構築	なし		【実績】 実施
(実施過程/どのように)	評価指標	前年度の評価を踏まえた事業の実施	なし	-	【計画】 前年度の評価を踏まえた実施
	目標値	効果的な事業の推進	なし		【実績】 実施
(事業実施量/どれだけやって)	評価指標	相談実施者で相談実施月の翌月から3か月間のレセプトにより、対象者に該当しなくなった者の割合	1)訪問相談申請率 (訪問相談申請者数/申請勧奨者数) 2)訪問相談実施率 (訪問相談実施者数/訪問相談申請者数)	-	【計画】 50.0%
	目標値	相談実施者の受診行動改善率50.0%	1)維持・増加 2)維持・増加		【実績】 62.5% 【計画変更後の実績】 1)6.9% 2)65.3%
(成果/その結果どうなったか)	評価指標	相談実施者で、相談実施月の翌月から3か月間のレセプトにより、対象者に該当しなくなった者の一人当たりの1か月平均の医療費削減額	1)相談実施者で、相談実施月の翌月から3か月のレセプトにより、対象に該当しなくなった者の割合 2)相談実施者で、相談実施月の翌月から3か月のレセプトにより、対象に該当しなくなった者の一人当たりの医科(投薬のみ)・調剤医療費の削減効果(1か月平均)	-	【計画】 医療費の削減
	目標値	相談実施者の行動変容による医療費の削減	1)50.0% 2)削減		【実績】 削減効果 3,287円 【計画変更後の実績】 1)62.5% 2)3,287円

日常生活の改善及び健康の保持増進を図るとともに、自己負担額の軽減や医療費の適正化を図る。  
 れ、服薬に関する確認や相談、調整が必要な状況が疑われる者

ことに関する意識啓発

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・新潟市薬剤師会と連携を取りながら事業を実施できた。 ・今後は「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」のメニューの中で実施していく市町村を支援していく必要がある。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 前年度の評価を踏まえた実施	【計画】 前年度の評価を踏まえた実施	【計画】 前年度の評価を踏まえた実施	【計画】 前年度の評価を踏まえた実施	【計画】 前年度の評価を踏まえた実施	・薬剤師会との協議の中で、対象者の抽出方法や訪問の実施時期を見直しながら事業を実施できた。
【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 50.0%	【計画変更】 1)前年度比維持・増加  2)前年度比維持・増加	【計画変更】 1)前年度比維持・増加  2)前年度比維持・増加	【計画変更】 1)前年度比維持・増加  2)前年度比維持・増加	【計画変更】 1)前年度比維持・増加  2)前年度比維持・増加	・申請率が1割以下であり、申請があっても相談実施に至らないケースもあるため、申請率及び実施率を上げる工夫が必要である。
【実績】 55.1%	【実績】 1)6.2%	【実績】 1)6.3%	【実績】 1)4.1%	【実績】	
【計画変更後の実績】 1)7.9%	2)73.5%	2)59.6%	2)80.6%		
【計画】 医療費の削減	【計画変更】 1)50.0%	【計画変更】 1)50.0%	【計画変更】 1)50.0%	【計画変更】 1)50.0%	・訪問実施者のうち、服薬相談事業の対象者に該当しなくなった者は約半数であった。 ・訪問により重複投薬や併用禁忌薬剤処方改善されたほか、薬局と連携して残薬調整を行うなど、医療費の削減につながった。
【実績】 削減効果 5,784円	【実績】 1)58.3%	【実績】 1)48.4%	【実績】 1)79.3%	【実績】	
【計画変更後の実績】 1)55.1%	2)4,556円	2)9,896円	2)2,593円		【5段階評価】 (5:大きく上回る達成 4:上回る達成 3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)
2)5,784円					3

保健事業番号・事業名：⑩ジェネリック医薬品普及・啓発事業

大目標 必要な受診・その他サービスの利活用による医療費の適正化  
 中長期的な目標 ・ジェネリック医薬品の普及率向上  
 短期的な目標 #6 ジェネリック医薬品の普及率向上  
 事業目的 現在使用している先発医薬品をジェネリック医薬品へ切り替えることによって、患者の自己負担額の  
 対象者 切り替え可能な先発医薬品を使用している者  
 事業内容 広域連合が主体となって市町村と協力して実施  
 ①広報誌等による啓発 ・市町村広報誌への掲載依頼(年1回) ・後期高齢者医療制度ガイドブック  
 ②ジェネリック医薬品希望カードの配布 ・被保険者証交付時の配布 ・市町村窓口等の配布  
 ③ジェネリック医薬品差額通知 ・ジェネリック医薬品に変更した場合に、自己負担額が100円以上  
 ④他保険者との情報共有や共同実施等による効果的な啓発の実施

		スタート時	変更	スタート時(H28)	H30
誰が、(実施体制/ストラクチャー/どういう体制で)	評価指標	保険者協議会等での各保険者でのジェネリック医薬品に関する協議回数	なし	1回	【計画】 2回
	目標値	他保険者との連携体制の構築	なし		【実績】 2回
(実施過程/プロセス/どのように)	評価指標	各種事業の実施	・広報誌等による啓発の実施 ・ジェネリック医薬品希望カードの配布 ・ジェネリック医薬品差額通知	実施	【計画】 実施
	目標値	取組の推進	なし		【実績】 実施 【計画変更後の実績】 実施
(事業実施量/どれだけやって)	評価指標	ジェネリック医薬品の普及率	ジェネリック医薬品差額通知者の切替率(切替者数/通知者数)(発送ごとの切替率)	65.2%  【計画変更後の現状値】 1回目 16.0% 2回目 23.5%	【計画】 74.0%
	目標値	ジェネリック医薬品の普及率(数量ベース) 80.0%以上	25.0%		【実績】 74.9% 【計画変更後の実績】 1回目 24.8% 2回目 23.8%
(成果/その結果どうなったか)	評価指標	ジェネリック医薬品差額通知の発送による1年間の切替効果額(合計)	ジェネリック医薬品差額通知の発送による1年間の切替効果額(発送ごとの効果額)	3,852万円 (1年の合計ではなく、発送1年後の単月の金額を誤って記載していた)	【計画】 医療費の削減
	目標値	ジェネリック医薬品差額通知による切替者の医療費の削減	なし		【修正】 1回目 329,637千円 2回目 290,626千円

軽減と医療費の適正化を図る。

、小冊子、ホームページ等への掲載

軽減される可能性のある被保険者にハガキで通知

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】 前年度の協議内容を踏まえた必要な回数	【計画】 前年度の協議内容を踏まえた必要な回数	【計画】 前年度の協議内容を踏まえた必要な回数	【計画】 前年度の協議内容を踏まえた必要な回数	【計画】 前年度の協議内容を踏まえた必要な回数	・保険者協議会等で効果的な啓発方法を検討した。
【実績】 2回	【実績】 2回	【実績】 2回	【実績】 2回	【実績】	
【計画】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	【計画変更】 実施	・市町村広報誌等による広報とともに、ジェネリック医薬品希望カードの配布や差額通知を年2回実施した。
【実績】 実施 【計画変更後の実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】 77.0%	【計画変更】 25.0%	【計画変更】 25.0%	【計画変更】 25.0%	【計画変更】 25.0%	・差額通知や広報誌等による啓発の実施により、差額通知者の切替率は目標値をおおむね達成した。
【実績】 78.4% 【計画変更後の実績】 1回目 23.1% 2回目 22.1%	【実績】 1回目 49.3% 2回目 21.5%	【実績】 1回目 28.8% 2回目 29.4%	【実績】 1回目 36.8% 2回目 27.7%	【実績】	
【計画】 医療費の削減	【計画変更】 医療費の削減	【計画変更】 医療費の削減	【計画変更】 医療費の削減	【計画変更】 医療費の削減	・ジェネリック医薬品差額通知により、普及率の向上及び医療費の削減ができ、医療費の適正化につながった。
【計画変更後の実績】 削減 1回目 158,796千円 2回目 152,163千円	【実績】 1回目 1,098,171千円 2回目 167,915千円	【実績】 1回目 185,741千円 2回目 143,167千円	【実績】 1回目 237,871千円 2回目 121,618千円	【実績】	
					<p align="center"><b>【5段階評価】</b>            (5: 大きく上回る達成 4: 上回る達成            3: 概ね達成 2: 下回る 1: 大きく下回る)</p> <p align="center">3</p>

保健事業番号・事業名： ⑩高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施(令和2年度より実施)

大目標 生活習慣病の重症化予防、加齢に伴う心身機能の低下防止、必要な受診・その他サービスの利活用  
 中長期的な目標 ・人工透析導入者の増加抑制 ・脳血管疾患の増加抑制 ・重症化する被保険者の増加抑制  
 ・重複受診者割合の増加抑制 ・頻回受診者割合の増加抑制 ・服薬相談が必要な被保険者割合  
 短期的な目標 #1 糖尿病・高血圧・CKD 未治療者の減少 #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口  
 #5 適切な受診行動・服薬行動がとれる者の増加 #7 健康状態が不明な高齢者の減少  
 事業目的 フレイル状態など高齢者の多様な課題に対して、ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチ  
 対象者 すべての被保険者  
 事業内容 KDBシステムを活用した地域の健康課題の分析・対象者の把握や関係機関と連携しながらのハイ  
 1)ハイリスクアプローチ ア 低栄養防止・生活習慣病等の重症化予防への取組  
 イ 重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導の取組  
 ウ 健康状態が不明な高齢者の状態把握。必要なサービスへ  
 2)ポピュレーションアプローチ 通いの場等における、フレイル予防の普及啓発、運動・栄養・口

		スタート時	変更		スタート時(H28)	H30
誰が、 ストラクチャー (実施体制/ どういう体制で)	評価指標	・市町村との連携 ・予算の確保	新規	評 価	保健事業担当者連絡会議において、意見交換の実施	【計画】
	目標値	市町村との連携体制構築	新規			【実績】
(実施過程/ プロセス のように)	評価指標	市町村における円滑な事業の開始 ・事業の企画・調整やKDBシステムを活用した地域の健康課題の分析・対象者の把握等の個別支援 ・市町村が円滑に事業を実施できるように、各市町村の後期高齢者健康診査結果有所見者状況・受診勧奨判定値該当者の状況のデータ提供 ・保健事業担当者連絡会議等で、事業を実施している市町村の取組の情報提供	新規		実施	【計画】
	目標値	市町村における効果的な事業の実施	新規		【実績】	
(事業実施量/ アウトプット だけやって)	評価指標	広域連合における市町村への個別支援の実施数(支援市町村数)	新規		4市町村	【計画】
	目標値	次年度新たに事業開始する市町村数	新規		【実績】	
(成果/ その結果 どうなったか)	評価指標	事業実施市町村数	新規		—	【計画】
	目標値	26市町村 (健康寿命延伸プランにより、令和6年までに全市町村の実施とする)	新規		【実績】	

用による医療費の適正化

・生活に支障のない期間の維持 ・健康状態が不明な高齢者の減少  
 合の増加抑制

腔機能の維持・改善者の増加 #4 栄養改善・維持を図れる者の増加

チの両面から支援し、フレイル予防に取り組む市町村を増やす。

リスクアプローチ・ポピュレーションアプローチを行う市町村を支援する。

の接続への取組

腔等の健康教育・健康相談等の積極的な関与

R1	R2	R3	R4	R5	評価・分析
【計画】	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・保健事業担当者連絡会議を1～3回開催し、市町村との意見交換を実施した。
【実績】	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	【計画】 実施	・コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインや会場を分散するなど工夫して保健事業担当者連絡会議を実施した。 ・独自に作成した基本的な方針の記載例や後期高齢者健康診査結果有所見者状況・受診勧奨判定値該当者の状況のデータ提供を行ったほか、国保連合会と連携し、KDBシステムの活用について周知した。 ・各市町村での取組事例をまとめ、情報提供した。
【実績】	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】 実施	【実績】	
【計画】	【計画】 6市町村	【計画】 10市町村	【計画】 6市町村	【計画】 4市町村	・担当者連絡会議での実施市町村との情報交換や、未実施市町村への個別支援を行い、目標を上回るペースで一体的実施に取り組んでもらうことができた。
【実績】	【実績】 12市町村	【実績】 6市町村	【実績】 6市町村	【実績】	
【計画】	【計画】 4市町村	【計画】 10市町村	【計画】 20市町村	【計画】 26市町村	<p style="text-align: center;"><b>【5段階評価】</b></p> (5:大きく上回る達成 4:上回る達成 3:概ね達成 2:下回る 1:大きく下回る)
【実績】	【実績】 4市町村	【実績】 16市町村	【実績】 22市町村	【実績】 28市町村	

イ 第2期データヘルス計画における短期的な目標の評価

データヘルス計画の短期目標 評価指標	実績値								目指す方向性 目標値	評価	関連 事業 番号
	スタート時 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4				
<b>&lt;短期目標：#1 糖尿病・高血圧・CKD未治療者の減少&gt;</b>											
CKDの重症度分類の中・高リスクで糖尿病またはCKDで未受診の割合	55.3%	54.8%	54.0%	54.5%	54.0%	51.9%	51.1%	50%以下	未受診の割合は年々減少傾向にあるが、新型コロナウイルスの影響により、医療機関の受診控えがみられ、目標値には及ばなかった。	2	①
受診勧奨判定値の者が医療に結びついた割合 (健診受診月の翌月に生活習慣病に関する治療レセプトがある者／受診勧奨判定値の未治療者)	45.5%	47.3%	46.3%	46.3%	45.8%	48.4%	43.0%	50%以上	健診を受けた者のうち、受診勧奨判定値で医療に結びついた者は、目標者の10%強である。健診後に受診勧奨判定値で医療に結びついた者は、目標値には若干及ばないが令和3年度は、過去最も高い数値となった。 (分母は、通年レセプトなし+健診同月のみ+健診同月、健診実施後+健診実施後のみのレセプトあり)	3	② ③ ④ ⑤
	4,024 /8,844	4,526 /9,571	4,501 /9,731	4,752 /10,263	3,930 /8,573	4,600 /9,497	3,448 /8,012				
<b>&lt;短期目標：#2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加&gt;</b>											
健康診査受診率 (受診者／被保険者－健診対象除外者)	23.8%	25.2%	25.5%	27.0%	21.7%	24.4%	26.5%	前年度比 増加	受診率は年々上昇傾向にあったが、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は健診受診者が大幅に減少したが、令和3・4年度と受診率は回復してきている。	3	① ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
	80,705 /338,922	85,691 /340,026	87,371 /341,983	92,346 /341,750	74,059 /341,505	82,168 /337,086	90,805 /342,137				
受診勧奨判定値の者が医療に結びついた割合 (健診受診月の翌月に生活習慣病に関する治療レセプトがある者／受診勧奨判定値の未治療者)	45.5%	47.3%	46.3%	46.3%	45.8%	48.4%	43.0%	50%以上	健診を受けた者のうち、受診勧奨判定値の者が未治療者は、毎年健診受診者の10%強である。健診後に受診勧奨判定値で医療に結びついた者は、目標値には若干及ばないが、年々増加傾向にあり、令和3年度は過去最も高い数値となった。 (分母は、通年レセプトなし+健診同月のみ+健診同月、健診実施後+健診実施後のみのレセプトあり)	3	
	4,024 /8,844	4,526 /9,571	4,501 /9,731	4,752 /10,263	3,930 /8,573	4,600 /9,497	3,448 /8,012				
<b>&lt;短期目標：#3 口腔機能の維持・改善者の増加&gt;</b>											
歯科健康診査受診率 (受診者／対象年齢の被保険者－歯科健診対象除外者)	11.6%	13.3%	14.6%	13.0%	14.7%	12.0%	13.1%	前年度比 増加	健診受診率は横ばいであるため、今後は実施する市町村の更なる増加を目指すとともに、歯科健診受診率を上げていくことが必要である。	3	④ ⑤ ⑦ ⑩
歯科健診受診者(実施年度に76歳・80歳に達する被保険者)の健診結果が要治療で医療に結びついた割合 (歯科健診受診月の翌月に歯科レセプトがある者／歯科健診で要治療と判定された者)	93.6%	96.6%	96.5%	95.4%	95.4%	95.3%	93.4%	90%以上	歯科健診結果・通知の際に歯周疾患に関する予防等の歯科保健指導を併せて行うことで、治療が必要な者を適切に医療に結び付けることができています。	4	
在宅介護者が訪問歯科健診を受け、健診結果が要治療で、健診受診月の翌月に歯科レセプトがある者の割合 (歯科健診受診月の翌月に歯科レセプトがある者／歯科健診で要治療と判定された者)	77.2%	77.8%	80.0%	82.4%	96.9%	88.4%	90.4%	80%以上	歯科医師が結果を直接対象者に説明通知することで、治療が必要な者を適切に医療に結び付けることができています。健診受診後の継続受診につながっている。	4	

データヘルス計画の短期目標 評価指標	実績値						目指す方向性 目標値	評価	【5段階評価】 5.大きく上回る達成 4.上回る達成 3.おおむね達成 2.下回る 1.大きく下回る	関連 事業 番号	
	スタート時 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3					R4
				80%以上	80%以上	80%以上					
<b>&lt;短期目標：#4 栄養改善・維持を図れる者の増加&gt;</b>											
在宅訪問栄養食事相談で、BMI値が改善した割合 (相談回目と3回目のBMIを比較し、維持・改善した割合)	—	64.2%	81.0%	82.1%	75.4%	82.9%	81.6%	80%以上	相談実施者の個々の状況に合わせて、きめ細かな指導を行うことにより、BMI値の維持・改善した割合はおおむね目標値を達成できた。 日常生活子チェック項目が改善した割合は、新型コロナウイルスの影響で心身機能が低下したことにより、目標値には及ばなかった。	⑥ ⑦ ⑩	
	—	67.3%	65.5%	89.7%	75.4%	63.4%	76.3%	80%以上			
<b>&lt;短期目標：#5 適切な受診行動・服薬行動がとれる者の増加&gt;</b>											
相談実施により重複受診の対象者に該当しなくなった割合 (相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者/相談実施者)	55.8%	73.0%	70.8%	61.2%	71.1%	72.1%	63.5%	50%以上	事業実施の効果により、重複・頻回の対象者に該当しなくなった者も多く、また、医療費の削減につながった。	⑧ ⑨ ⑩	
	49.6%	52.8%	47.6%	51.0%	83.9%	47.2%	64.4%	50%以上			
服薬相談実施者で対象者に該当しなくなった割合 (相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者/訪問相談実施者)	—	53.3%	62.5%	55.1%	58.3%	48.4%	79.3%	50%以上	訪問実施者のうち、服薬相談事業の対象者に該当しなくなった者が約半数であった。訪問により重複投薬や併用禁忌薬剤処方が改善されたほか、薬局と連携して残薬調整を行うなど、医療費の削減につながった。	3	
<b>&lt;短期目標：#6 ジェネリック医薬品の普及率向上&gt;</b>											
ジェネリック医薬品差額通知による切替率	1回目 16.0% 2回目 23.5%	1回目 40.7% 2回目 34.4%	1回目 24.8% 2回目 23.8%	1回目 23.1% 2回目 22.1%	1回目 49.3% 2回目 21.5%	1回目 28.8% 2回目 29.4%	1回目 36.8% 2回目 27.7%	25%以上	差額通知や広報誌等による啓発の実施により、差額通知者の切替率は目標値を達成した。	⑩	
<b>&lt;短期目標：#7 健康状態が不明な高齢者の減少&gt;</b>											
健康状態が不明な高齢者の割合 (健診・医療のどちらでも未受診の者/健診対象者)	4.48%	4.83%	4.65%	4.66%	5.18%	5.54%	5.35%	前年度比 減少	令和2・3年度は新型コロナウイルスの影響もあると思われるが、年々増加傾向にある。不明者の中には重症化予防が必要な人も多くいると思われるので、不明者を減らす対策が今後必要である。	① ② ⑦ ⑩	

ウ 第2期データヘルス計画における中長期的な目標の評価

データヘルス計画の中長期目標 評価指標	実績値							目指す方向性 目標値	評価	【5段階評価】 5:大きく上回る達成 4:上回る達成 3:おおむね達成 2:下回る 1:大きく下回る
	スタート時 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4			
<b>&lt;中長期目標: 1) 人工透析導入者の増加抑制&gt;</b>										
人工透析導入者の人数と割合 (人工透析患者数(4~3月診療分)/広域連合統計 各年4月1日現在被保険者数)	0.73%	0.73%	0.74%	0.74%	0.73%	0.75%	0.75%	維持・減少	被保険者数の増加に伴い、人工透析導入者数も増加している。 割合も微増であるが増加している。 後期高齢者医療制度加入前からの高血圧・糖尿病の予防、そして CKDの重症化予防に取り組み市町村への支援が必要である。	2
	2,633 /361,434	2,667 /367,803	2,744 /370,667	2,776 /374,991	2,754 /375,558	2,764 /371,165	2,798 /374,754			
<b>&lt;中長期目標: 2) 脳血管疾患の増加抑制&gt;</b>										
脳血管疾患(脳梗塞)による入院件数の割合 (脳梗塞による入院件数/広域連合統計各年4月 1日現在被保険者数)	4.66%	4.65%	4.57%	4.60%	4.34%	4.30%	4.00%	維持・減少	脳梗塞で入院する者の数は横ばいから減少傾向にある。 死亡率は年々減少傾向にあるが、全国と比較して高い状況にあ る。	3
	16,836 /361,434	17,089 /367,803	16,921 /370,667	17,262 /374,991	16,391 /375,558	15,971 /371,165	14,892 /374,754			
脳血管疾患による死亡率(人口10万対)	126.5	128.1	131.8	130.6	124.2	126.1	129.0	維持・減少	死亡率は年々減少傾向にあるが、全国と比較して高い状況にあ る。 死亡に至らないまでも、後遺症を残し生活している者も多くいると思 われるので、高血圧・糖尿病等の重症化予防に取り組み市町村へ の支援が必要である。	
<b>&lt;中長期目標: 3) 重症化する被保険者の増加抑制&gt;</b>										
重症化した疾病で受診した件数の割合 (大分類名)(受診件数/広域連合統計各年4月1 日現在被保険者数)	10.174%	10.956%	11.754%	12.633%	13.042%	13.756%	15.131%	維持・減少	脳血管疾患による死亡率は、年々減少傾向にあるが、重症化した 脳梗塞・脳内出血の割合は、むしろ増加している。 重症化した腎不全が年々増加傾向にある。	2
	36,771 /361,434	40,296 /367,803	43,567 /370,667	47,371 /374,991	4,8979 /375,558	51,057 /371,165	56,705 /374,754			
重症化した脳梗塞で受診した件数の割合 (中分類名: 脳梗塞)(脳梗塞の受診件数/広域連 合統計各年4月1日現在被保険者数)	0.923%	1.040%	1.052%	1.170%	1.184%	1.243%	1.236%	維持・減少	脳血管疾患による死亡率は、年々減少傾向にあるが、重症化した 脳梗塞・脳内出血の割合は、むしろ増加している。 重症化した腎不全が年々増加傾向にある。	2
	3,336 /361,434	3,825 /367,803	3,900 /370,667	4,388 /374,991	4,445 /375,558	4,614 /371,165	4,633 /374,754			
重症化した脳内出血で受診した件数の割合 (中分類名: 脳内出血)(脳内出血の受診件数/広 域連合統計各年4月1日現在被保険者数)	0.231%	0.260%	0.277%	0.290%	0.301%	0.290%	0.324%	維持・減少	脳血管疾患による死亡率は、年々減少傾向にあるが、重症化した 脳梗塞・脳内出血の割合は、むしろ増加している。 重症化した腎不全が年々増加傾向にある。	2
	834 /361,434	955 /367,803	1,025 /370,667	1,088 /374,991	1,130 /375,558	1,077 /371,165	1,215 /374,754			
重症化した腎不全で受診した件数の割合 (中分類名: 腎不全)(腎不全の受診件数/広域連 合統計各年4月1日現在被保険者数)	0.247%	0.281%	0.347%	0.382%	0.414%	0.419%	0.445%	維持・減少	脳血管疾患による死亡率は、年々減少傾向にあるが、重症化した 脳梗塞・脳内出血の割合は、むしろ増加している。 重症化した腎不全が年々増加傾向にある。	2
	891 /361,434	1,033 /367,803	1,285 /370,667	1,434 /374,991	1,554 /375,558	1,554 /371,165	1,669 /374,754			

データヘルス計画の中長期目標 評価指標	実績値							目指す方向性 目標値	評価	【5段階評価】 5:大きく上回る達成 4:上回る達成 3:おおむね達成 2:下回る 1:大きく下回る
	スタート時 (H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4			
	＜中長期目標：4＞生活に支障のない期間の維持＞									
平均自立期間と平均余命の差	男:1.6 女:3.5	男:1.6 女:3.5	男:1.5 女:3.5	男:1.5 女:3.4	男:1.5 女:3.3	男:1.5 女:3.4	男:1.5 女:3.4	差の縮小	平均余命と平均自立期間の差は、全国と比べ差はないが、年次的に縮小が見られる。 平均余命、平均自立期間は年々延びてきているが、全国と比べると短いので、今後も、市町村や関係団体と連携し、引き続き事業を展開していく。	3
歯科健診実施市町村数	11市町村	13市町村	15市町村	18市町村	21市町村	22市町村	25市町村	前年度比増加	委託料の増額（平成30年度までは基準額の1/3が市町村の持ち出しだったが、令和元年度から基準額の全額を委託料とした。）により、実施する市町村の増加につながった。今後も実施市町村の増加を目指す。	4
低栄養者の割合 (BMI2.5kg/m <sup>2</sup> 未満かつ1年間に2kg以上体重が減少した者/後期高齢者健康診査を受診した者)	4.21%	5.34%	5.34%	4.61%	5.27%	4.94%	5.11%	維持・減少	低栄養者が年々増加傾向にある。 一体的実施で低栄養に取り組み市町村への支援が必要である。	2
＜中長期目標：5＞重複受診割合の増加抑制＞										
重複受診者の割合 (重複受診者数/広域連合統計各年3月1日現在被保険者数)	0.25%	0.24%	0.21%	0.20%	0.20%	0.16%	0.15%	維持・減少	重複受診者は年々減少傾向にある。 今後も継続して、受診行動の改善と医療費の適正化に努めていく。	4
頻回受診者の割合 (頻回受診者数/広域連合統計各年3月1日現在被保険者数)	0.37%	0.29%	0.23%	0.28%	0.27%	0.17%	0.17%	維持・減少	頻回受診者は年々減少傾向にある。 今後も継続して、受診行動の改善と医療費の適正化に努めていく。	4
＜中長期目標：6＞頻回受診割合の増加抑制＞										
服薬相談が必要な者の割合 (服薬相談が必要な者数(基準対象者の抽出時)/実施地域の市町村の被保険者数:4月時点)	—	1.07%	0.99%	0.87%	0.69%	0.72%	0.74%	維持・減少	コロナ禍で若干増加傾向に見られるが、経年的に見て相談が必要となる者は減少している。 今後も継続して、受診行動の改善と医療費の適正化に努めていく。	3
＜中長期目標：8＞ジェネリック医薬品の普及率向上＞										
ジェネリック医薬品の普及率	65.2%	69.3%	74.9%	78.4%	80.1%	80.3%	81.9%	80.0%	全国の目標である80%が達成された。 今後も継続して、被保険者に対するジェネリック医薬品の普及啓発と医療費の適正化に努めていく。	4

評価	参考データ
<p><b>&lt;大目標 1. 生活習慣病の重症化予防&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進み、被保険者数の増加に伴い、医療費総額は増加している。1人当たりの医療費は、全国と比較すると低い状態が続いているが、R2に新型コロナウイルス感染症の影響(受診控え)により一時減少したものの、その後は再び増加に転じている。</li> <li>・要介護認定状況では、介護認定率が年々増加傾向にあり、特に介護度3以上の者が増加し、全国と比較すると、認定率は同等であるが、介護度の高い人の認定率が高く、また介護度の高い者のサービス利用率も全国に比べ高い。このようなことから、重症化予防の取組を強化していく必要がある。</li> <li>・人工透析の患者数は増加傾向にある。脳血管疾患の死亡率は全国に比べ高い。脳血管疾患・腎不全において、医療費80万円以上の高額疾病の入院患者件数割合をみると、年々増加傾向にある。このようなことから、高血圧・糖尿病等の予防、そしてCKDの重症化予防の取組を強化していく必要がある。</li> <li>・健診対象者数に対する健康状態が不明な高齢者(健診未受診で、かつ医療未受診の者)が、年々増加傾向にある。健診の受診率を高めるとともに、自ら健康づくりに取り組む高齢者を増やすために、ハイリスクアプローチに加え、ポピュレーションアプローチの強化が必要である。</li> </ul>	<p>参考データ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化率: H28 30.6%⇒R4 33.7%</li> <li>・被保険者数: H28 364,503人⇒R4 380,643人</li> <li>・医療費 医療費総額(百万円): H28 272,697⇒R1 288,532⇒R2 278,371⇒R3 280,122⇒R4 290,246 1人当たり医療費(円): H28 749,341⇒R1 768,523⇒R2 744,230⇒R3 755,225⇒R4 764,714 《新潟県後期高齢者医療疾病分類統計》</li> <li>・介護認定率: 新潟県 H29 19.4%(介護度3以上 7.9%)⇒R4 19.1%(介護度3以上 7.5%) 全国 H29 18.8%(介護度3以上 6.6%)⇒R4 19.5%(介護度3以上 6.8%) 《KDBシステム「健康スコアリング(介護)」》</li> <li>・人工透析の患者数: H28 2,633人 0.73%⇒R4 2,798人 0.75% 《KDBシステムのレポートデータ》</li> <li>・脳血管疾患の死亡率(人口10万対): 新潟県H28 126.5人⇒R3 126.1人⇒R4 129.0人 全国 H28 87.4人⇒R3 85.2人⇒R4 88.1人 《厚生省人口動態統計》</li> <li>・脳血管疾患・腎不全において、後期高齢者の被保険者数を分母とした「セプトによる中分類で、医療費80万円以上の高額疾病の入院患者件数割合」: 脳梗塞 H28 0.923%⇒R4 1.236% 脳内出血 H28 0.229%⇒R4 0.324% 腎不全 H28 0.244%⇒R4 0.445% 《新潟県後期高齢者医療疾病分類統計》</li> <li>・健診対象者数に対する健康状態が不明な高齢者(健診未受診で、かつ医療未受診の者): H28 4.48%⇒R4 5.35% 《KDBシステムの「後期高齢者の健診状況」》</li> </ul>
<p><b>&lt;大目標 2. 加齢に伴う心身機能の低下防止&gt;</b></p> <p>・新潟県のR4の「平均余命と平均自立期間の差」は、男女ともH28に比べ縮小している。全国に比べると、「平均余命と平均自立期間の差」には大きな差がないが、平均余命及び平均自立期間は年々延びているものの、全国に比べ約0.2年短い。市町村や関係団体と連携し取り組んでいくことが必要である。</p> <p>・健診受診した者のうち、BMIが21.5kg/m<sup>2</sup>未満かつ1年間に2kg以上体重が減少している者の割合が年々高くなっており、栄養改善及び心身機能の低下防止を促すことが必要である。</p> <p>・後期高齢者の質問票から、「運動・転倒リスク」ありの回答割合が全国に比べ多い。また、「口腔機能リスク」ありの回答割合は全国に比べ少ないが、増加傾向にある。フレイル予防の取組が重要である。</p> <p>・歯科健康診査を実施する市町村が増加し、歯科健診結果通知の際に歯周疾患に関する予防等の歯科保健指導を合わせて行うことで、治療が必要な者を適切に医療に結びつけることができていく。今後市町村数を増やすとともに、受診率を上げていくことが重要である。</p>	<p>平均余命と平均自立期間の差: 新潟県 R4 男性1.5年、女性3.4年 《KDBシステム「地域の全体像の把握」》</p> <p>・健診受診した者のうち、BMIが21.5kg/m<sup>2</sup>未満かつ1年間に2kg以上体重が減少している者の割合: H29 4.21%⇒R4 5.11% 《KDBシステム「保健事業介入支援管理」》</p> <p>・後期高齢者の質問票 「運動・転倒リスク」あり R4 新潟県76.1% 全国73.2% 「口腔機能リスク」あり 新潟県 R2 38.2%⇒R4 39.1% 全国 R2 40.0%⇒R4 39.5% 《KDBシステム「健康スコアリング(健診)」》</p> <p>・歯科健康診査を実施する市町村: H29 13市町村⇒R4 25市町村 《歯科健康診査推進計画より》</p>

評価	参考データ
<p>&lt;大目標 3. 必要な受診・その他サービスの利用による医療費の適正化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療専門職の効果的な訪問相談支援により、受診行動に一定の改善が見られ、重複受診者及び頻回受診者の割合が減少している。医療費が高額化している中、重複受診・頻回受診などの医療機関への過度な受診者や、重複投薬・併用禁忌薬剤処方疑われる者に対して、今後も継続して受診行動の改善と医療費の削減に努めていく必要がある。</li> <li>・ジェネリック医薬品の普及率は、全国の目標である80%に達したが、地域差もあることから被保険者に対するジェネリック医薬品の普及啓発の取組を今後も進めていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重複受診者の割合： H28 0.25%⇒R4 0.15%</li> <li>・頻回受診者の割合： H28 0.37%⇒R4 0.17%</li> <li>《重複・頻回受診者相談事業実施状況より集計》</li> <li>・重複投薬や併用禁忌薬剤処方が疑われる者の割合： H29 1.07%⇒R4 0.74%（実施地域の市町村）</li> <li>《服薬相談事業実施状況より集計》</li> <li>・ジェネリック医薬品の普及率： H28 65.2%⇒R4 81.9% 《国保総合システム》</li> </ul>



### 第3章 健康・医療情報等の分析・分析結果に 基づく健康課題の抽出

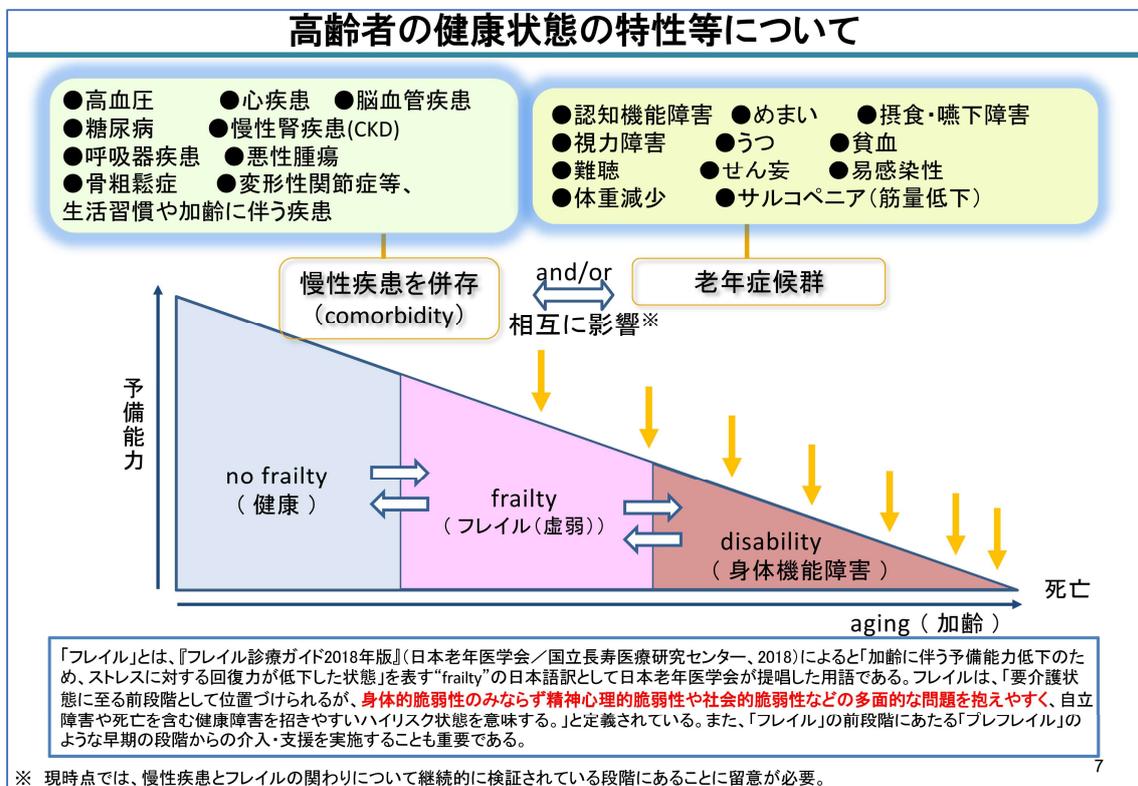
# 1 健康・医療情報の分析

令和元年10月に厚生労働省から発出された「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版」では、後期高齢者は、複数疾患の合併のみならず、加齢に伴う諸臓器の機能低下を基盤としたフレイルやサルコペニア、認知症等の進行により個人差が大きくなり、多病・多剤処方の状態に陥るなど、健康上の不安が大きくなることから、こうした不安を取り除き、住み慣れた地域で自立した生活ができる期間の延伸、QOLの維持向上を図るためには、高齢者の特性を踏まえた健康支援・相談を行うことが必要であるとされています。

概念図を見ると、後期高齢者は加齢に伴う虚弱な状態であるフレイルが顕著に進行し、複数の慢性疾患の保有とフレイルなどを要因とする老年症候群の症状が混在するため、包括的な疾病管理がより重要になるとされています。また、後期高齢者は、医療のかかり方として、多医療機関受診、多剤処方、残薬が生じやすいといった課題があり、それらにより薬剤有害事象のリスクが高まり、医療費の増加等にも影響することから、特に慢性疾患管理、服薬管理等が重要となります。

このほか、壮年期における肥満対策に重点を置いた生活習慣病対策（特定保健指導等）から、体重や筋肉量の減少を主因とした低栄養や口腔機能、運動機能、認知機能の低下等のフレイルに着目した対策への転換や、生活習慣病の発症予防より、重症化予防の取組が相対的に重要になります。また、健診や医療も受診していない、または、医療中断などのため保険者でも健康状態が不明な高齢者の状態を把握し、必要に応じて適切な医療・介護サービスにつなぐことなど、高齢者の特性を踏まえた健康支援を行うことが重要です。

(概念図)



出典：高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第2版（厚生労働省）

## (1) 被保険者構成の将来推計

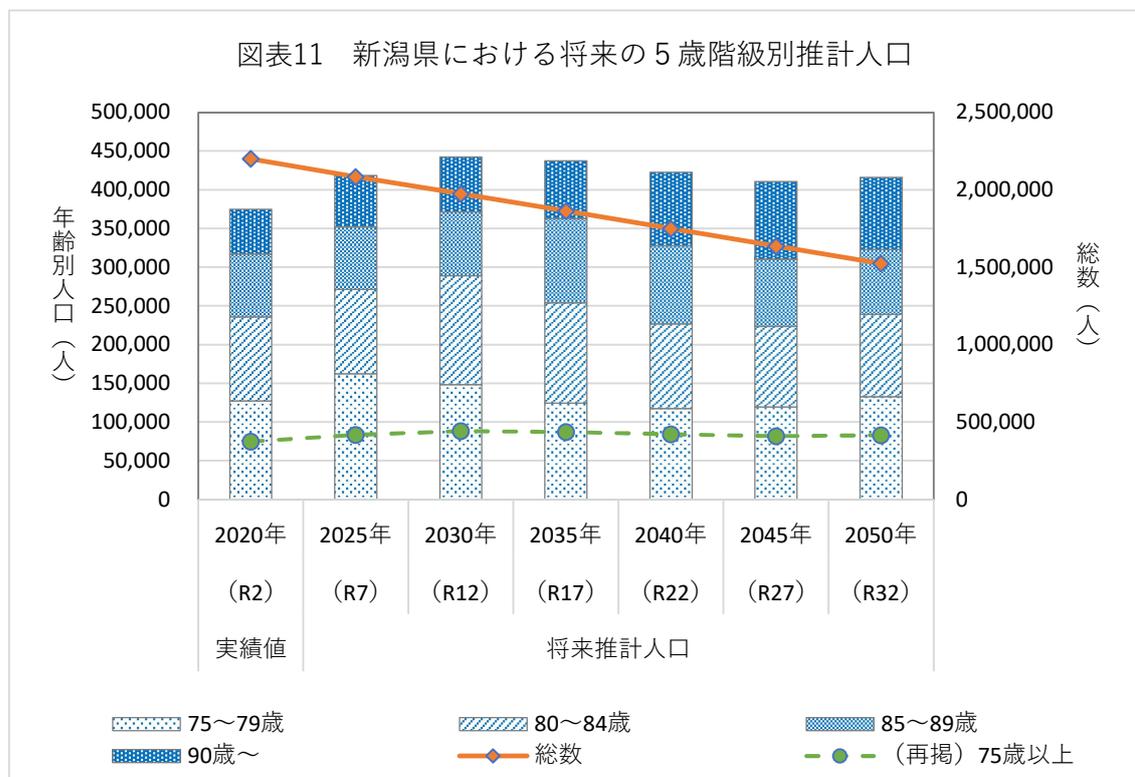
新潟県における75歳以上の被保険者は、将来推計人口では、総人口に対する割合は増え続ける一方、人数は令和12年頃をピークに徐々に減少していくと見込まれます。75歳以上の年齢構成をみると、高齢化が進んでいく見通しです。

(図表10、11)

図表10 新潟県における将来の5歳階級別推計人口

(単位:人)

区分	実績値	将来推計人口					
	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和27年	令和32年
65～69歳	169,854	141,440	131,992	133,938	147,749	133,986	114,000
70～74歳	176,709	160,961	134,598	126,008	128,172	141,637	128,704
75～79歳	127,407	162,148	148,300	124,618	117,214	119,660	132,549
80～84歳	108,410	108,900	140,524	129,323	109,558	103,802	106,600
85～89歳	81,035	81,109	82,584	108,703	101,037	86,843	83,407
90歳～	57,863	66,430	70,833	74,797	94,923	100,139	93,297
総数(全年齢)	2,201,272	2,084,429	1,974,466	1,863,278	1,750,660	1,637,004	1,525,004
(再掲)65歳以上	721,278	720,988	708,831	697,387	698,653	686,067	658,557
(再掲)75歳以上	374,715	418,587	442,241	437,441	422,732	410,444	415,853
年齢別割合 (65歳以上:%)	32.8	34.6	35.9	37.4	39.9	41.9	43.2
年齢別割合 (75歳以上:%)	17.0	20.1	22.4	23.5	24.1	25.1	27.3



出典：男女・年齢(5歳)階級別データ『日本の地域別将来推計人口』(令和5(2023)年推計)  
(国立社会保障・人口問題研究所)

## (2) 将来推計に伴う医療費

### 【医療費の推移】

新潟県における後期高齢者の医療費は、被保険者数の増加や医療の高度化等を背景に増加を続けていますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による受診控えが影響し、総医療費、1人当たり医療費ともに減少しました。なお、1人当たり医療費は、各年度において全国で最も低い値となっています。(図表12)

75歳以上の被保険者数が、令和12年度頃までは増加が見込まれていることから、これに伴い、総医療費も伸びていくものと推測されます。

図表12 総医療費、1人当たり医療費の状況

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
総医療費 (百万円)	新潟県	272,697	279,628	282,744	288,532	278,371	280,122	290,246
1人当たり医療費 (円)	新潟県	749,341	758,014	759,871	768,523	744,230	755,225	764,714
(参考) 全国との比較 1人当たり医療費 (円)	新潟県	742,219	752,116	751,961	763,496	741,281	750,342	762,174
	全国	922,352	935,253	932,054	944,567	912,746	931,607	947,672
	全国順位	47位						

出典：総医療費・1人当たり医療費：医療費の状況（市町村別）（新潟県後期高齢者医療広域連合）  
（参考）1人当たり医療費：医療費速報（国民健康保険中央会）

## 【医療基礎情報】

新潟県における10万人当たりの一般病院数は全国平均と比べ84.2%と下回っていますが、一般病院病床数は全国平均を上回っています。一方で、一般診療所数は全国平均と比べ92.8%と下回り、一般診療所病床数は36.1%と、大きな開きがあります。また、医師数は全国平均を下回っていますが、歯科医師数は全国平均を上回っています。(図表13)

1人当たり医療費では、合計が全国平均と比べ80.4%と低くなっていますが、入院・入院外と比べると歯科・調剤は全国平均に近い割合となっています。(図表13)

図表13 医療施設数・医師数、1人当たり医療費、受診率の状況

		新潟県		全国		対全国 平均比
10万人当たり 医療施設数・ 医療施設に従事する 医師数	一般病院数	4.8		5.7		84.2%
	一般病院病床数	765.6		706		108.4%
	一般診療所数	77.1	*1	83.1	*1	92.8%
	一般診療所病床数	24.1		66.7		36.1%
	歯科診療所数	51.9		54.1		95.9%
	医師数	204.3		256.6		79.6%
	歯科医師数	88.5	*2	82.5	*2	107.3%
	薬剤師数	174.3		198.6		87.8%
1人当たり医療費 (円)	合計	762,174		947,672		80.4%
	入院	364,575		458,824		79.5%
	入院外	209,929	*3	274,459		76.5%
	歯科	32,352		37,677		85.9%
	調剤	132,127		144,444	*3	91.5%
受診率 (100人当たり件数)	入院	62.23		73.21		85.0%
	入院外	1,396.70		1,523.98		91.6%
	歯科	224.13	*4	259.25		86.5%
	調剤	1,060.93		1,075.60		98.6%

\*1 出典：令和3年度医療施設（動態）調査・病院報告の概況（厚生労働省 R4. 9. 30公表）

\*2 出典：令和2年度医師・歯科医師・薬剤師調査の概況（厚生労働省 R4. 3. 17公表）

\*3 出典：令和4年度年間分医療費速報（国民健康保険中央会（年間分）（令和5年6月発表））

\*4 出典：新潟県後期高齢者医療疾病分類統計表（令和4年度）（新潟県後期高齢者医療広域連合）

【市町村別医療費の状況（各年度末時点）】

新潟県の市町村別医療費では、1人当たり医療費は、上位と下位では20万円程度の開きがあり、各市町村で地域差が大きいことが分かります。（図表14、15）

図表14 市町村別医療費の状況

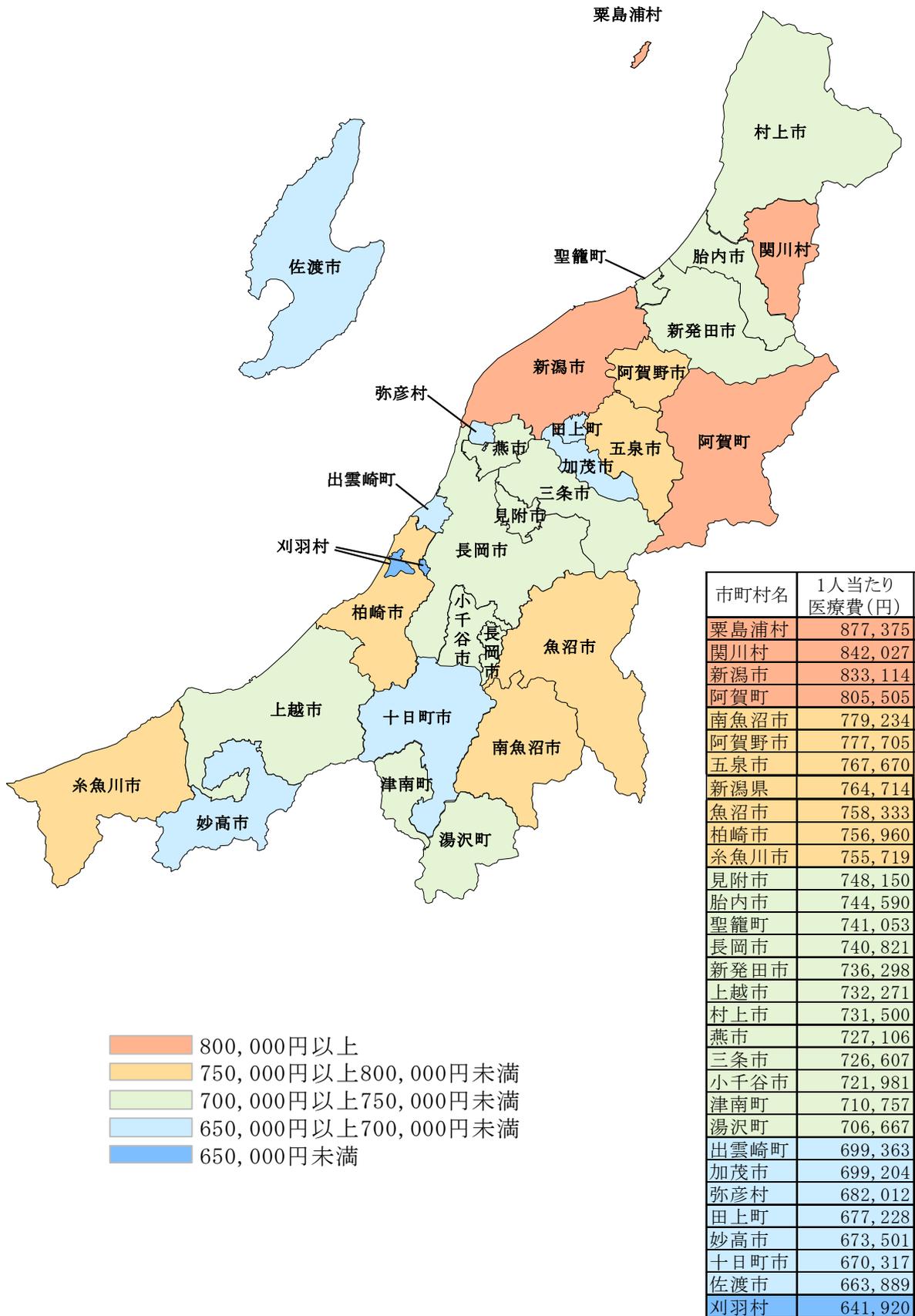
市町村名	R1		R2		R3		R4	
	医療費総計 (百万円)	1人当たり 医療費(円)	医療費総計 (百万円)	1人当たり 医療費(円)	医療費総計 (百万円)	1人当たり 医療費(円)	医療費総計 (百万円)	1人当たり 医療費(円)
新潟市	96,504	836,261	93,636	806,164	95,911	824,287	100,360	833,114
長岡市	31,312	724,241	30,333	705,171	30,504	717,600	32,291	740,821
三条市	12,319	755,468	11,911	733,146	11,944	740,271	12,046	726,607
柏崎市	11,646	783,847	11,131	757,676	10,590	733,317	11,091	756,960
新発田市	11,136	702,447	10,687	679,607	10,891	697,530	11,754	736,298
小千谷市	4,700	735,249	4,632	729,970	4,487	715,907	4,616	721,981
加茂市	3,768	737,031	3,683	722,097	3,516	698,697	3,604	699,204
十日町市	7,453	662,043	7,019	632,407	6,939	637,751	7,367	670,317
見附市	5,046	745,297	4,859	713,987	4,867	713,304	5,265	748,150
村上市	9,963	790,847	9,373	751,127	9,139	742,440	9,087	731,500
燕市	9,207	728,397	9,013	711,461	9,205	727,191	9,455	727,106
糸魚川市	7,412	767,793	7,247	760,409	7,152	764,049	7,092	755,719
妙高市	4,610	735,912	4,138	673,104	4,104	677,668	4,129	673,501
五泉市	6,898	747,870	6,766	737,243	6,939	764,666	7,083	767,670
上越市	24,541	760,621	23,320	724,077	23,810	745,469	23,968	732,271
阿賀野市	5,497	771,714	5,296	752,971	5,303	761,375	5,501	777,705
佐渡市	9,171	694,095	8,713	677,848	8,324	666,237	8,278	663,889
魚沼市	5,111	720,468	5,031	721,094	5,020	740,191	5,135	758,333
南魚沼市	7,276	756,691	7,184	757,688	6,969	753,142	7,270	779,234
胎内市	4,026	763,606	3,912	748,876	3,788	736,715	3,905	744,590
聖籠町	1,236	730,220	1,249	741,432	1,317	791,441	1,269	741,053
弥彦村	889	721,873	868	700,171	877	703,165	878	682,012
田上町	1,420	684,796	1,385	662,162	1,407	670,925	1,455	677,228
阿賀町	2,408	764,825	2,185	717,550	2,205	749,798	2,353	805,505
出雲崎町	709	652,100	702	658,127	689	660,559	725	699,363
湯沢町	987	639,019	1,031	663,537	1,142	726,218	1,142	706,667
津南町	1,580	668,388	1,566	677,616	1,554	692,046	1,564	710,757
刈羽村	510	716,604	451	650,237	481	712,343	454	641,920
関川村	1,085	815,452	955	737,644	990	788,445	1,030	842,027
粟島浦村	111	1,024,144	97	938,024	72	750,634	79	877,375
新潟県	288,532	768,523	278,371	744,230	280,122	755,255	290,246	764,714

※各年度3月～2月診療分のレセプトを集計しており、P48「医療費の推移」、P49「医療基礎情報」とは合計値が一致しません。

出典：医療費の状況（新潟県後期高齢者医療広域連合）

	800,000円以上
	750,000円以上800,000円未満
	700,000円以上750,000円未満
	650,000円以上700,000円未満
	650,000円未満

図表 15 1人あたり医療費（市町村別・令和4年度）



### (3) 平均余命・平均自立期間の状況

#### 【平均余命・平均自立期間】

新潟県の平均余命と平均自立期間は男女ともに年々延びていますが、全国平均と比べると約0.2年短くなっています。

また、平均余命と平均自立期間との差（不健康期間）は、男女とも縮小し、全国と比べても大きな差はありません。（図表16～19）

図表16 平均余命と平均自立期間の差

（単位：年）

区分			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
新潟県	男性	A 平均自立期間	78.7	79.1	79.2	79.3	79.4	79.4	79.9
		B 平均余命	80.3	80.7	80.8	80.8	80.9	80.9	81.4
		B-A(不健康期間)	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5
	女性	A 平均自立期間	83.6	83.9	83.8	83.8	83.8	83.8	84.2
		B 平均余命	87.1	87.4	87.3	87.3	87.2	87.1	87.6
		B-A(不健康期間)	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	3.3	3.4
全国	男性	A 平均自立期間	79.0	79.3	79.5	79.6	79.8	79.9	80.1
		B 平均余命	80.6	80.8	81.0	81.1	81.3	81.5	81.7
		B-A(不健康期間)	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6
	女性	A 平均自立期間	83.5	83.7	83.8	84.0	84.0	84.2	84.4
		B 平均余命	86.9	87.1	87.1	87.3	87.3	87.5	87.7
		B-A(不健康期間)	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3

出典：KDBシステム「地域の全体像の把握」

※ 「平均自立期間」とは、日常生活動作が自立している期間の平均

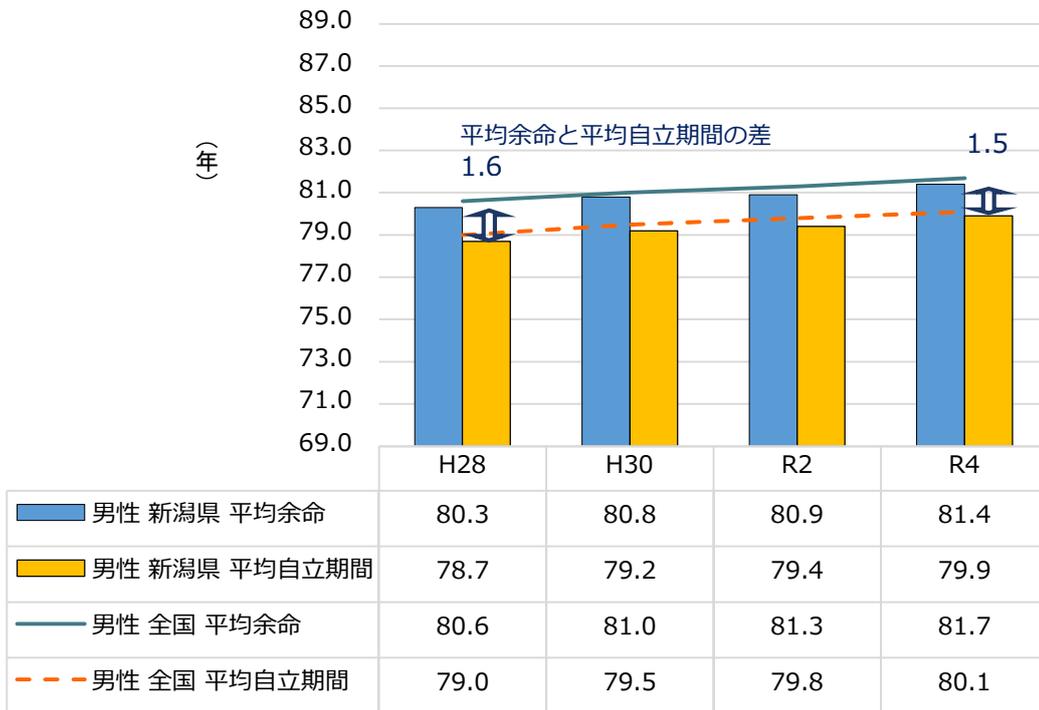
（KDBシステムでは、0歳以上の平均自立期間を対象とするため、40歳以上の要介護2以上認定者を自立していない期間の者とみなす）

参照：資料編 資料1【市町村別】平均余命と平均自立期間の差（令和4年度）

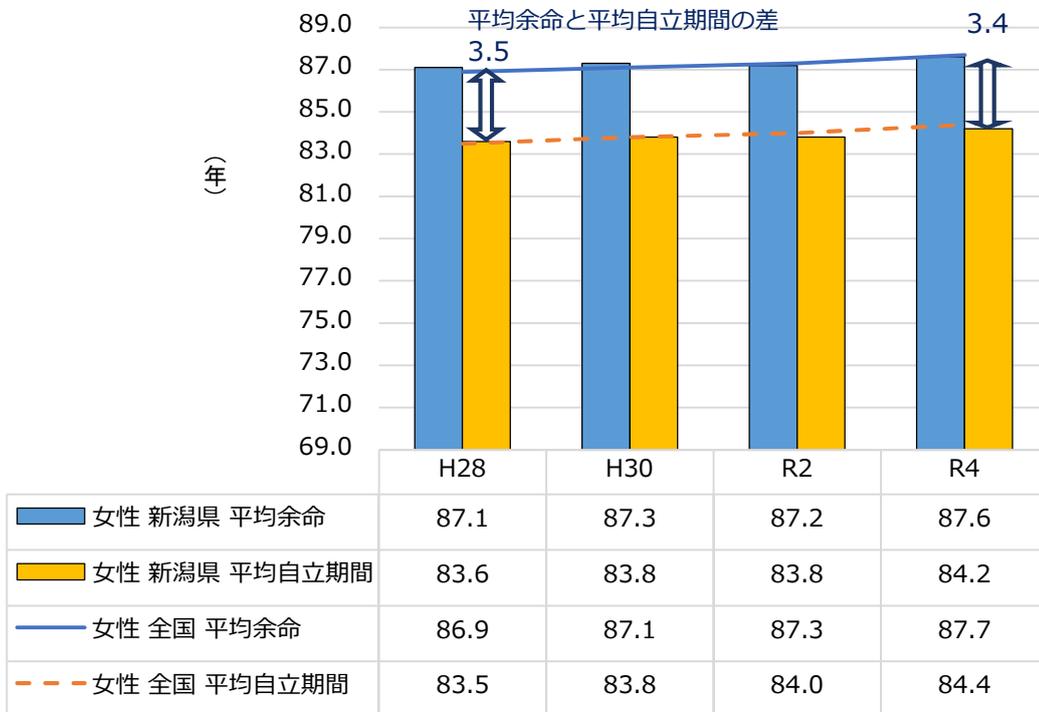
図表17 （参考）平均余命と平均自立期間の増加分の比較 （単位：年）

H28 から R4 の増加分	男性	女性
平均自立期間	+1.2	+0.6
平均余命	+1.1	+0.5

図表18 平均余命と平均自立期間の推移 - 男性 -



図表19 平均余命と平均自立期間の推移 - 女性 -



#### (4) 死因別死亡割合

##### 【全年齢における主たる死因と順位】

新潟県における脳血管疾患の死亡率（人口10万対）は、経年では横ばい状態ですが、令和4年の全国死亡順位が5位と高い状態です。アルツハイマー病の死亡率（人口10万対）は全国の2倍以上で、令和4年の全国死亡順位は1位であり、年々増加傾向です。また腎不全の死亡率（人口10万対）は、令和4年の全国死亡順位は29位ですが、年々増加傾向にあります。（図表20）

図表20 主な死因の死亡率(人口10万対)・全国順位 (単位:人)

	全死因			悪性新生物			心疾患			老衰		
	新潟県	順位	全国	新潟県	順位	全国	新潟県	順位	全国	新潟県	順位	全国
H30	1348.3	12	1096.8	351.5	11	300.7	193.2	20	167.6	142.2	4	88.2
R1	1385.9	10	1116.2	360.7	11	304.2	189.1	19	167.9	155.0	3	98.5
R2	1347.9	13	1112.5	356.0	11	306.6	182.2	24	166.6	158.7	7	107.3
R3	1434.1	9	1172.7	364.0	10	310.7	194.3	22	174.9	179.7	5	123.8
R4	1512.8	15	1285.8	368.3	12	316.1	204.2	28	190.9	191.9	13	147.1

	脳血管疾患			肺炎			腎不全			アルツハイマー病		
	新潟県	順位	全国	新潟県	順位	全国	新潟県	順位	全国	新潟県	順位	全国
H30	131.8	5	87.1	72.9	35	76.2	22.9	26	21.0	37.2	2	15.4
R1	130.6	4	86.1	78.9	31	77.2	23.9	21	21.5	42.6	2	16.8
R2	124.1	4	83.5	59.5	34	63.6	23.7	25	21.8	46.5	1	16.9
R3	126.1	3	85.2	58.4	34	59.6	24.5	28	23.4	47.4	1	18.7
R4	129.0	5	88.1	55.5	37	60.7	26.2	29	25.2	54.8	1	20.4

出典：人口動態統計（確定）の概況（厚生労働省）

参照：資料編 資料2 【年次別】主な死因の死亡率（人口10万対）・全国順位

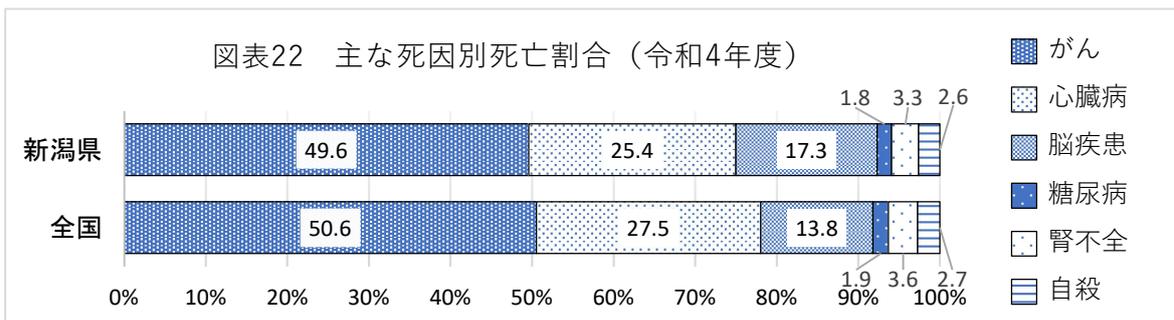
資料3 【市町村別】主な死因の死亡率（年次比較）

図表21 主な死因別死亡割合(6死因全体を100とした割合)(令和4年度)(単位:%)

	がん	心臓病	脳疾患	糖尿病	腎不全	自殺
新潟県	49.6	25.4	17.3	1.8	3.3	2.6
全国	50.6	27.5	13.8	1.9	3.6	2.7

出典：KDBシステム「地域の全体像の把握」

参照：資料編 資料4 【市町村別】主な死因別死亡割合(6死因全体を100とした割合)(令和4年度)



## (5) 健康診査・歯科健康診査・質問票の分析

### ○健康診査・歯科健康診査の実施状況

#### 【健康診査受診率】

生活習慣病の発見と重症化予防を目的とした後期高齢者健康診査は、全30市町村で実施しています。受診率は年々増加傾向にあり、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度は減少しましたが、その後は増加がみられます。(図表23)

図表23 市町村別健康診査受診率 (単位:%)

市町村名	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
新潟市	30.0	30.8	30.8	32.7	28.2	29.7	30.8
長岡市	31.3	33.0	32.6	33.5	28.2	29.3	31.8
三条市	13.3	14.6	13.7	14.4	15.1	16.5	18.1
柏崎市	8.5	11.3	11.4	18.0	18.2	20.3	23.2
新発田市	22.8	23.7	25.1	27.2	23.2	27.4	28.8
小千谷市	16.5	18.0	18.7	21.9	20.9	21.7	23.6
加茂市	23.4	25.8	25.1	26.1	20.5	22.7	24.3
十日町市	20.7	22.5	22.4	23.3	5.1	17.5	18.5
見附市	23.6	25.6	27.1	28.5	25.1	27.5	30.0
村上市	14.5	16.7	19.0	20.4	10.4	21.0	25.2
燕市	25.2	26.4	26.5	27.5	10.0	13.3	15.7
糸魚川市	14.6	15.3	16.2	16.6	15.0	14.4	16.3
妙高市	19.9	20.4	22.3	25.5	23.5	23.7	26.6
五泉市	17.5	17.5	18.1	17.8	16.7	16.2	17.3
上越市	18.2	20.5	21.8	22.9	16.0	17.1	22.7
阿賀野市	11.9	12.9	12.9	13.5	13.2	15.7	18.2
佐渡市	19.7	23.9	24.4	24.7	19.5	27.4	31.3
魚沼市	16.9	17.1	18.3	18.8	13.0	15.2	18.7
南魚沼市	23.1	24.0	23.2	26.4	10.5	20.7	22.6
胎内市	15.2	16.4	17.5	18.3	18.7	19.0	21.6
聖籠町	29.2	27.8	30.4	32.1	23.9	28.7	31.6
弥彦村	26.0	27.0	26.8	25.3	24.8	27.6	28.6
田上町	15.5	17.2	19.1	20.1	19.8	20.7	21.9
阿賀町	22.3	20.6	19.9	18.7	16.2	15.1	16.3
出雲崎町	29.8	30.4	28.1	28.7	26.7	29.3	31.8
湯沢町	35.6	35.0	34.6	33.0	21.2	24.8	27.7
津南町	28.1	28.2	27.7	28.1	31.8	31.7	33.8
刈羽村	35.3	38.9	28.4	44.6	33.2	39.1	43.8
関川村	12.3	12.7	12.2	13.1	10.2	11.3	14.2
粟島浦村	88.6	86.1	82.5	74.7	39.6	84.7	83.5
新潟県	23.4	24.8	25.1	26.7	21.4	24.0	26.3

$$\text{受診率 (\%)} = \frac{\left[ \begin{array}{l} \text{受診者+} \\ \text{人間ドック受診者で結果提出及び保健事業への活用に同意した者} \end{array} \right]}{\left[ \begin{array}{l} \text{被保険者-除外者} \end{array} \right]} \times 100$$

※除外者はR6国基準により算出  
(長期入院者や施設入所者等)

出典：新潟県後期高齢者医療広域連合調べ

## 【歯科健康診査受診率】

歯は、「食事をおいしく味わって食べる」「楽しく会話する」など、生きがいを持った日常生活を送る上で欠かせない「生きる力」を支えています。また、口腔ケアや口腔機能の維持は、誤嚥性肺炎や要介護状態移行への予防効果があるといわれています。

歯科健康診査の受診率に大きな伸びはありませんが、実施する市町村数が、平成28年度の11市町村から令和4年度は25市町村に増加しました。歯科健康診査の実施市町村を増やすとともに、受診率の向上が課題です。(図表24)

図表24 市町村別歯科健康診査受診率 (単位:%)

市町村名	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
新潟市				5.9	12.6	6.6	8.2
長岡市	15.5	19.5	19.7	20.4	18.7	19.3	20.5
三条市	10.1	8.5	8.2	8.9	10.7	9.9	11.7
柏崎市	3.0	4.2	1.7	4.4	3.6	2.9	3.3
新発田市	18.7	17.7	26.9	27.1	26.7	27.6	27.6
小千谷市							16.1
加茂市						14.2	18.1
十日町市							17.5
見附市	6.5	7.8	8.2	9.3	12.6	11.3	10.8
村上市							
燕市	17.8	9.8	8.4	10.9	10.8	12.8	11.7
糸魚川市	11.6	11.2	15.0	15.3	15.2	14.2	15.8
妙高市		5.8	9.7	7.3	12.5	11.2	12.4
五泉市		10.8	10.9	15.9	15.6	18.5	17.2
上越市	6.4	14.8	18.0	17.2	16.0	14.6	14.8
阿賀野市					15.4	12.1	16.2
佐渡市				12.8	17.3	11.1	11.0
魚沼市			11.8	14.9	13.1	13.6	15.8
南魚沼市	13.7	15.3	16.2	17.9	16.7	19.5	18.4
胎内市				16.3	18.0	18.3	19.8
聖籠町					8.1	12.5	12.6
弥彦村			10.1	8.5	14.0	10.6	16.7
田上町					14.0	18.8	14.4
阿賀町	3.6	7.3	8.8	8.0	8.1	8.7	9.7
出雲崎町							
湯沢町							
津南町							6.5
刈羽村	8.3	10.2	13.8	17.2	15.1	14.1	15.9
関川村							
粟島浦村							
新潟県	11.6	13.3	14.6	13.0	14.7	12.0	13.1
実施市町村数	11	13	15	18	21	22	25

受診率 (%) = 受診者 ÷ (対象年齢の被保険者※1 - 除外者) × 100

※1 ①実施年度の前年度に75歳に達した被保険者 ②実施年度中に80歳に達する被保険者

出典：歯科健康診査推進計画（新潟県後期高齢者医療広域連合）

○健康診査・歯科健康診査の結果の状況

【後期高齢者健康診査の結果】

医療未受診者のうち、受診勧奨判定値にある者が年々増加傾向にあります。

(図表25)

生活習慣病リスク保有者の割合は、全国と比較すると低い状態ですが、肥満・血糖・血圧・脂質のリスクは増加傾向にあります。(図表26)

CKD（慢性腎臓病（糖尿病性腎症を含む））による人工透析患者数は年々増加傾向にあり、男性の患者割合が女性の倍以上となっています。また、人工透析患者のうち約5割が糖尿病を有しており、年々増加傾向にあります。(図表27)

日本腎臓学会のCKD重症度分類表に基づくリスク中・高の該当者の割合が年々増えています。また、リスクがある者のうち医療未受診の者の割合は、リスク中・高の該当者で高い状態です。(図表28)

低栄養状態の者の割合も年々増加傾向にあります。(図表29)

これらのことから、後期高齢者健康診査受診者の受診勧奨判定値にある者の減少が課題であり、そのためにはCKDのリスク中・高の該当者の医療機関未受診の減少を図り、CKDの増加を抑制することと、低栄養状態にある者を減少させることが必要となります。

図表25 健診受診者で医療未受診者のうち受診勧奨判定値にある者・健康状態不明者

		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
健診対象者	人数	369,218	372,476	377,394	378,817	375,078	379,518	390,313
健診受診者 (分母：健診対象者)	人数	79,323	83,784	86,209	89,163	73,655	81,927	90,757
	割合	21.48%	22.49%	22.84%	23.54%	19.64%	21.59%	23.25%
医療未受診者 (分母：健診受診者)	人数	1,285	1,296	1,328	1,361	1,123	1,291	1,438
	割合	1.62%	1.55%	1.54%	1.53%	1.52%	1.58%	1.58%
受診勧奨判定値にある者 (分母：医療未受診者)	人数	804	794	834	859	712	829	928
	割合	62.57%	61.27%	62.80%	63.12%	63.40%	64.21%	64.53%
医療受診者 (分母：健診受診者)	人数	78,038	82,488	84,881	87,802	72,532	80,636	89,319
	割合	98.38%	98.45%	98.46%	98.47%	98.48%	98.42%	98.42%
生活習慣病で医療受診者 (分母：医療受診者)	人数	74,306	78,681	80,954	83,764	69,407	77,151	85,421
	割合	95.22%	95.38%	95.37%	95.40%	95.69%	95.68%	95.64%
受診勧奨判定値にある者 (分母：生活習慣病で医療受診者)	人数	45,657	48,841	48,534	50,594	43,375	48,184	52,713
	割合	61.44%	62.07%	59.95%	60.40%	62.49%	62.45%	61.71%
健診も医療も受診していない者 (分母：健診対象者) 【健康状態不明者】	人数	16,558	17,979	17,543	17,642	19,445	21,007	20,876
	割合	4.48%	4.83%	4.65%	4.66%	5.18%	5.54%	5.35%

出典：KDBシステム「後期高齢者の健診状況」

参照：資料編 資料5【市町村別】健診受診者で医療未受診者のうち受診勧奨判定値にある者・健康状態不明者（令和4年度）

図表26 生活習慣病リスク保有者の割合

(単位:%)

	新潟県					年次比較	全国
	H30	R1	R2	R3	R4	(R4-H30)	R4
肥満リスクあり	22.7	23.1	23.5	23.5	23.0	0.3	23.7
やせリスクあり	8.4	8.1	8.0	8.1	8.4	0.0	8.6
血糖リスクあり	9.4	9.9	10.1	10.6	11.2	1.8	11.0
血圧リスクあり	30.3	29.6	32.3	31.4	31.0	0.7	35.2
肝機能リスクあり	3.9	3.7	3.8	3.8	3.6	-0.3	3.8
脂質リスクあり	17.9	19.3	19.3	19.5	18.4	0.5	19.8

出典：KDBシステム「健康スコアリング（健診）」

図表27 被保険者に占める人工透析患者で糖尿病のある者の状況

			新潟県					年次比較
			H30	R1	R2	R3	R4	(R4-H30)
被保険者	男性	人数	142,347	144,830	145,552	143,632	147,515	5,168
	女性	人数	230,571	232,591	231,680	228,756	231,334	763
	総数	人数	372,918	377,421	377,232	372,388	378,849	5,931
被保険者のうち人工透析患者	男性	人数	1,341	1,392	1,422	1,410	1,430	89
		割合	0.94%	0.96%	0.98%	0.98%	0.97%	0.03%
	女性	人数	801	826	814	785	746	-55
		割合	0.35%	0.36%	0.35%	0.34%	0.32%	-0.02%
	総数	人数	2,142	2,218	2,236	2,195	2,176	34
		割合	0.57%	0.59%	0.59%	0.59%	0.57%	0.00%
人工透析患者のうち糖尿病のある者	男性	人数	694	723	723	736	754	60
		割合	51.75%	51.94%	50.84%	52.20%	52.73%	0.97%
	女性	人数	344	365	357	337	334	-10
		割合	42.95%	44.19%	43.86%	42.93%	44.77%	1.83%
	総数	人数	1,038	1,088	1,080	1,073	1,088	50
		割合	48.46%	49.05%	48.30%	48.88%	50.00%	1.54%

出典：KDBシステム「厚生労働省様式(様式3-7)人工透析のレセプト分析」毎年5月レセプト(7月作成)

参照：資料編 資料17【年次別】人工透析のレセプト分析

資料18【市町村別】人工透析のレセプト分析（令和4年度）

図表28 CKDリスク分布と医療未受診者の状況

(単位:%)

		新潟県					年次比較
		H30	R1	R2	R3	R4	(R4-H30)
CKDの重症度分類におけるリスク中・高該当者の割合（分母:健診でeGFR、尿蛋白検査実施者）		18.8	19.2	19.3	19.6	19.4	0.6
CKDの重症度分類におけるリスク中・高該当者で未受診者の割合	リスク中	58.9	59.3	58.7	57.3	55.9	-3.0
	リスク高	43.7	44.7	45.1	41.7	41.8	-1.9

出典：KDBシステム「後期高齢者の健診結果一覧」及び医療費分析等データベースシステムより集計（新潟県後期高齢者医療広域連合）

参照：資料編 資料7【年次別】CKD（慢性腎臓病）の重症度分類におけるリスク分布

資料8【年次別】CKD（慢性腎臓病）リスク分布と医療未受診状況

図表29 低栄養状態が疑われる者の割合

(単位:%)

	新潟県			年次比較
	R2	R3	R4	(R4-R2)
被保険者に占める健診受診者のうち、BMI20.0kg/m <sup>2</sup> 以下かつ後期高齢者の質問票で「6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少があった」と回答した者の割合	0.56	0.62	0.67	0.11

出典：一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出」

参照：資料編 資料30 ハイリスク者割合：低栄養

【歯科健康診査の結果】

歯科健康診査を実施する市町村が増え、また、歯科健康診査を受け要治療とされた者のうち、9割以上が医療に結び付いています。(図表30)

図表30 要治療者が医療に結び付いた割合

(単位:%)

	H30	R1	R2	R3	R4
要治療者が医療に結び付いた割合	96.5	95.4	95.4	95.3	93.4

出典：歯科健康診査推進計画（新潟県後期高齢者医療広域連合）

○質問票調査結果の状況（生活習慣）

【後期高齢者質問票（※）の回答状況】

質問票で「健康状態がよい・まあよい」「毎日の生活に満足・やや満足」「週に1回以上外出している」と答える者の割合が、全国に比べ高くなっています。

口腔状態で「半年前に比べて固いものが食べにくい」「お茶や汁物でむせる」と答える者、また、食習慣で「1日3食きちんと食べる」者は、全国に比べると良好ですが、令和4年度は悪化傾向にあります。

運動機能で「以前に比べ歩く速度が遅い」と答える者が増加傾向にあり、「ウォーキング等の運動を週1回以上する」と答える者の割合は全国に比べ低くなっています。（図表31）

※ 後期高齢者の特性を踏まえた健康状態を総合的に把握するために、健康診査時等に実施する質問票

図表31 後期高齢者質問票の回答状況 (単位:%)

	新潟県			全国
	R2	R3	R4	R4
健康状態がよい・まあよい	41.8	42.1	42.1	41.8
毎日の生活に満足・やや満足	91.7	92.8	92.7	91.2
週に1回以上外出している	90.4	90.5	91.8	90.6
半年前に比べて固いものが食べにくい	27.1	27.8	27.6	27.7
お茶や汁物でむせる	19.3	19.7	20.2	20.9
1日3食きちんと食べる	96.4	96.2	96.1	94.6
以前に比べ歩く速度が遅い	59.0	60.1	59.4	59.1
ウォーキング等の運動を週1回以上する	53.5	53.2	54.4	62.9

出典：KDBシステム「地域の全体像の把握」

参照：資料編 資料9【市町村別】後期高齢者質問票の回答状況（令和4年度）

【生活習慣にリスクを有する者の割合】

質問票の集計結果から生活習慣にリスクがある者の割合をみると、年次推移（令和2年度と令和4年度の比較）では、「喫煙リスク」「食習慣リスク」「口腔機能リスク」「運動・転倒リスク」が高くなっています。また、「喫煙リスク」と「運動・転倒リスク」は全国平均より高くなっています。（図表32）

図表32 生活習慣にリスクを有する者の割合

(単位:%)

	新潟県			全国
	R2	R3	R4	R4
ソーシャルサポートリスクあり	4.6	4.3	4.1	4.9
健康状態リスクあり	10.1	9.5	9.9	10.0
社会参加リスクあり	12.8	12.7	11.3	12.9
心の健康状態リスクあり	7.4	7.3	7.3	8.8
喫煙リスクあり	24.0	24.5	25.0	22.9
食習慣リスクあり	3.6	3.8	3.9	5.4
認知機能リスクあり	31.3	31.2	30.8	31.4
口腔機能リスクあり	38.2	39.0	39.1	39.5
運動・転倒リスクあり	76.0	76.7	76.1	73.2
体重変化リスクあり	10.6	10.0	9.9	11.7

出典：KDBシステム「健康スコアリング（健診）」

参照：資料編 資料10【市町村別】生活習慣にリスクを有する者の割合（令和4年度）

自ら健康づくりに取り組む高齢者を増やすために、ポピュレーションアプローチを強化し、運動・転倒、低栄養、口腔機能に係るリスクを減少させ、フレイル予防を一層推進していく必要があります。

## ○健康状態不明者の状況

### 【健康状態不明者】

健康診査を受けず、医療も受診していないため、健康状態が不明な人が5.35%と増加傾向にあります。（図表33）

健康診査受診者のうち、生活習慣病で医療受診している者が95.64%いることを考えると、健康状態不明者の中にも生活習慣病の者が相当数いると考えられます。（図表25）

健診・医療のいずれも受診せず、かつ介護保険を利用していない健康状態不明者を減らし、また、不明者の健康状態や生活実態を把握し、必要に応じて医療やサービスにつなげる取組や、フレイル状態を悪化させないための働きかけが必要です。

図表33 健康状態不明者の状況

(単位:%)

	H30	R1	R2	R3	R4
健診対象者のうち、健診も医療も受診していない者の割合（介護保険利用者を含む）	4.65	4.66	5.18	5.54	5.35

出典：KDBシステム「後期高齢者の健診状況」

参照：資料編 資料5【市町村別】健診受診者で医療未受診者のうち受診勧奨判定値にある者・健康状態不明者（令和4年度）

## (6) 医療関係の分析

### 【医療費の推移】

1人当たり医療費は、全国で最も低い状況が続いています。(図表34)

疾病別で見ると、外来医療費では、糖尿病、不整脈、慢性腎臓病で、また、入院医療費では骨折、不整脈、慢性腎臓病で増加傾向がみられます。(図表35、36)

図表34 1人当たり医療費 (単位:円)

	新潟県					全国
	H30	R1	R2	R3	R4	R4
外来医療費	325,672	332,875	321,013	315,637	311,228	379,221
入院医療費	313,178	320,995	314,925	316,001	320,361	406,564

出典：KDBシステム「健康スコアリング（医療）」

参照：資料編 資料11【市町村別】1人当たり医療費（外来・入院）

図表35 疾病別1人当たりの外来医療費 (単位:円)

	新潟県					全国
	H30	R1	R2	R3	R4	R4
糖尿病	21,925	22,754	23,144	23,652	24,038	29,963
不整脈	21,813	23,628	23,360	23,953	23,931	22,027
高血圧症	29,055	27,622	26,571	24,934	23,867	23,554
慢性腎臓病	14,859	15,854	15,772	15,706	15,261	26,410
関節疾患	16,416	17,011	16,151	15,753	14,764	17,782
骨粗しょう症	14,839	15,195	13,423	11,966	11,662	14,284
脂質異常症	11,491	11,565	10,493	10,113	9,263	11,913

出典：KDBシステム「医療費分析（細小(82)分類）」より算出

図表36 疾病別1人当たりの入院医療費 (単位:円)

	新潟県					全国
	H30	R1	R2	R3	R4	R4
骨折	24,304	26,237	26,478	27,244	26,121	36,596
脳梗塞	21,656	21,841	22,184	21,831	21,223	23,321
不整脈	9,563	10,042	9,832	9,722	10,077	13,758
関節疾患	9,921	9,917	9,624	9,644	9,922	15,254
肺炎	13,676	13,674	10,652	9,838	9,427	11,040
慢性腎臓病	6,884	7,460	8,262	7,841	7,765	12,122
統合失調症	7,135	7,158	7,602	7,611	7,718	7,977
認知症	6,549	6,730	6,796	6,840	6,547	7,299

出典：KDBシステム「医療費分析（細小(82)分類）」より算出

## 【生活習慣病患者の推移】

患者千人当たりの生活習慣病患者数を見ると、脳梗塞は年々減少傾向にありますが、全国と比較すると約1.2倍と多く、脂質異常症・糖尿病・がんが増えていきます。また、認知症を含む精神疾患が全国に比べ多くなっています。(図表37)

被保険者に占める各疾患の患者割合を男女別にみると、糖尿病は男性に多く、脂質異常症は女性に多くなっています。(図表38)

重症化した疾病（医療費50万円以上の高額疾病）で見ると、脳血管疾患の入院者の割合は減少傾向にありますが、腎不全の入院者の割合は横ばい状態です。また、人工透析患者の割合は増加傾向にあります。(図表39、40)

生活習慣病が重症化すると、生活の質を損なうだけでなく、医療費の高額化により自己負担額の増加をもたらします。早期の介入による重症化予防の取組が必要になります。

図表37 患者千人当たりの生活習慣病患者数 (単位:人)

	新潟県					全国
	H30	R1	R2	R3	R4	R4
高血圧症	670.2	667.6	666.5	668.5	664.9	676.5
筋・骨格	635.2	632.6	628.4	629.3	625.4	660.5
脂質異常症	427.3	433.2	437.7	446.0	452.4	487.7
精神	307.9	305.4	304.4	301.7	293.8	270.8
糖尿病	283.7	285.3	288.1	293.3	297.9	321.7
脳梗塞	205.9	197.7	191.2	184.4	174.2	145.7
がん	138.9	140.2	140.4	143.2	144.7	156.9

出典：KDBシステム「医療費分析（1）細小分類」

参照：資料編 資料12【市町村別】患者千人当たりの生活習慣病患者数(令和4年度)

図表38 被保険者に占める各疾患の患者の割合 (単位:%)

		H30	R1	R2	R3	R4
生活習慣病を有している者		75.5	74.7	70.2	72.1	71.8
脳血管疾患	男性	20.1	19.5	17.5	17.7	17.1
	女性	19.1	18.1	16.4	16.5	15.7
	総数	19.5	18.6	16.9	16.9	16.3
糖尿病	男性	26.2	26.4	24.6	25.9	26.2
	女性	20.9	20.7	19.3	20.4	20.6
	総数	22.9	22.9	21.4	22.5	22.8
高血圧症	男性	52.9	52.4	48.5	50.4	50.3
	女性	55.4	54.4	50.5	52.3	51.7
	総数	54.5	53.6	49.7	51.6	51.2
脂質異常症	男性	28.6	29.0	27.3	29.1	29.8
	女性	38.1	37.9	35.5	37.4	37.5
	総数	34.5	34.5	32.3	34.2	34.5

出典：KDBシステム「厚生労働省様式（様式3-1）生活習慣病全体のレセプト分析」

参照：資料編 資料13【年次別】被保険者に占める各疾患の患者の割合

資料14【市町村別】被保険者に占める各疾患の患者の割合(令和4年度)

図表39 脳血管疾患・腎不全の高額医療入院患者の割合 (単位:%)

		H30	R1	R2	R3	R4
被保険者に占める医療費50万円以上の高額疾病の入院者の割合	脳血管疾患	3.92	3.88	3.77	3.77	3.78
	腎不全	0.40	0.41	0.40	0.40	0.40

出典：KDBシステム「厚生労働省様式（様式1-1）基準金額以上となったレセプト一覧」

参照：資料編 資料19【年次別】脳血管疾患・腎不全の高額医療入院患者の割合

図表40 人工透析患者の割合 (単位:%)

		H30	R1	R2	R3	R4
被保険者数に占める人工透析患者の割合		0.74	0.74	0.73	0.74	0.75

出典：医療費分析等データベースシステムより集計（新潟県後期高齢者医療広域連合）

参照：資料編 資料20【年次別】人工透析患者の割合

資料21【市町村別】人工透析患者の割合

### 【後発医薬品（ジェネリック医薬品）の普及率】

後発医薬品の普及率は年々上昇し、令和2年度からは国が目標とする普及率80%を達成しています。（図表41）

図表41 後発医薬品の普及率 (単位:%)

	H30	R1	R2	R3	R4
普及率	74.9	78.4	80.1	80.3	81.9

出典：国保総合システム「数量シェア集計表」

参照：資料編 資料22【市町村別】後発医薬品（ジェネリック医薬品）の普及率

資料23【年次別】後発医薬品（ジェネリック医薬品）差額通知書の発送状況と切替効果

## 【医療の適正化】

後期高齢者医療では、医療機関の多受診、多剤処方、残薬が生じやすいという課題があります。医療機関への受診頻度が多くなると、処方される医薬品の種類が増え、重複投薬や併用禁忌薬剤処方のリスクも高くなります。お薬手帳の活用や、かかりつけ医・かかりつけ薬局を持つなど、医療機関への適切なかかり方が重要です。

重複・多剤投薬患者や重複・頻回受診者に対する効果的な訪問相談支援を実施したことにより、対象者の割合は年々減少傾向にあります。(図表42、43)

図表42 重複・多剤投薬患者の割合 (単位:人)

		H30	R1	R2	R3	R4
被保険者数		372,918	377,421	377,232	372,388	378,849
重複投薬患者	投薬患者数	2,658	2,596	1,973	1,820	1,926
	投薬患者割合	0.71%	0.69%	0.52%	0.49%	0.51%
多剤投薬患者	投薬患者数	11,091	10,497	8,253	8,494	8,688
	投薬患者割合	2.97%	2.78%	2.19%	2.28%	2.29%

出典：KDBシステム「重複・多剤処方の状況」

重複投薬：同月中に2医療機関以上から1剤以上重複処方を受けた者

多剤投薬：同月中に15剤以上の処方を1日以上受けた者

診療年月：毎年5月

図表43 重複・頻回受診者の割合 (単位:人)

		H30	R1	R2	R3	R4
被保険者数		369,679	373,817	375,277	371,444	373,100
重複受診者	受診者数	783	743	744	582	546
	受診者割合	0.21%	0.20%	0.20%	0.16%	0.15%
頻回受診者	受診者数	846	1,040	1,014	627	633
	受診者割合	0.23%	0.28%	0.27%	0.17%	0.17%

出典：新潟県後期高齢者医療広域連合のレセプトデータ

重複受診：3か月連続して同月中に同一の疾病で2医療機関以上受診している者

頻回受診：3か月連続して同月中に同一医療機関を12回以上受診している者

被保険者数…3月1日時点

## (7) 介護関係の分析

### 【要介護認定率の状況】

第1号被保険者の5割以上、要介護・要支援認定者の約9割を75歳以上が占めています。(図表44) 第1号被保険者の認定率は全国と同等ですが、新潟県は介護度の高い者(要介護3以上)の認定率が高く、また、認定者の介護サービス利用は、特に介護度の高い者の利用率が全国に比べ高くなっています。(図表45)

図表44 要介護認定者(第1号被保険者)の状況 (単位:人)

		新潟県				全国
		H30	R1	R2	R3	R3
第1号被保険者数	人数	713,626	718,362	721,218	721,452	35,887千人
	うち75歳以上					
	人数	374,557	375,275	370,957	375,164	18,735千人
	割合	52.5%	52.2%	51.4%	52.0%	52.2%
要介護・要支援認定者数	人数	133,617	134,882	135,501	134,682	6,766千人
	うち75歳以上					
	人数	120,843	121,774	121,720	121,034	6,013千人
	割合	90.4%	90.3%	89.8%	89.9%	88.9%

出典：介護保険事業状況報告（年報）（厚生労働省）

参照：資料編 資料24【年次別】要介護認定者（第1号被保険者）の状況

図表45 第1号被保険者の要介護認定率の状況 (単位:%)

		新潟県					全国
		H30	R1	R2	R3	R4	R4
要介護認定 (分母:被保険者)	認定率	19.8	20.0	20.0	20.1	19.1	19.5
	要介護3以上の 認定率	8.0	8.0	7.9	7.8	7.5	6.8
介護サービス利用 (分母:認定者)	サービス利用率	81.5	81.4	81.4	81.7	81.7	77.6
	要介護3以上の サービス利用率	37.3	36.7	36.6	36.5	36.3	31.9

出典：KDBシステム「健康スコアリング（介護）」

参照：資料編 資料25【全国比較】第1号被保険者の要介護認定率の状況

資料26【市町村別】第1号被保険者の要介護認定率の状況（令和4年度）

資料27【市町村別】要介護認定者の介護サービス利用率の状況（令和4年度）

### 【介護給付費の推移】

介護給付費の総額は、被保険者数の増加に伴い年々増加傾向にあります。

65歳以上の1人当たり介護給付費は、全国と比べると、居宅サービスの1人当たり介護給付費は若干低いですが、施設サービスの1人当たり介護給付費は全国の約1.5倍と高くなっています。(図表46)

図表46 介護給付費の状況

(単位:円)

		新潟県					全国
		H30	R1	R2	R3	R4	R4
総介護給付費(単位:百万円)		219,312	223,118	226,963	226,880	225,467	
人口(65歳以上) 1人当たり 介護給付費	居宅サービス	13,968	14,165	14,362	14,440	13,640	15,157
	施設サービス	12,258	12,528	12,799	12,704	12,195	8,570

出典：総介護給付費…KDBシステム「市区町村別データ」

出典：人口(65歳以上)1人当たり介護給付費…KDBシステム「健康スコアリング(介護)」

参照：資料編 資料28【市町村別】1人当たり介護給付費の状況(令和4年度)

【要介護認定有の者の有病状況】

要介護認定有の者の有病状況をみると、糖尿病・脂質異常がある者の割合は、全国と比べると低いですが、年々増加傾向にあります。(図表47)

要介護度別では、心臓病、筋・骨格、糖尿病は要支援1～2の有病率が高く、精神疾患、脳疾患は介護度が高くなるほど有病率が高くなっています。(図表48)

図表47 要介護認定有の者の有病状況

(単位:%)

	新潟県					全国
	H30	R1	R2	R3	R4	R4
心臓病	59.3	59.1	58.1	58.4	58.4	60.3
高血圧	52.0	52.0	51.2	51.5	51.6	53.3
筋・骨格	49.8	50.0	49.1	49.5	49.8	53.4
精神疾患	39.6	39.7	39.1	39.1	38.9	36.8
脂質異常	27.7	28.2	28.1	28.9	29.5	32.6
脳疾患	27.6	26.8	25.7	25.0	24.2	22.6
糖尿病	21.7	21.7	21.4	21.9	22.2	24.3

出典：KDBシステム「地域の全体像の把握」

図表48 要介護度別の有病状況(令和4年度)

(単位:%)

	要支援1～2	要介護1～2	要介護3～5
心臓病	64.9	59.9	58.2
筋・骨格	62.7	51.0	45.5
精神疾患	24.3	41.7	48.4
脳疾患	20.8	23.4	27.9
糖尿病	27.1	23.7	19.7

出典：KDBシステム「要介護(支援)者有病状況」

## 【通いの場の展開状況】

新潟県ではすべての市町村に介護予防に資する住民主体の通いの場があり、その半数以上の通いの場が、主な活動内容として体操（運動）を行っています。（図表49）令和2年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が始まり、市町村では通いの場を利用したポピュレーションアプローチ事業が増え、参加者も増加しています。（図表50）

図表49 介護予防に資する住民主体の通いの場の展開状況(令和4年度)

		新潟県	全国
全市町村数		30	1,741
	住民主体の通いの場 有の市町村数	30 (100.0%)	1,699 (97.6%)
	無の市町村数	0 (0.0%)	42 (2.4%)
通いの場の箇所数(箇所)		2,621	145,641
参加者実人数(人)		36,486	2,227,658
体操(運動)の 実施状況	通いの場の箇所数(箇所)	1,408 (51.4%)	85,261 (58.5%)
	参加者実人数(人)	19,499 (53.4%)	1,319,690 (59.2%)

出典：令和4年度 介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況に関する調査結果（厚生労働省）

図表50 通いの場における一体的実施のポピュレーションアプローチ事業の実施状況

	R3	R4
実施市町村数	16	20
実施した通いの場の箇所数(箇所)	1,089	1,436
参加者人数(延数)	9,389	11,967

出典：新潟県後期高齢者医療広域連合調べ

## (8) 介護・医療のクロス分析

75歳以上の被保険者のうち、令和4年度の介護認定者で、介護サービスを利用して  
しているものの医療受診していない者が17.0%います。このような方は施設に入  
所している方と思われますが、年齢が上がるに従い割合が増えています。

(図表52)

また、介護の認定を受けており、介護が必要な状態にもかかわらず、介護サー  
ビスを使わず、かつ医療受診もしていない者が3.1%いることから、このような  
方の健康状態を把握する必要があります。(図表52)

図表51 介護・医療のクロス分析(1人当たりの医療費) (単位:円)

		新潟県					全国
		H30	R1	R2	R3	R4	R4
外来	介護認定ありの者	366,556	372,117	360,366	356,076	352,848	480,497
	介護認定ありの者 (要介護2以上)	327,755	334,070	324,256	317,793	314,421	462,365
	介護認定なしの者	261,011	268,763	261,087	261,253	260,080	286,122
入院	介護認定ありの者	654,958	670,727	658,839	667,127	685,170	852,919
	介護認定ありの者 (要介護2以上)	815,853	835,720	833,695	844,156	868,941	1,137,545
	介護認定なしの者	125,298	128,741	125,361	125,419	127,529	159,285

出典：KDBシステム「健康スコアリング(介護)」

図表52 年代別介護と医療のクロス分析(令和4年度) (単位:人)

年齢	介護認定者	介護給付あり 医療機関受診なし	割合	介護給付なし 医療機関受診なし	割合
75歳から89歳	76,678	12,045	15.7%	2,723	3.6%
90歳以上	47,244	9,047	19.1%	1,068	2.3%
計	123,922	21,092	17.0%	3,791	3.1%

出典：KDBシステム「医療機関受診と介護認定・給付の関係表」

参照：資料編 資料29【年次別】介護と医療のクロス分析

## 2 健康・医療情報等の分析に基づく健康課題の抽出

健康・医療情報等の分析より、当広域連合がアプローチしなければならない課題、また、その課題の解決に係る取組の方向性について次のように整理しました。

- 1 健康の保持増進につながる健康状態の把握と生活習慣病の早期発見のために、後期高齢者の健康診査受診率の向上、歯科健康診査の実施市町村の増加と受診率の向上を図る。また、健康状態不明者の状態把握と早期対応を図る。
- 2 要介護度の重度化を防止し、平均余命と平均自立期間の差を縮小するために、生活習慣病の重症化予防を図る。
- 3 人工透析患者及び脳血管疾患の増加を抑制するために、受診勧奨判定値にある者への取組を強化する。
- 4 運動・転倒リスク、低栄養リスク及び口腔機能リスクのある者を減少させ、自ら健康づくりに取り組む者を増加させるために、ポピュレーションアプローチを強化する。
- 5 重複・頻回受診者や重複・多剤投薬が疑われる者の増加を抑制するために、適切な服薬・受診行動の推進を図る。

## 第4章 目標達成へ向けた事業計画

## 1 第3期データヘルス計画の取組

第2章の第2期データヘルス計画の取組の評価から見えてきた健康課題、及び第3章の各データ分析に基づく現状から明らかとなった健康課題から、第3期データヘルス計画で当広域連合が取り組むべき健康課題として下記の3つを設定します。また、これらの課題が解決された状態を目指すべき目的とし、その目的を達成するために必要な目標を下図のとおり設定します。目標については、「大目標」「中・長期的目標」「短期的目標」の各目標を設定し、広域連合及び構成市町村が実施する保健事業との関連性を体系図により整理します。

※中・長期的目標：計画の最終年度までに達成を目指す目標

短期的目標：年度ごとに中長期的目標を達成するために必要な保健事業等について、年度ごとに実施状況や達成度合の目標

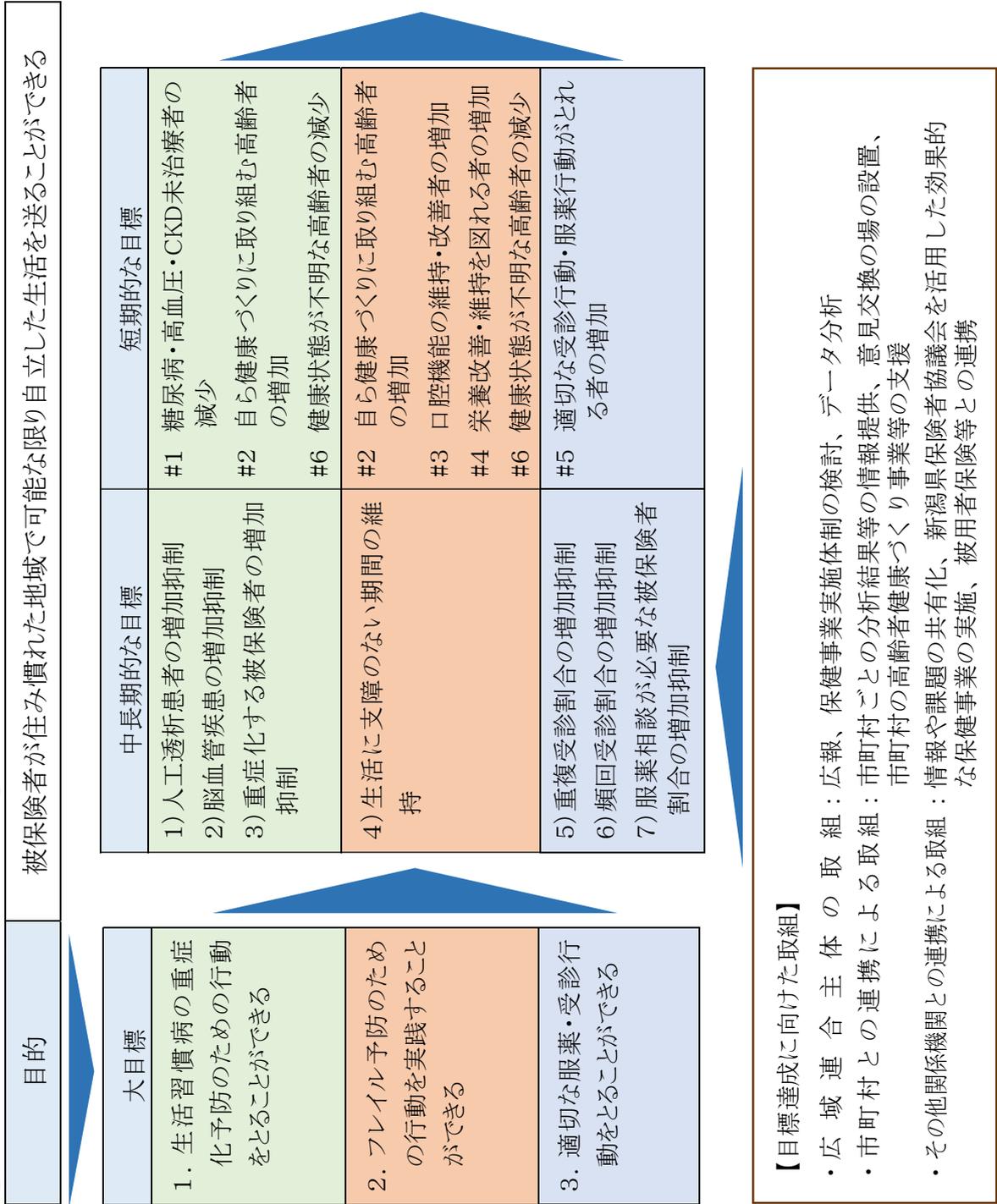
健康課題の設定
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 高齢化の進展のため被保険者数が増加し、医療費も増加傾向である。介護度の高い人の介護認定率が全国より高く、人工透析の患者数の増加や脳血管疾患の重症化も進んでいます。健康状態が不明な高齢者を減らすとともに、高血圧・糖尿病等の予防、CKDの重症化予防の取組を強化していく必要があります。</li><li>○ 運動・転倒リスクが高い者は減少傾向にあるが国と比べ高く、また低栄養、口腔機能リスクが高い者が増加している傾向にあります。健康診査の受診率を高めるとともに、自ら健康づくりに取り組む高齢者を増やすために、ハイリスクアプローチに加え、ポピュレーションアプローチの強化が必要です。</li><li>○ 「重複受診や頻回受診などの医療機関への過度な受診者」や「重複投薬や多剤投薬が疑われる者」に対する医療専門職の効果的な訪問相談により、今後も継続して受診行動の改善に努めていく必要があります。</li></ul>



目的
被保険者が住み慣れた地域で可能な限り自立した生活を送ることができる

大目標
1. 生活習慣病の重症化予防のための行動をとることができる
2. フレイル予防のための行動を実践することができる
3. 適切な服薬・受診行動をとることができる

【第3期データヘルス計画の体系図】



第3期データヘルス計画 中長期的な目標

データヘルス計画の中長期的な目標 評価指標	資料(データ元、帳票等)	実績値	目指す 方向性 目標値
		R4 (スタート時)	
<b>&lt;中長期目標：1) 人工透析患者の増加抑制&gt;</b>			
人工透析患者の割合 (人工透析患者(4~3月診療分)／被保険者)	医療費分析等データベースシステムより	0.75%	維持・減少
糖尿病性腎症による医療受診者の割合 (糖尿病性腎症による医療受診者／被保険者※)	KDBシステム「厚生労働省様式(様式3-1)生活習慣病全体のレセプト分析」より	1.29%	維持・減少
<b>&lt;中長期目標：2) 脳血管疾患の増加抑制&gt;</b>			
脳血管疾患による医療受診者の割合 (脳血管疾患による医療受診者／被保険者※)	KDBシステム「厚生労働省様式(様式3-1)生活習慣病全体のレセプト分析」より	16.23%	維持・減少
脳血管疾患による死亡率(人口10万対)	人口動態統計(確定)の状況(厚生労働省)より	129.0	維持・減少
<b>&lt;中長期目標：3) 重症化する被保険者の増加抑制&gt;</b>			
重症化した脳血管疾患で入院した者の割合(中分類名:904~908) (脳血管疾患の入院者／被保険者)	KDBシステム「厚生労働省様式(様式1-1)基準金額以上となったレセプト一覧」より 医療費50万円以上のレセプトを疾病ごとに診療行為を点数分解し、医療費を算出	3.78%	維持・減少
重症化した腎不全で入院した者の割合(中分類名) (腎不全の入院者／被保険者)	KDBシステム「厚生労働省様式(様式1-1)基準金額以上となったレセプト一覧」より 医療費50万円以上のレセプトを疾病ごとに診療行為を点数分解し、医療費を算出	0.40%	維持・減少
要介護3以上の認定率 (要介護3以上の認定者／被保険者※)	KDBシステム「健康スコアリング(介護)」より	7.5%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合:重症化予防(コントロール不良者) (健診でHbA1c8.0%以上 または 血圧160/100以上 かつ レセプト(医科・DPC・調剤)に対応する糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴 (1年間)なしの者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 6_重症化予防(受診勧奨事業)」より	0.59%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合:重症化予防(糖尿病等治療中断者) (抽出年度の健診履歴なし かつ レセプトで抽出前年度以前の3年間に糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴あり かつ 抽出年度に薬剤処方履歴なしの者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 7_重症化予防(受診中断者)」より	7.28%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合:重症化予防(基礎疾患保有+フレイル) (基礎疾患のレセプトで糖尿病治療中もしくは中断、または HbA1c7.0%以上、または 心不全、脳卒中等循環器疾患あり かつ 質問票①健康状態⑥体重変化⑧転倒⑨外出頻度のいずれかに該当する者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 8_重症化予防(糖尿病フレイル合併)」より	4.56%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合:重症化予防(腎機能不良未受診者) (健診でeGFR45未満 または 尿蛋白(+)以上 かつ レセプトで医療(入院・外来・歯科)未受診の者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 9_重症化予防(腎症・CKD)」より	0.02%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合:健康状態不明者対策 (抽出年度および抽出前年度の2年度において 健診受診なし かつ レセプトで医療(入院・外来・歯科)履歴なし かつ 要介護認定なしの者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 10_健康状態不明者」より	1.43%	維持・減少

データヘルス計画の中長期的な目標 評価指標	資料(データ元、帳票等)	実績値	目指す 方向性 目標値
		R4 (スタート時)	
<b>&lt;中長期目標：4) 生活に支障のない期間の維持&gt;</b>			
平均余命と平均自立期間の差	KDBシステム「地域の全体像の把握」より	男：1.5年 女：3.4年	維持・縮小
【共通】平均自立期間 (要介護2以上を日常生活動作が自立していないとみなす)	KDBシステム「地域の全体像の把握」より	男：79.9年 女：84.2年	維持・延伸
【共通】ハイリスク者割合：低栄養 (健診でBMI20.0kg/m <sup>2</sup> 以下 かつ 質問票⑥体重変化に該当する者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 1_低栄養」より	0.67%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合：口腔 (質問票④咀嚼機能⑤嚥下機能のいずれかに該当 かつ レセプトで過去1年間歯科受診なしの者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 2_口腔」より	3.13%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合：身体的フレイル(ロコモ含む) (質問票①健康状態に該当 かつ ⑦歩行速度に該当 または 質問票⑦歩行速度に該当 かつ ⑧転倒に該当する者 ／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 5_身体的フレイル」より	4.56%	維持・減少
<b>&lt;中長期目標：5) 重複受診割合の増加抑制&gt;</b>			
重複受診者の割合 (重複受診者／被保険者)	レセプトより 重複受診とは、3か月連続して同月中に同一の疾 病で2医療機関以上受診している者	0.15%	維持・減少
<b>&lt;中長期目標：6) 頻回受診割合の増加抑制&gt;</b>			
頻回受診者の割合 (頻回受診者／被保険者)	レセプトより 頻回受診とは、3か月連続して同月中に同一医療 機関を12回以上受診している者 (ただし人工透 析患者は除く)	0.17%	維持・減少
<b>&lt;中長期目標：7) 服薬相談が必要な被保険者割合の増加抑制&gt;</b>			
【共通】ハイリスク者割合：服薬(多剤) (処方薬剤数が15剤以上の者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 3_服薬(多剤)」より	2.39%	維持・減少
【共通】ハイリスク者割合：服薬(睡眠薬) (睡眠薬処方あり かつ 質問票⑧転倒に該当 または 質問票⑩認知：物忘れ⑪認知：失見当 識の2つともに該当する者／被保険者)	一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 4_服薬(睡眠薬服薬指導)」より	1.69%	維持・減少

※ KDBシステムから抽出した被保険者数による。(※印以外は新潟県後期高齢者医療広域連合統計4月1日現在の被保険者数)

【共通】は、厚生労働省が設定する全国の後期高齢者医療広域連合で共通の評価指標

### 第3期データヘルス計画 短期的な目標

データヘルス計画の短期的な目標 評価指標	資料(データ元、帳票等)	実績値	目指す 方向性 目標値
		R4 (スタート時)	
<b>&lt;短期目標: #1 糖尿病・高血圧・CKD未治療者の減少&gt;</b>			
CKDの重症度分類の中・高リスクで糖尿病またはCKDで未受診の割合	KDBシステム「後期高齢者の健診結果一覧」及び医療費分析等データベースシステムより健診受診者のうち、CKD(慢性腎臓病)のリスク分布のリスク中・高で「慢性腎臓病」または「糖尿病」のレセプトがない者の割合	51.1%	50%以下
受診勧奨判定値の未治療者が医療に結び付いた割合(健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者/受診勧奨判定値の未治療者)	レセプトより健診結果が受診勧奨判定値の未治療者で健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者の割合(受診勧奨判定値の者とは、新潟県健診ガイドラインによる受診勧奨判定値に該当する者)	43.0%	50%以上
<b>&lt;短期目標: #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加&gt;</b>			
健康診査受診率(受診者/被保険者-健診対象除外者)	健康診査推進計画より	26.3%	前年度比増加
受診勧奨判定値の未治療者が医療に結び付いた割合(健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者/受診勧奨判定値の未治療者)	レセプトより健診結果が受診勧奨判定値の未治療者で健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者の割合(受診勧奨判定値の者とは、新潟県健診ガイドラインによる受診勧奨判定値に該当する者)	43.0%	50%以上
通いの場等の参加者数(延べ人数)(一体的実施事業における参加者数)	一体的実施事業実施報告書より	16,632人	前年度比増加
<b>&lt;短期目標: #3 口腔機能の維持・改善者の増加&gt;</b>			
歯科健康診査受診率(受診者/対象年齢の被保険者-歯科健診対象除外者)	歯科健康診査推進計画より	13.1%	前年度比増加
歯科健診受診者(実施年度に76歳・80歳に達する被保険者)の健診結果が要治療で医療に結び付いた割合(健診受診月の翌月以降に歯科レセプトがある者/歯科健診で要治療と判定された者)	レセプトより歯科健診結果が要治療で、健診受診月の翌月以降に歯科レセプトがある者の割合	93.4%	95%以上
訪問歯科健診の健診結果が要治療で、医療に結び付いた割合(健診受診月の翌月以降に歯科レセプトがある者/訪問歯科健診で要治療と判定された者)	レセプトより訪問歯科健診結果が要治療で、健診受診月の翌月以降に歯科レセプトがある者の割合	90.4%	90%以上
<b>&lt;短期目標: #4 栄養改善・維持を図れる者の増加&gt;</b>			
栄養相談により体重が維持・改善できた割合(体重が維持・改善できた者/支援実施者)	健診結果より翌年度の健診結果で、体重が維持・増加できた者の割合	79.0%	80%以上
<b>&lt;短期目標: #5 適切な受診行動・服薬行動がとれる者の増加&gt;</b>			
相談実施により重複受診の対象者に該当しなくなった割合(相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者/相談実施者)	レセプトより相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者(重複受診とは、3か月連続して同月中に同一の疾病で2医療機関以上受診している者)	63.5%	70%以上
相談実施により頻回受診の対象者に該当しなくなった割合(相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者/相談実施者)	レセプトより相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者(頻回受診とは、3か月連続して同月中に同一医療機関を12回以上受診している者)	64.4%	70%以上
服薬相談実施者で対象者に該当しなくなった割合(相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者/相談実施者)	レセプトより相談実施者で実施月の翌月から3か月間のレセプトにより対象に該当しなくなった者(相談対象者とは、3か月連続して、同月中に2医療機関以上受診し、重複投薬や多剤投薬、併用禁忌薬処方等の状況が疑われ、服薬に関する確認や相談、調整が必要な状況が疑われる者)	58.2%	70%以上
<b>&lt;短期目標: #6 健康状態が不明な高齢者の減少&gt;</b>			
健康状態が不明な高齢者の割合(健診・医療のどちらも未受診の者/健診対象者)	KDBシステム「後期高齢者の健診状況」より	5.35%	前年度比減少

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	①	事業分類	健康診査
事業名	健康診査事業		
大目標	1 生活習慣病の重症化予防のための行動をとることができる		
中長期的な目標	1)人工透析患者の増加抑制 2)脳血管疾患の増加抑制 3)重症化する被保険者の増加抑制		
短期的な目標	#1 糖尿病・高血圧・CKD未治療者の減少 #2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #6 健康状態が不明な高齢者の減少		
事業の目的	生活習慣病の早期発見をし、適切に医療につなげることで、重症化を予防する。		
事業の概要	対象者に健康診査を実施し、(新潟県健診ガイドラインによる) 受診勧奨判定値の者に対して受診勧奨等を行う。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	受診勧奨判定値の未治療者で医療に結び付いた者の割合	(健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者/受診勧奨判定値の未治療者) ※レセプトデータで確認
アウトプット (実施量)	1	健診受診率	(健診受診者(人間ドック受診者含む)/健診対象者(被保険者一国の定める除外対象者))

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	43.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
アウトプット (実施量)	1	26.3%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	円滑な健康診査の実施、周知
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時や健康診査推進計画作成時に調査票で意見の聴取を実施</li> <li>・保険証更新時に同封する健診受診勧奨チラシの作成</li> </ul>
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算計上及び事業費補助金の申請、報告</li> <li>・健康診査推進計画の策定</li> </ul>

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	②	事業分類	健康診査
事業名	歯科健康診査事業		
大目標	2 フレイル予防のための行動を実践することができる		
中長期的な目標	4)生活に支障のない期間の維持		
短期的な目標	#2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口腔機能の維持・改善者の増加		
事業の目的	歯や歯肉の状態や口腔清掃状況等をチェックすることで、口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防し、心身機能の低下を防止する。		
事業の概要	対象者に歯科健康診査を実施し、歯や歯肉の状態や口腔清掃状況等の要治療者に対して、適切な医療につなげる。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	歯科健診結果が要治療で健診受診月の翌月以降に歯科レセプトのある人の割合	(健診受診月の翌月以降に歯科レセプトがある者/歯科健診結果が要治療の者) ※レセプトデータで確認
アウトプット (実施量)	1	歯科健診実施市町村数	事業を実施している市町村数
	2	歯科健診受診率	(受診者/対象者数)

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	93.4%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%
アウトプット (実施量)	1	(R5) 26市町村	27市町村	28市町村	28市町村	29市町村	29市町村	30市町村
	2	13.1%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	円滑な歯科健康診査の実施
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時や歯科健康診査推進計画作成時に調査票で意見の聴取を実施</li> <li>・未実施市町村への歯科健康診査実施のための支援</li> </ul>
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算計上及び事業費補助金の申請、報告</li> <li>・歯科健康診査推進計画の策定</li> </ul>

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	③	事業分類	健康診査
事業名	在宅要介護者歯科保健事業		
大目標	2 フレイル予防のための行動を実践することができる		
中長期的な目標	4)生活に支障のない期間の維持		
短期的な目標	#2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口腔機能の維持・改善者の増加		
事業の目的	通院による歯科保健医療サービスを受けることが困難な要介護者に対して、在宅において歯科健診や歯科保健指導等を行うことにより、口腔機能の維持回復を促し、高齢者の健康維持を図る。		
事業の概要	対象者へ次の内容の実施 ・ 歯科医師及び歯科衛生士等による訪問歯科健診 ・ 歯科健診結果の通知と口腔ケア指導及び健康教育 ・ その他必要な相談及び援助		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	訪問歯科健診結果が要治療で健診受診月の翌月以降に歯科レセプトのある人の割合	(健診受診月の翌月以降に歯科レセプトがある者/訪問歯科健診結果が要治療の者) ※レセプトデータで確認
アウトプット (実施量)	1	訪問歯科健診受診者数	※委託事業者の実績報告書により確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	90.4%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
アウトプット (実施量)	1	64人	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	円滑な訪問歯科健康診査の実施
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な対象者の選定</li> <li>居宅介護支援事業所への事業の周知</li> </ul>
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、関係機関との連携体制の強化
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算計上および特別調整交付金の申請、報告</li> <li>新潟市歯科医師会や関係機関との連携体制の強化</li> </ul>

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	④	事業分類	一体的実施
事業名	重症化予防		
大目標	1 生活習慣病の重症化予防のための行動をとることができる		
中長期的な目標	1)人工透析患者の増加抑制 3)重症化する被保険者の増加抑制		
短期的な目標	#1 糖尿病・高血圧・CKD 未治療者の減少		
事業の目的	後期高齢者健診の結果等から、高血圧や高血糖などの医療が必要な状態にもかかわらず未治療の者に対し受診勧奨を実施し、適切な医療受診による重症化する被保険者の増加抑制を図る。また、糖尿病の未治療者や治療中断者に対し受診勧奨を実施することで、糖尿病性腎症等の合併症の発症や重症化を予防し、人工透析患者数の増加抑制を図る。		
事業の概要	後期高齢者健診の結果等から抽出された医療が必要な状態にある者で、医療機関への未受診者・治療中断者に対し、保健師や管理栄養士等の医療専門職による保健指導の実施や、専門医等などの適正な医療への受診勧奨等を実施する。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	受診が確認できた者の割合 (うち糖尿病性腎症事業の 対象者が占める割合)	(医療機関受診者/支援できた者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認
アウトプット (実施量)	1	事業実施市町村数	一体的実施において事業を実施している市町村数
	2	支援実施率	(支援できた者/支援対象者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	57.5% (68.7%)	60.0% (70.0%)	60.0% (70.0%)	60.0% (70.0%)	60.0% (70.0%)	60.0% (70.0%)	60.0% (70.0%)
アウトプット (実施量)	1	(R5) 25 市町村	26 市町村	27 市町村	28 市町村	29 市町村	30 市町村	30 市町村
	2	80.8%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	関係機関との連携を強化
	実施内容	・保健事業担当者連絡会議を開催し、取組事例などの情報提供 ・事業の企画・調整やKDBシステムを活用した地域の健康課題の分析、対象者の把握等の個別支援
	実施後のフォロー ・モニタリング	事業評価表を活用し、市町村の実施事業の評価や事業の拡充などを図る
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	・実施市町村と委託契約を締結 ・予算の計上および特別調整交付金の申請、報告

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑤	事業分類	一体的実施
事業名	低栄養		
大目標	2 フレイル予防のための行動を実践することができる		
中長期的な目標	4)生活に支障のない期間の維持		
短期的な目標	#2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #4 栄養改善・維持を図れる者の増加		
事業の目的	低栄養状態及びフレイル状態の後期高齢者医療制度被保険者に対し、個々の状況に合わせて実効的な栄養相談を行うことで、栄養改善及び心身機能の低下予防を促すとともに、生活機能の維持・改善を図る。		
事業の概要	後期高齢者健診の結果や高齢者の質問票から抽出した対象者に対し、保健師や管理栄養士等の医療専門職による栄養相談を実施する。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	体重が維持・改善できた者の割合	(翌年度の健診結果で維持・改善できた者/支援できた者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認
アウトプット (実施量)	1	事業実施市町村数	一体的実施において事業を実施している市町村数
	2	支援実施率	(支援できた者/支援対象者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	76.7%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
アウトプット (実施量)	1	(R5) 8市町村	9市町村	10市町村	11市町村	12市町村	13市町村	15市町村
	2	45.7%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	関係機関との連携を強化
	実施内容	・保健事業担当者連絡会議を開催し、取組事例などの情報提供 ・事業の企画・調整やKDBシステムを活用した地域の健康課題の分析、対象者の把握等の個別支援
	実施後のフォロー ・モニタリング	事業評価表を活用し、市町村の実施事業の評価や事業の拡充などを図る
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	・実施市町村と委託契約を締結 ・予算の計上および特別調整交付金の申請、報告

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑥	事業分類	一体的実施
事業名	健康状態不明者		
大目標	1 生活習慣病の重症化予防のための行動をとることができる 2 フレイル予防のための行動を実践することができる		
中長期的な目標	1)人工透析患者の増加抑制 2)脳血管疾患の増加抑制 3)重症化する被保険者の増加抑制 4)生活に支障のない期間の維持		
短期的な目標	#6 健康状態が不明な高齢者の減少		
事業の目的	健康状態未把握者に保健指導等を実施し、健診や医療受診、介護サービス等につなげることで、健康状態未把握者の減少につなげる。		
事業の概要	保健師や管理栄養士、看護師等による個別訪問や電話等で、生活状況や健康状態を把握して保健指導等を行い、必要に応じて受診勧奨や介護サービス等につなぐ。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	健診受診した者の割合	(翌年度健診受診者/健康状態把握者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認
	2	医療・介護サービスが必要と判断される者のうち、医療・介護サービスにつながった者の割合	(医療機関受診者・介護サービス等につながった者/サービス等を必要とする者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認
アウトプット (実施量)	1	事業実施市町村数	一体的実施において事業を実施している市町村数
	2	健康状態把握率	(健康状態把握者/対象者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	(R3) 9.7%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	2	(R3) 49.2%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
アウトプット (実施量)	1	(R5) 15市町村	15市町村	18市町村	21市町村	24市町村	27市町村	30市町村
	2	82.9%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	関係機関との連携を強化
	実施内容	・保健事業担当者連絡会議を開催し、取組事例などの情報提供 ・事業の企画・調整やKDBシステムを活用した地域の健康課題の分析、対象者の把握等の個別支援
	実施後のフォロー ・モニタリング	事業評価表を活用し、市町村の実施事業の評価や事業の拡充などを図る
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	・実施市町村と委託契約を締結 ・予算の計上および特別調整交付金の申請、報告

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑦	事業分類	一体的実施
事業名	口腔		
大目標	2 フレイル予防のための行動を実践することができる		
中長期的な目標	4)生活に支障のない期間の維持		
短期的な目標	#2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口腔機能の維持・改善者の増加		
事業の目的	オーラルフレイル・口腔機能低下者を抽出して歯科健診につなげ、口腔機能低下防止を図る。		
事業の概要	口腔機能の低下が疑われる被保険者に対し、訪問等により個別指導を実施することで、口腔機能低下を予防し、身体機能の維持・改善を図る。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	自覚症状が改善された者の割合	(翌年度の後期高齢者の質問票で④⑤に該当しなかった者/支援できた者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認
アウトプット (実施量)	1	事業実施市町村数	一体的実施において事業を実施している市町村数
	2	支援実施率	(支援できた者/支援対象者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	(R3) 23.8%	25.0%	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加
アウトプット (実施量)	1	(R5) 3市町村	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加
	2	4.2%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	関係機関との連携を強化
	実施内容	・保健事業担当者連絡会議を開催し、取組事例などの情報提供 ・事業の企画・調整やKDBシステムを活用した地域の健康課題の分析、対象者の把握等の個別支援
	実施後のフォロー ・モニタリング	事業評価表を活用し、市町村の実施事業の評価や事業の拡充などを図る
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	・実施市町村と委託契約を締結 ・予算の計上および特別調整交付金の申請、報告

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑧	事業分類	一体的実施
事業名	投薬（重複・多剤）		
大目標	3 適切な服薬・受診行動をとることができる		
中長期的な目標	7)服薬相談が必要な被保険者割合の増加抑制		
短期的な目標	#5 適切な服薬・受診行動がとれる者の増加		
事業の目的	多剤投薬者や睡眠薬服用者を抽出し、服薬指導・服薬支援につなげることで、残薬を減らすとともに、転倒等の薬物有害事象を防止する。		
事業の概要	服薬や生活状況等の実態を把握し、個人に応じた服薬や生活習慣に関する指導を行う。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	服薬状況が改善された者の割合	(介入後3か月のレセプトにより抽出から外れた者/支援できた者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認
アウトプット (実施量)	1	事業実施市町村数	一体的実施において事業を実施している市町村数
	2	支援実施率	(支援できた者/支援対象者) ※一体的実施で事業を実施している市町村に確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	100.0%	50.0% (注)	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加
アウトプット (実施量)	1	1市町村	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加	前年度比 維持・増加
	2	33.3%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

(注) 令和4年度の実績が1市町村(実施者2名、改善者2名)のため、広域連合が実施している服薬相談事業の過去の実績を参考に令和6年度の目標値を設定した。

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	関係機関との連携を強化
	実施内容	・保健事業担当者連絡会議を開催し、取組事例などの情報提供 ・事業の企画・調整やKDBシステムを活用した地域の健康課題の分析、対象者の把握等の個別支援
	実施後のフォロー ・モニタリング	事業評価表を活用し、市町村の実施事業の評価や事業の拡充などを図る
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	・実施市町村と委託契約を締結 ・予算の計上および特別調整交付金の申請、報告

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑨	事業分類	一体的実施
事業名	フレイル予防		
大目標	1 生活習慣病の重症化予防のための行動をとることができる 2 フレイル予防のための行動を実践することができる		
中長期的な目標	1)人工透析患者の増加抑制 2)脳血管疾患の増加抑制 3)重症化する被保険者の増加抑制 4)生活に支障のない期間の維持		
短期的な目標	#2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #3 口腔機能の維持・改善者の増加 #4 栄養改善・維持が図れる者の増加 #6 健康状態が不明な高齢者の減少		
事業の目的	住民主体の通いの場等を活用して、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等の医療専門職が関与することにより、高齢者が健康状態に関心を持ち、また広くフレイル予防に関心を持つ機会と位置づけることによって、高齢者に対してフレイル予防の重要性について浸透を図る。		
事業の概要	通いの場等に保健師・管理栄養士等が出向き、フレイル予防等の普及啓発活動や運動・栄養・口腔等のフレイル予防などの健康教育・健康相談を実施する。また、後期高齢者の質問票を活用するなど、フレイル状態にある高齢者等を把握し、低栄養や筋力低下等の状態に応じた保健指導や生活機能向上に向けた支援等を行う。		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトプット (実施量)	1	実施する通いの場の数の増加	※一体的実施で事業を実施している市町村に確認
	2	参加者数（延べ人数）の増加	※一体的実施で事業を実施している市町村に確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトプット (実施量)	1	1,575 箇所	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加
	2	16,632人	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	関係機関との連携を強化
	実施内容	・保健事業担当者連絡会議を開催し、取組事例などの情報提供 ・事業の企画・調整やKDBシステムを活用した地域の健康課題の分析、対象者の把握等の個別支援
	実施後のフォロー ・モニタリング	事業評価表を活用し、市町村の実施事業の評価や事業の拡充などを図る
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との連携体制の強化
	実施内容	・実施市町村と委託契約を締結 ・予算の計上および特別調整交付金の申請、報告

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑩	事業分類	その他
事業名	重複・頻回受診者訪問相談事業		
大目標	3 適切な服薬・受診行動をとることができる		
中長期的な目標	5)重複受診割合の増加抑制 6)頻回受診割合の増加抑制		
短期的な目標	#5 適切な服薬・受診行動がとれる者の増加		
事業の目的	重複・頻回受診傾向にある被保険者及びその家族に対し、保健師、看護師等が訪問し、療養上の日常生活に関する助言及び受診に関する健康相談等を行うことにより、生活習慣病の重症化予防を図るとともに、被保険者の適正な受診を促すことで、自己負担額の軽減や医療費の適正化を図る。		
事業の概要	<p>下記に該当する対象者に専門職（保健師、看護師等）による健康相談を実施し、適正な受診、かかりつけ医、かかりつけ薬局を持つことに関する意識啓発を行う。</p> <p>重複受診：3か月連続して、同月中に同一の疾病で2医療機関以上受診している者          頻回受診：3か月連続して同月中に同一医療機関を12回以上受診している者。</p> <p>ただし、人工透析患者は対象外とする。</p>		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	重複受診状況が改善された者の割合	(重複受診相談の実施月の翌月から3か月間のレセプトで対象者に該当しなくなった者/重複受診の相談実施者) ※レセプトデータで確認
	2	頻回受診状況が改善された者の割合	(頻回受診相談の実施月の翌月から3か月間のレセプトで対象者に該当しなくなった者/頻回受診の相談実施者) ※レセプトデータで確認
アウトプット (実施量)	1	重複受診者の相談実施率	(相談実施者/事業案内者) ※実施報告書により確認
	2	頻回受診者の相談実施率	(相談実施者/事業案内者) ※実施報告書により確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	63.5%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
	2	64.4%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
アウトプット (実施量)	1	35.1%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加
	2	42.6%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	効果的な事業の実施
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種広報媒体による意識啓発の実施</li> <li>高齢者の特性を踏まえた対象疾病の優先順位付け等による対象者の抽出及び対象者の市町村との共有</li> </ul>
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、市町村との訪問相談結果共有等による連携体制の強化
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算計上および特別調整交付金の申請、報告</li> <li>前年度相談結果を市町村と共有し、引き続き見守りを行う体制を強化</li> </ul>

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑪	事業分類	その他
事業名	在宅訪問栄養食事相談事業		
大目標	2 フレイル予防のための行動を実践することができる		
中長期的な目標	4)生活に支障のない期間の維持		
短期的な目標	#2 自ら健康づくりに取り組む高齢者の増加 #4 栄養改善・維持を図れる者の増加		
事業の目的	低栄養状態及びフレイル状態の後期高齢者医療制度被保険者の居宅を訪問し、個々の状況に合わせて実効的な栄養相談を行うことで、栄養改善及び心身機能の低下予防を促すとともに、生活機能の維持・改善を図る。		
事業の概要	<p>下記の内容で訪問栄養食事相談を実施し、栄養状態の改善と心身機能の低下防止を促す。</p> <p>対象者：前年度の健康診査結果で、BMIが21.5kg/m<sup>2</sup>未満かつ1年間に2kg以上体重が減少している者</p> <p>内容：原則、6か月間に3回訪問、手紙・電話による支援1回、6か月後にフォローアップ訪問1回</p>		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	相談実施者の体重が維持(±0.9kg)・改善(+1kg以上)できた者の割合	(相談1回目と相談3回目のBMIを比較して、維持・改善者/相談実施者) ※委託事業者の実績報告書により確認
アウトプット (実施量)	1	訪問相談実施率	(相談実施者/申請者) ※委託事業者の実績報告書により確認
	2	訪問相談3回終了者率	(訪問3回終了者/相談実施者) ※委託事業者の実績報告書により確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	81.6%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
アウトプット (実施量)	1	69.0%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加
	2	81.6%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	効果的な事業の実施
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の特性を踏まえた対象者の抽出</li> <li>・フロー図に沿った適切な進捗管理実施</li> </ul>
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、関係機関との連携体制の強化、訪問相談に必要な管理栄養士の育成・確保
	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算計上および特別調整交付金の申請、報告</li> <li>・市町村、新潟県栄養士会、かかりつけ医及び地域包括支援センター等関係機関との連携体制の強化</li> <li>・訪問相談が実施可能な管理栄養士の確保、育成研修の実施</li> </ul>

### 第3期データヘルス計画 個別事業

#### 【基本事項】

事業番号	⑫	事業分類	その他
事業名	服薬相談事業		
大目標	3 適切な服薬・受診行動をとることができる		
中長期的な目標	7) 服薬相談が必要な被保険者割合の増加抑制		
短期的な目標	#5 適切な服薬・受診行動がとれる者の増加		
事業の目的	後期高齢者は、医療のかかり方として、重複頻回受診や残薬等が生じやすいという課題がある。後期高齢者の居宅を薬剤師が訪問し薬の管理や飲み方の提案等を行うことで、被保険者の適正な服薬を促し、もって被保険者の日常生活の改善及び健康の保持増進を図るとともに、自己負担額の軽減や医療費の適正化を図る。		
事業の概要	下記に該当する対象者に薬剤師による薬に関する相談を実施し、適正な受診やかかりつけ医、かかりつけ薬局を持つことに関する意識啓発を行う。 ・重複投薬や多剤投薬、併用禁忌薬剤処方状況が疑われ、服薬に関する確認や相談、調整が必要な状況が疑われる者		

#### 【アウトカム・アウトプット評価指標】

項目		評価指標	評価対象・方法
アウトカム (成果)	1	服薬状況が改善された者の割合	(介入後3か月のレセプトにより抽出から外れた者/相談実施者) ※レセプトデータで確認
アウトプット (実施量)	1	訪問相談実施率	(相談実施者/申請者) ※委託事業者の実績報告書により確認

項目		計画策定時 実績 (R4)	目標値					
			2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
アウトカム (成果)	1	56.6%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
アウトプット (実施量)	1	76.3%	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加	前年度比 増加

#### 【プロセス・ストラクチャー】

プロセス (方法)	概要	効果的な事業の実施
	実施内容	・後期高齢者の特性を踏まえた対象者の抽出 ・前年度の評価を踏まえた事業の実施
ストラクチャー (体制)	概要	予算の確保、関係機関との連携体制の強化
	実施内容	・予算計上および特別調整交付金の申請、報告 ・市町村や薬剤師会、関係機関との連携体制の強化

## 2 目標達成に向けた取組

広域連合では、保健事業を着実に実施し、目標（好転した状態）に向けて、下記の取組を推進します。

### (1) 広域連合主体の取組

- ① 被保険者の健康増進を目的とした効果的な広報の実施
- ② 保健事業の実施体制の検討
- ③ KDBシステム等を活用した医療や介護、健康診査などに係る継続したデータ分析

### (2) 市町村との連携による取組

- ① KDBシステム等による、市町村ごとの分析結果や健康課題等の情報提供
- ② 地域課題や保健事業等に関する意見交換（市町村訪問・保健事業担当者連絡会議等）
- ③ 市町村が行う、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組への支援

### (3) その他関係機関との連携による取組

- ① 保健事業等にかかる情報や課題の共有化
- ② 国保連合会が実施する「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業※1」の活用
- ③ 新潟県保険者協議会を活用した、各保険者との連携による効果的な保健事業の実施、及び県が策定する医療費適正化計画を踏まえた後発医薬品の使用促進事業の実施

※1 保険者がPDCAサイクルに沿った効果的・効率的な保健事業を展開できることを目的に、有識者からなる保健事業支援・評価委員会を設置し、データヘルス計画の策定、保健事業の実施及び評価について助言・支援を行う事業



## 第5章 計画の評価・見直し等

## 1 計画の評価・見直し

短期的な目標として評価指標を設定したものについては毎年度評価を行い、中長期的な目標については計画の最終年度に評価を行います。

ただし、いずれも計画期間の中間地点に当たる令和8年度中に前年度までの評価を行うこととし、その評価に応じて別途計画の見直しを行います。

また、評価に当たっては国保連合会が実施する「国保・後期高齢者医療ヘルスサポート」を活用するとともに、会議等を通じ外部有識者等からも意見聴取を行います。

## 2 計画の公表・周知

本計画及び評価内容についてはホームページへ掲載し、冊子を県や市町村をはじめとした関係者へ配布するなどして、広く被保険者が閲覧できるようにします。

## 3 個人情報の取扱い

本計画の推進に当たり、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び新潟県後期高齢者医療広域連合個人情報保護法施行条例（令和5年2月14日条例第1号）を遵守します。

また、組織内の安全管理措置について定めた情報セキュリティポリシーを職員に周知徹底することにより個人情報を保護します。

## 4 地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項

国保や健康づくり、介護保険の保険者である市町村や、地域の関係団体との連携の下、後期高齢者の保健事業を実施します。事業結果や効果を市町村や関係団体と共有し、後期高齢者を地域全体で見守り、支えていく体制を構築します。

また、KDBシステム等を活用して地域が抱える課題を抽出・分析し、関係者と共有するとともに、新潟県や市町村等からの求めに応じて、地域包括ケア事業に必要な各種データを情報提供し、関係者の取組を支援します。

## 用語集

	用語	説明
あ行	アウトカム評価	事業の目的・目標の達成度、成果の数値目標に対する評価のこと。
	アウトプット評価	目的・目標を達成するため、行われる事業の結果に対する評価のこと。
	オーラルフレイル	口腔機能における咀嚼 <sup>そしゃく</sup> 、嚥下 <sup>えんげ</sup> 機能の低下や活舌が悪くなるなどの軽微な衰えのこと。これを見逃すと全身的な機能低下が進むといわれている。
か行	介護予防	高齢者が要介護状態等となることの予防、または要介護状態等の軽減若しくは進行の防止を目的として行うもの。
	通いの場	高齢者をはじめとする地域住民が主体となり、介護予防やフレイル予防等を目的に、運動や茶話会等を行う地域の活動の場や機会のこと。
	健康寿命	健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと。
	口腔機能	咀嚼 <sup>そしゃく</sup> (かみ砕く)、嚥下 <sup>えんげ</sup> (飲み込む)、発音、唾液の分泌などに関わる機能のこと。
	口腔ケア	歯石の除去や義歯の手入れ等の清掃のこと。口腔機能の維持・改善を目的とした訓練までを含む場合がある。
	後発医薬品(ジェネリック医薬品)	これまで有効性や安全性が実証されてきた新薬(先発医薬品)と品質や安全性が同等と認められた低価格な薬のことで、主に新薬の特許が切れてから別会社が製造・販売しているもの。
	高齢化率	WHO(世界保健機関)と国際連合の定義による総人口に占める 65 歳以上人口の割合のこと。 割合が 7% 超で「高齢化社会」 割合が 14% 超で「高齢社会」 割合が 21% 超で「超高齢社会」
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、後期高齢者の保健事業について、広域連合と市町村の連携内容を明示し、市町村において、国民健康保険の保健事業や介護保険の地域支援事業と一体的に実施するもの。	
さ行	サルコペニア	加齢による筋肉量の減少および筋力の低下のこと。
	疾病分類	世界保健機関(WHO)が国際的に統一した疾病・傷害および死因の統計分類のこと。
	人工透析	慢性腎臓病が進行すると、腎臓は体内の老廃物や余分な塩分・水分を十分に取り除くことができなくなり、「尿毒症」というさまざまな症状が現れる。そのため、腎臓の働きを代わりをして老廃物や余分な塩分・水分を排出する治療法のこと。
	生活習慣病	食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群のこと。
た行	地域包括ケアシステム	医療・介護・介護予防・住まい・生活支援を連携させながら、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、地域全体で高齢者を支える仕組みのこと。
	重複受診	同じ病気で、同時に複数の医療機関にかかること。
	データヘルス計画	医療保険の保険者が被保険者の健康の保持増進を目的として策定する計画で、健康診査等の結果やレセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、保険者が行う保健事業を効果的かつ効率的に実施するために定めるもの。

	用語	説明
は行	ハイリスクアプローチ	保健事業の対象者を疾患リスクの高い対象者に絞り込んで対処していく方法のこと。
	1人当たり医療費	ある特定の集団における医療費の水準を考える代表的な指標のこと。 (1人当たり医療費)=(医療費総額)÷(被保険者数)
	頻回受診	同じ病気で同じ医療機関を頻回に受診していること。
	フレイル	「虚弱」を意味する英語「frailty」を語源として作られた言葉で、加齢により心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態のこと。多くの人が健康な状態からこのフレイルの段階を経て、要介護状態に陥ると考えられている。
	平均寿命	生まれた年における、その時代の死亡率を基に算出され、ある年齢に達した人々が、平均的に何歳まで生きられるかを表したもの。
	平均余命	ある年齢に達した人々が、その時点から平均的にあと何年生きられるかを表したもの。
	ポピュレーションアプローチ	保健事業の対象者を一部に限定せずに集団全体へ働きかけを行い、全体としてリスクを下げる方法のこと。
ら行	レセプト(診療報酬明細書)	保険医療機関・保険薬局が保険者に医療費を請求する際に使用する請求明細のこと。
	ロコモ(ロコモティブシンドローム)	骨、関節、筋肉などの運動器障害で、ADL(日常生活動作)が不自由となり、自立度が低下するもので、移動能力が低下している状態のこと。
A～Z	BMI	体重と身長の関係から算出される、肥満度を表す体格指数のこと。 BMI 指数=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))
	CKD(慢性腎臓病)	腎臓の働き(GFR)が健康な人の60%以下に低下する(GFRが60ml/分/1.73㎡未満)、あるいは蛋白尿が出るといった腎臓の異常が続く状態のこと。
	DPC	DPCとは厚生労働省が定める診断群分類。DPC制度は急性期入院医療を対象とした診療報酬の計算方法で、DPCに基づき入院1日当たりの点数を定額で計算する。
	eGFR	腎臓の機能を表す値のことで、血清クレアチニン値、年齢、性別から推算するもの。
	HbA1c	血液検査でわかる糖代謝の指標のこと。 HbA1cは、過去約1～2か月間の血糖値の平均を反映している。この値が高いと、高血糖の状態が長く続いていたことを表し、糖尿病の診断に使われている。
	HDLコレステロール	「善玉コレステロール」と言われ、血管壁に蓄積したLDLコレステロールを回収し、動脈硬化を防ぐ働きをするもの。
	KDBシステム(国保データベースシステム)	国保保険者や後期高齢者医療広域連合における保健事業の計画の作成や実施を支援するため、健診・保健指導、医療、介護の各種データを併せて分析できるシステムのこと。
	LDLコレステロール	「悪玉コレステロール」と言われ、増加すると血管壁に蓄積し、動脈硬化を引き起こす原因となるもの。
	PDCAサイクル	Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)を繰り返すことで、業務を継続的に実施・改善していく手法。計画から実施を1サイクルとし、何度もサイクルを回して継続的に業務を改善すること。
	QOL(クオリティ・オブ・ライフ)	日常生活上で必要とされている満足感や幸福感、安心感、生きがいを含む生命・人生・生活の質のこと。

## 資料編



# 資料編 目次

## 1. 健康・医療情報等の分析

資料 1	【市町村別】平均余命と平均自立期間の差（令和 4 年度）	99
資料 2	【年次別】主な死因の死亡率（人口 10 万対）・全国順位	100
資料 3	【市町村別】主な死因の死亡率（年次比較）	101
資料 4	【市町村別】主な死因別死亡割合（6 死因全体を 100 とした割合） （令和 4 年度）	102
資料 5	【市町村別】健診受診者で医療未受診者のうち受診勧奨判定値にある者 ・健康状態不明者（令和 4 年度）	103
資料 6	【年次別】受診勧奨判定値の未治療者で医療に結び付いた割合	104
資料 7	【年次別】CKD（慢性腎臓病）の重症度分類におけるリスク分布	105
資料 8	【年次別】CKD（慢性腎臓病）リスク分布と医療未受診状況	106
資料 9	【市町村別】後期高齢者質問票の回答状況（令和 4 年度）	107
資料 10	【市町村別】生活習慣にリスクを有する者の割合（令和 4 年度）	108
資料 11	【市町村別】1 人当たり医療費（外来・入院）	109
資料 12	【市町村別】患者千人当たりの生活習慣病患者数（令和 4 年度）	110
資料 13	【年次別】被保険者に占める各疾患の患者の割合	111
資料 14	【市町村別】被保険者に占める各疾患の患者の割合（令和 4 年度）	112
資料 15	【年次別】脳血管疾患のレセプト分析	113
資料 16	【市町村別】脳血管疾患のレセプト分析（令和 4 年度）	114
資料 17	【年次別】人工透析のレセプト分析	115
資料 18	【市町村別】人工透析のレセプト分析（令和 4 年度）	116
資料 19	【年次別】脳血管疾患・腎不全の高額医療入院患者の割合	117
資料 20	【年次別】人工透析患者の割合	118
資料 21	【市町村別】人工透析患者の割合	119
資料 22	【市町村別】後発医薬品（ジェネリック医薬品）の普及率	120
資料 23	【年次別】後発医薬品（ジェネリック医薬品）差額通知書の発送状況と 切替効果	121
資料 24	【年次別】要介護認定者（第 1 号被保険者）の状況	122
資料 25	【全国比較】第 1 号被保険者の要介護認定率の状況	123
資料 26	【市町村別】第 1 号被保険者の要介護認定率の状況（令和 4 年度）	124
資料 27	【市町村別】要介護認定者の介護サービス利用率の状況（令和 4 年度）	125
資料 28	【市町村別】1 人当たり介護給付費の状況（令和 4 年度）	126
資料 29	【年次別】介護と医療のクロス分析	127

---

## 2. 共通評価指標

---

資料 30	ハイリスク者割合：低栄養	128
資料 31	ハイリスク者割合：口腔	129
資料 32	ハイリスク者割合：服薬（多剤）	130
資料 33	ハイリスク者割合：服薬（睡眠薬）	131
資料 34	ハイリスク者割合：身体的フレイル（ロコモ含む）	132
資料 35	ハイリスク者割合：重症化予防（コントロール不良者）	133
資料 36	ハイリスク者割合：重症化予防（糖尿病等治療中断者）	134
資料 37	ハイリスク者割合：重症化予防（基礎疾患保有＋フレイル）	135
資料 38	ハイリスク者割合：重症化予防（腎機能不良未受診者）	136
資料 39	ハイリスク者割合：健康状態不明者対策	137

---

【市町村別】平均余命と平均自立期間の差(令和4年度)

(単位:年)

市町村名	男性			女性		
	平均自立期間 A	平均余命 B	B-A (不健康期間)	平均自立期間 A	平均余命 B	B-A (不健康期間)
新潟市	80.1	81.8	1.7	84.2	87.8	3.6
長岡市	79.7	81.3	1.6	84.0	87.4	3.4
三条市	79.9	81.0	1.1	84.2	86.8	2.6
柏崎市	79.1	80.5	1.4	84.3	87.6	3.3
新発田市	79.0	80.1	1.1	84.4	87.0	2.6
小千谷市	80.4	82.1	1.7	84.7	87.9	3.2
加茂市	80.1	81.6	1.5	83.1	86.1	3.0
十日町市	80.6	82.2	1.6	84.1	87.6	3.5
見附市	80.4	81.7	1.3	84.1	87.2	3.1
村上市	78.6	79.8	1.2	83.3	86.4	3.1
燕市	79.5	81.0	1.5	83.8	87.3	3.5
糸魚川市	80.3	81.9	1.6	84.8	88.2	3.4
妙高市	78.1	79.5	1.4	83.6	86.7	3.1
五泉市	79.3	80.7	1.4	83.8	86.6	2.8
上越市	79.7	81.5	1.8	84.3	87.8	3.5
阿賀野市	78.9	80.4	1.5	84.4	87.6	3.2
佐渡市	76.8	78.3	1.5	83.3	86.5	3.2
魚沼市	80.2	82.1	1.9	84.3	88.4	4.1
南魚沼市	79.6	81.3	1.7	84.2	87.7	3.5
胎内市	79.5	80.6	1.1	84.3	87.4	3.1
聖籠町	79.2	80.8	1.6	83.8	86.9	3.1
弥彦村	76.4	77.8	1.4	84.2	87.5	3.3
田上町	79.5	80.8	1.3	84.3	88.2	3.9
阿賀町	77.5	78.5	1.0	84.1	86.9	2.8
出雲崎町	80.8	82.1	1.3	85.1	87.8	2.7
湯沢町	80.7	82.2	1.5	84.8	87.3	2.5
津南町	80.3	81.7	1.4	82.5	85.6	3.1
刈羽村	80.4	82.5	2.1	82.0	88.4	6.4
関川村	79.5	81.0	1.5	85.6	88.6	3.0
粟島浦村	80.6	81.7	1.1	88.2	93.1	4.9
新潟県	79.9	81.4	1.5	84.2	87.6	3.4
全国	80.1	81.7	1.6	84.4	87.8	3.4

出典:KDBシステム「地域の全体像の把握」

【年次別】主な死因の死亡率(人口10万対)・全国順位

(単位:人)

		新潟県			全国	
		死亡数	死亡率	順位	死亡数	死亡率
全死因	H30	30,068	1,348.3	12位	1,362,470	1,096.8
	R1	30,572	1,385.9	10位	1,381,093	1,116.2
	R2	29,455	1,347.9	13位	1,372,755	1,112.5
	R3	30,990	1,434.1	9位	1,439,856	1,172.7
	R4	32,313	1,512.8	15位	1,569,050	1,285.8
悪性新生物	H30	7,838	351.5	11位	373,584	300.7
	R1	7,957	360.7	11位	376,425	304.2
	R2	7,779	356.0	11位	378,385	306.6
	R3	7,866	364.0	10位	381,505	310.7
	R4	7,867	368.3	12位	385,797	316.1
心疾患	H30	4,309	193.2	20位	208,221	167.6
	R1	4,171	189.1	19位	207,714	167.9
	R2	3,982	182.2	24位	205,596	166.6
	R3	4,199	194.3	22位	214,710	174.9
	R4	4,361	204.2	28位	232,964	190.9
老衰	H30	3,170	142.2	4位	109,605	88.2
	R1	3,419	155.0	3位	121,863	98.5
	R2	3,467	158.7	7位	132,440	107.3
	R3	3,884	179.7	5位	152,027	123.8
	R4	4,100	191.9	13位	179,529	147.1
脳血管疾患	H30	2,939	131.8	5位	108,186	87.1
	R1	2,882	130.6	4位	106,552	86.1
	R2	2,712	124.1	4位	102,978	83.5
	R3	2,725	126.1	3位	104,595	85.2
	R4	2,755	129.0	5位	107,481	88.1
肺炎	H30	1,626	72.9	35位	94,661	76.2
	R1	1,741	78.9	31位	95,518	77.2
	R2	1,301	59.5	34位	78,450	63.6
	R3	1,262	58.4	34位	73,194	59.6
	R4	1,185	55.5	37位	74,013	60.7
腎不全	H30	510	22.9	26位	26,081	21.0
	R1	528	23.9	21位	26,644	21.5
	R2	517	23.7	25位	26,948	21.8
	R3	529	24.5	28位	28,688	23.4
	R4	560	26.2	29位	30,739	25.2
アルツハイマー病	H30	830	37.2	2位	19,095	15.4
	R1	939	42.6	2位	20,730	16.8
	R2	1,016	46.5	1位	20,852	16.9
	R3	1,025	47.4	1位	22,960	18.7
	R4	1,171	54.8	1位	24,860	20.4

出典:人口動態統計(確定)の概況(厚生労働省)

【市町村別】主な死因の死亡率(年次比較)

(単位:人)

市町村名	全死因		悪性新生物		心疾患		老衰		脳血管疾患		肺炎		腎不全	
	H30	R4	H30	R4	H30	R4	H30	R4	H30	R4	H30	R4	H30	R4
新潟市	11.3	12.9	319.4	325.8	156.8	164.9	95.2	139.5	104.7	110.8	64.2	50.6	19.7	23.0
長岡市	13.1	13.9	340.2	348.6	189.2	196.3	136.9	187.1	136.2	132.1	54.9	38.9	18.6	24.4
三条市	13.4	15.0	352.4	365.0	194.9	163.5	154.4	189.5	131.6	143.0	61.2	47.7	19.7	18.4
柏崎市	13.7	16.7	336.4	369.6	170.6	255.3	134.8	191.8	115.7	118.1	101.4	73.7	26.2	31.8
新発田市	13.7	15.3	329.3	418.8	184.9	208.9	137.1	180.9	136.1	106.6	78.9	48.4	36.4	36.6
小千谷市	13.5	15.2	270.3	343.3	222.0	289.1	185.0	186.7	130.9	138.5	54.1	54.2	25.6	36.1
加茂市	17.3	18.6	466.9	505.5	205.0	291.8	261.9	291.8	208.8	135.6	34.2	57.5	26.6	20.5
十日町市	16.3	16.8	399.4	417.8	235.4	175.5	154.4	192.2	185.2	156.7	84.9	64.8	21.2	23.0
見附市	12.8	13.8	359.3	377.1	175.9	205.5	180.9	267.9	130.6	98.8	60.3	39.0	17.6	26.0
村上市	17.5	20.0	405.8	449.6	284.1	277.4	295.9	357.2	164.0	165.0	106.5	110.6	16.9	30.8
燕市	13.2	14.4	327.3	372.6	193.8	208.0	156.6	181.7	130.9	160.6	79.6	35.6	30.8	19.8
糸魚川市	16.2	20.7	391.8	425.7	178.1	234.5	228.0	395.1	140.1	145.3	85.5	79.0	28.5	35.7
妙高市	17.1	17.4	426.1	386.4	328.2	290.6	183.1	218.8	148.3	126.5	145.2	119.7	37.9	20.5
五泉市	16.7	17.7	411.5	410.8	213.9	221.7	258.7	308.6	173.1	141.3	89.6	56.5	18.3	26.1
上越市	13.3	15.0	352.9	383.5	229.4	218.1	108.9	156.1	132.4	131.1	69.3	57.7	17.2	26.1
阿賀野市	14.5	16.6	417.0	422.9	222.9	264.3	146.2	171.2	146.2	158.6	100.7	73.0	24.0	27.7
佐渡市	22.2	25.8	524.7	508.7	323.3	343.9	227.2	435.4	230.9	170.9	168.1	107.8	44.3	57.0
魚沼市	14.7	18.1	360.4	414.0	214.0	241.7	177.4	178.3	121.1	178.3	42.2	45.3	5.6	30.2
南魚沼市	13.5	15.4	298.1	317.3	158.8	179.2	247.0	266.9	151.7	123.2	56.4	37.3	24.7	22.4
胎内市	13.7	16.0	347.0	350.0	206.1	216.5	168.4	194.8	137.4	115.5	82.5	61.3	27.5	39.7
聖籠町	10.6	10.0	256.7	247.2	249.6	141.3	107.0	105.9	71.3	120.1	35.7	28.3	28.5	21.2
弥彦村	15.8	14.5	452.7	281.1	213.8	227.5	163.5	200.8	226.3	147.2	37.7	80.3	25.1	0.0
田上町	12.8	16.5	283.0	479.0	171.5	193.5	171.5	322.4	137.2	147.4	77.2	27.6	17.1	9.2
阿賀町	25.4	24.7	554.9	437.3	301.0	309.3	310.4	426.6	272.8	181.3	150.5	74.7	65.8	53.3
出雲崎町	24.7	27.7	542.1	755.1	259.3	402.7	70.7	151.0	235.7	226.5	117.8	50.3	70.7	50.3
湯沢町	15.3	19.1	490.1	430.6	125.7	313.2	188.5	117.4	125.7	234.9	25.1	52.2	50.3	0.0
津南町	21.6	22.2	595.1	451.8	255.0	278.0	223.2	312.8	201.9	173.8	127.5	150.6	95.6	57.9
刈羽村	10.7	13.6	407.1	327.9	128.6	210.8	85.7	140.5	64.3	93.7	42.9	70.3	0.0	23.4
関川村	20.3	27.1	460.3	538.4	349.8	538.4	221.0	559.1	276.2	103.5	92.1	41.4	55.2	41.4
粟島浦村	11.0	17.9	274.7	0.0	0.0	0.0	0.0	298.5	274.7	298.5	274.7	0.0	0.0	0.0
新潟県	13.5	15.1	351.5	368.3	193.2	204.2	142.2	191.9	131.8	129.0	72.9	55.5	22.9	26.2

出典:人口動態統計の概況(確定数)(新潟県)

\*全死因の死亡率:人口千対、主な死因の死亡率:人口10万対

【市町村別】主な死因別死亡割合(6死因全体を100とした割合)(令和4年度)

(単位:%)

市町村名	がん	心臓病	脳疾患	糖尿病	腎不全	自殺
新潟市	52.8	23.5	16.4	1.4	3.6	2.3
長岡市	47.6	26.5	18.4	1.6	3.1	2.9
三条市	50.9	23.5	18.5	2.4	1.8	3.0
柏崎市	48.0	28.5	14.3	2.5	4.1	2.5
新発田市	49.8	22.8	17.7	1.9	4.3	3.6
小千谷市	43.4	28.7	21.5	1.6	3.2	1.6
加茂市	52.2	25.1	14.0	2.4	3.4	2.9
十日町市	51.0	21.5	19.9	1.6	3.4	2.6
見附市	48.8	24.4	15.5	2.1	3.9	5.3
村上市	42.5	33.0	17.2	1.7	3.4	2.2
燕市	48.7	25.6	17.1	2.0	2.8	3.9
糸魚川市	51.0	18.3	22.4	1.6	4.8	1.9
妙高市	47.5	29.2	14.2	1.4	4.1	3.7
五泉市	50.5	26.7	15.2	2.9	2.6	2.1
上越市	47.5	29.7	15.5	2.6	2.4	2.2
阿賀野市	42.7	25.6	24.2	2.7	1.4	3.4
佐渡市	48.5	26.8	18.5	1.1	3.7	1.4
魚沼市	53.3	23.1	15.7	0.4	3.5	3.9
南魚沼市	46.0	22.9	22.6	1.6	4.0	2.9
胎内市	51.6	23.9	15.5	2.3	2.8	3.8
聖籠町	44.0	26.2	22.6	0.0	4.8	2.4
弥彦村	43.6	30.9	23.6	0.0	1.8	0.0
田上町	54.7	13.3	26.7	1.3	1.3	2.7
阿賀町	41.1	31.9	21.5	0.9	3.7	0.9
出雲崎町	41.7	41.7	13.9	2.8	0.0	0.0
湯沢町	46.3	26.9	16.4	4.5	3.0	3.0
津南町	52.4	28.6	11.4	1.9	2.9	2.9
刈羽村	55.2	27.6	13.8	3.4	0.0	0.0
関川村	41.7	28.3	20.0	0.0	5.0	5.0
粟島浦村	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
新潟県	49.6	25.4	17.3	1.8	3.3	2.6
全国	50.6	27.5	13.8	1.9	3.6	2.7

出典:KDBシステム「地域の全体像の把握」

【市町村別】健診受診者で医療未受診者のうち受診勧奨判定値にある者・健康状態不明者（令和4年度）

（単位：人）

	健診対象者		健診受診者(B)		受診率		(B)のうち医療未受診者(C)		(C)のうち受診勧奨判定値にある者(D)			(C)のうち重症度の高いレベルの者(E)			(B)のうち医療受診者(うち生活習慣病)(F)			(F)のうち受診勧奨判定値にある者(G)			(F)のうち重症度の高いレベルの者(H)			健診も医療も受診していない者	
	A	B	B	B/A	C	C/B	D	D/B	D/C	E	E/B	E/C	F	F/B	G	G/B	G/F	H	H/B	H/F	I	I/A			
新潟市	124,773	33,887	276	27.16%	276	0.81%	175	0.52%	63.41%	46	0.14%	16.67%	32,408	95.64%	19,996	59.01%	61.70%	6,117	18.05%	18.87%	7,725	6.19%			
長岡市	44,742	12,488	164	27.91%	164	1.31%	94	0.75%	57.32%	21	0.17%	12.80%	11,856	94.94%	7,545	60.42%	63.64%	2,251	18.03%	18.99%	2,141	4.79%			
三条市	16,885	2,691	71	15.94%	71	2.64%	43	1.60%	60.56%	8	0.30%	11.27%	2,461	91.45%	1,469	54.59%	59.69%	355	13.19%	14.43%	878	5.20%			
柏崎市	14,981	3,104	57	20.72%	57	1.84%	38	1.22%	66.67%	15	0.48%	26.32%	2,902	93.49%	1,826	58.83%	62.92%	437	14.08%	15.06%	683	4.56%			
新発田市	16,286	4,160	86	25.54%	86	2.07%	64	1.54%	74.42%	26	0.63%	30.23%	3,886	93.41%	2,447	58.82%	62.97%	779	18.73%	20.05%	752	4.62%			
小千谷市	6,668	1,364	40	20.46%	40	2.93%	27	1.98%	67.50%	9	0.66%	22.50%	1,246	91.35%	786	57.62%	63.08%	247	18.11%	19.82%	334	5.01%			
加茂市	5,297	1,125	9	21.24%	9	0.80%	8	0.71%	88.89%	3	0.27%	33.33%	1,054	93.69%	623	55.38%	59.11%	180	16.00%	17.08%	319	6.02%			
十日町市	11,321	1,826	54	16.13%	54	2.96%	39	2.14%	72.22%	11	0.60%	20.37%	1,677	91.84%	1,056	57.83%	62.97%	296	16.21%	17.65%	518	4.58%			
見附市	7,216	1,923	67	26.65%	67	3.48%	48	2.50%	71.64%	9	0.47%	13.43%	1,731	90.02%	1,119	58.19%	64.64%	341	17.73%	19.70%	342	4.74%			
村上市	12,620	2,831	65	22.43%	65	2.30%	42	1.48%	64.62%	13	0.46%	20.00%	2,609	92.16%	1,619	57.19%	62.05%	508	17.94%	19.47%	624	4.94%			
燕市	13,306	1,842	37	13.84%	37	2.01%	30	1.63%	81.08%	14	0.76%	37.84%	1,738	94.35%	1,092	59.28%	62.83%	300	16.29%	17.26%	687	5.16%			
糸魚川市	9,533	1,407	37	14.76%	37	2.63%	25	1.78%	67.57%	7	0.50%	18.92%	1,242	88.27%	676	48.05%	54.43%	180	12.79%	14.49%	553	5.80%			
妙高市	6,300	1,475	33	23.41%	33	2.24%	24	1.63%	72.73%	4	0.27%	12.12%	1,371	92.95%	754	51.12%	55.00%	192	13.02%	14.00%	315	5.00%			
五泉市	9,501	1,444	23	15.20%	23	1.59%	17	1.18%	73.91%	3	0.21%	13.04%	1,339	92.73%	815	56.44%	60.87%	213	14.75%	15.91%	488	5.14%			
上越市	33,574	6,861	138	20.44%	138	2.01%	91	1.33%	65.94%	22	0.32%	15.94%	6,447	93.97%	3,602	52.50%	55.87%	961	14.01%	14.91%	1,447	4.31%			
阿賀野市	7,226	1,160	31	16.05%	31	2.67%	12	1.03%	38.71%	2	0.17%	6.45%	1,065	91.81%	544	46.90%	51.08%	150	12.93%	14.08%	348	4.82%			
佐渡市	12,545	3,516	75	28.03%	75	2.13%	47	1.34%	62.67%	16	0.46%	21.33%	3,270	93.00%	2,158	61.38%	65.99%	620	17.63%	18.96%	557	4.44%			
魚沼市	6,974	1,147	28	16.45%	28	2.44%	18	1.57%	64.29%	5	0.44%	17.86%	1,059	92.33%	660	57.54%	62.32%	166	14.47%	15.68%	380	5.45%			
南魚沼市	9,561	1,925	56	20.13%	56	2.91%	29	1.51%	51.79%	7	0.36%	12.50%	1,773	92.10%	1,168	60.68%	65.88%	359	18.65%	20.25%	431	4.51%			
胎内市	5,435	1,010	22	18.58%	22	2.18%	12	1.19%	54.55%	4	0.40%	18.18%	934	92.48%	584	57.82%	62.53%	180	17.82%	19.27%	293	5.39%			
豊籠町	1,813	476	7	26.25%	7	1.47%	5	1.05%	71.43%	2	0.42%	28.57%	450	94.54%	285	59.87%	63.33%	96	20.17%	21.33%	109	6.01%			
弥彦村	1,328	331	6	24.92%	6	1.81%	4	1.21%	66.67%	0	0.00%	0.00%	312	94.26%	178	53.78%	57.05%	47	14.20%	15.06%	84	6.33%			
田上町	2,248	424	8	18.86%	8	1.89%	4	0.94%	50.00%	1	0.24%	12.50%	400	94.34%	243	57.31%	60.75%	72	16.98%	18.00%	150	6.67%			
阿賀町	2,978	432	13	14.51%	13	3.01%	10	2.31%	76.92%	4	0.93%	30.77%	399	92.36%	250	57.87%	62.66%	72	16.67%	18.05%	167	5.61%			
出雲崎町	1,089	303	6	27.82%	6	1.98%	4	1.32%	66.67%	2	0.66%	33.33%	287	94.72%	178	58.75%	62.02%	63	20.79%	21.95%	87	7.99%			
湯沢町	1,724	417	11	24.19%	11	2.64%	6	1.44%	54.55%	0	0.00%	0.00%	379	90.89%	278	66.67%	73.35%	96	23.02%	25.33%	157	9.11%			
津南町	2,242	677	12	30.20%	12	1.77%	9	1.33%	75.00%	3	0.44%	25.00%	638	94.24%	464	68.54%	72.73%	154	22.75%	24.14%	110	4.91%			
刈羽村	788	294	5	37.31%	5	1.70%	2	0.68%	40.00%	0	0.00%	0.00%	280	95.24%	169	57.48%	60.36%	56	19.05%	20.00%	101	12.82%			
関川村	1,297	155	1	11.95%	1	0.65%	1	0.65%	100.00%	0	0.00%	0.00%	146	94.19%	85	54.84%	58.22%	21	13.55%	14.38%	85	6.55%			
粟島浦村	80	62	0	77.50%	0	0.00%	0	0.00%	0.00%	0	0.00%	0.00%	62	100.00%	44	70.97%	70.97%	13	20.97%	20.97%	11	13.75%			
新潟県	390,313	90,757	1,438	23.25%	1,438	1.58%	928	1.02%	64.53%	257	0.28%	17.87%	85,421	94.12%	52,713	58.08%	61.71%	15,522	17.10%	18.17%	20,876	5.35%			

出典：KDBシステム「後期高齢者の健診状況」

【年次別】受診勧奨判定値の未治療者で医療に結び付いた割合

(単位:人)

	H30	R1	R2	R3	R4
健診受診者(A)	86,203	90,752	71,812	79,848	88,869
受診勧奨判定値該当者(B)	47,047	49,412	41,988	46,622	49,563
健診受診者の中で 受診勧奨判定値に該当した者の割合 (B/A)	54.6%	54.4%	58.5%	58.4%	55.8%
受診勧奨判定値の未治療者(C)	9,731	10,263	8,573	9,497	8,012
受診勧奨判定値該当者の中で 未治療者の割合(C/B)	20.7%	20.8%	20.4%	20.4%	16.2%
受診勧奨判定値の未治療者で 医療に結び付いた者(D)	4,501	4,753	3,930	4,600	3,448
受診勧奨判定値の未治療者で 医療に結び付いた割合(D/C)	46.3%	46.3%	45.8%	48.4%	43.0%

出典:医療費分析等データベースシステムより集計(新潟県後期高齢者医療広域連合)

\*健診受診者には、人間ドック受診者の人数を含めない

\*受診勧奨判定値該当者とは、新潟県健(検)診ガイドラインによる受診勧奨判定値に該当する者

    血压        収縮期血压 140mmHg 以上 または 拡張期血压 90mmHg 以上

    血中脂質検査 中性脂肪 300mg/dl以上 または LDL 140mg/dl または HDL 34mg/dl以下

    血糖検査        空腹時血糖、随時血糖(食直後除く) 126mg/dl以上 または HbA1c 6.5%以上

\*未治療者とは、健診受診前3か月分のレセプトに生活習慣病の記載がない者

\*医療に結び付いた者とは、健診受診月の翌月以降に生活習慣病に関する治療レセプトがある者

【年次別】CKD(慢性腎臓病)の重症度分類におけるリスク分布

(単位:人)

年度	eGFRによる腎機能区分	A1		A2		A3	
		正常(-)		尿蛋白(±)		尿蛋白(+、++~)	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
H30	G1(90以上)	4,104	4.8%	774	0.9%	250	0.3%
	G2(60以上90未満)	39,281	46.0%	7,536	8.8%	2,721	3.2%
	G3a(45以上60未満)	17,635	20.7%	4,119	4.8%	2,087	2.4%
	G3b(30以上45未満)	3,738	4.4%	1,099	1.3%	1,045	1.2%
	G4(15以上30未満)	383	0.4%	160	0.2%	376	0.4%
	G5(15未満)	21	0.0%	9	0.0%	58	0.1%
R1	G1(90以上)	3,657	4.1%	804	0.9%	251	0.3%
	G2(60以上90未満)	39,652	44.9%	8,341	9.5%	2,718	3.1%
	G3a(45以上60未満)	18,791	21.3%	4,378	5.0%	2,285	2.6%
	G3b(30以上45未満)	4,031	4.6%	1,133	1.3%	1,164	1.3%
	G4(15以上30未満)	387	0.4%	150	0.2%	396	0.4%
	G5(15未満)	13	0.0%	6	0.0%	59	0.1%
R2	G1(90以上)	2,506	3.4%	310	0.4%	130	0.2%
	G2(60以上90未満)	33,237	45.7%	4,125	5.7%	1,843	2.5%
	G3a(45以上60未満)	18,491	25.4%	2,984	4.1%	1,942	2.7%
	G3b(30以上45未満)	4,198	5.8%	931	1.3%	1,047	1.4%
	G4(15以上30未満)	392	0.5%	147	0.2%	323	0.4%
	G5(15未満)	13	0.0%	7	0.0%	50	0.1%
R3	G1(90以上)	2,495	3.1%	336	0.4%	155	0.2%
	G2(60以上90未満)	36,110	44.7%	4,584	5.7%	1,986	2.5%
	G3a(45以上60未満)	21,427	26.5%	3,381	4.2%	2,105	2.6%
	G3b(30以上45未満)	4,842	6.0%	1,073	1.3%	1,238	1.5%
	G4(15以上30未満)	446	0.6%	157	0.2%	345	0.4%
	G5(15未満)	22	0.0%	8	0.0%	66	0.1%
R4	G1(90以上)	2,760	3.1%	369	0.4%	164	0.2%
	G2(60以上90未満)	40,332	45.2%	5,378	6.0%	2,330	2.6%
	G3a(45以上60未満)	23,134	25.9%	3,863	4.3%	2,291	2.6%
	G3b(30以上45未満)	5,062	5.7%	1,150	1.3%	1,324	1.5%
	G4(15以上30未満)	515	0.6%	143	0.2%	417	0.5%
	G5(15未満)	19	0.0%	9	0.0%	60	0.1%

	正常
	リスク低
	リスク中
	リスク高

出典:KDBシステム「後期高齢者の健診結果一覧」

【年次別】CKD(慢性腎臓病)の重症度分類におけるリスク分類別総計

(単位:人)

年度	合計	正常		リスク低		リスク中		リスク高	
	人数	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
H30	85,396	43,385	50.8%	25,945	30.4%	10,828	12.7%	5,238	6.1%
R1	88,216	43,309	49.1%	27,936	31.7%	11,378	12.9%	5,593	6.3%
R2	72,676	35,743	49.2%	22,926	31.5%	9,155	12.6%	4,852	6.7%
R3	80,776	38,605	47.8%	26,347	32.6%	10,364	12.8%	5,460	6.8%
R4	89,320	49,092	55.0%	28,881	32.3%	11,419	12.8%	5,928	6.6%

【年次別】CKD(慢性腎臓病)リスク分布と医療未受診状況

(単位:人)

	H30		R1		R2		R3		R4	
	人数	割合								
検査実施者	85,396	/	88,216	/	72,676	/	80,776	/	89,320	/
リスク中該当者	10,828	12.7%	11,378	12.9%	9,155	12.6%	10,364	12.8%	11,419	12.8%
うち医療未受診者	6,382	58.9%	6,745	59.3%	5,375	58.7%	5,940	57.3%	6,386	55.9%
リスク高該当者	5,238	6.1%	5,593	6.3%	4,852	6.7%	5,460	6.8%	5,928	6.6%
うち医療未受診者	2,290	43.7%	2,499	44.7%	2,189	45.1%	2,275	41.7%	2,476	41.8%

出典:KDBシステム「後期高齢者の健診結果一覧」及び医療費分析等データベースシステムより集計

\*「検査実施者」とは、健康診査でeGFR、尿蛋白検査を実施した者をいう

\*「CKDリスク中」とは、「エビデンスに基づくCKD診療ガイド2023(日本腎臓学会編集)」のCKDの重症度分類(P4)のオレンジ部分をいう

\*「CKDリスク高」とは、「エビデンスに基づくCKD診療ガイド2023(日本腎臓学会編集)」のCKDの重症度分類(P4)の赤色部分をいう

\*「医療未受診」とは、レセプト傷病名に「糖尿病」または「腎不全」の出現があるが、医療機関を受診していないことをいう

【市町村別】後期高齢者質問票の回答状況（令和4年度）

（単位：％）

市町村名	健康状態 がよい・ま あよい	毎日の生 活に満 足・やや 満足	1日3食さ ちんと食 べる	半年前に 比べて固 いものが 食べにく い	お茶や汁 物でむせ る	6ヶ月で2 ～3kg以 上の体重 減少	以前に比 べ歩く速 度が遅い	この1年 間に転倒 した	ウォーキ ング等の 運動を週 1回以上 する	週に1回 以上外出 している
新潟市	45.3	93.0	95.2	27.0	22.1	9.7	60.1	18.3	56.5	90.2
長岡市	37.7	93.0	96.9	29.3	19.0	9.9	62.0	17.3	54.6	90.9
三条市	48.9	93.5	96.9	24.1	16.5	8.6	55.0	15.8	52.1	93.4
柏崎市	49.2	89.7	97.0	27.0	19.3	10.0	57.5	16.2	58.3	92.7
新発田市	45.2	94.1	95.7	25.7	19.3	10.4	57.7	15.6	53.2	94.3
小千谷市	38.3	91.2	97.1	25.1	19.9	9.0	60.0	16.1	47.0	94.0
加茂市	36.7	89.6	96.9	29.1	20.9	10.9	59.4	16.5	52.3	89.9
十日町市	53.1	95.0	97.5	29.1	17.5	9.4	59.5	16.5	48.4	93.4
見附市	41.6	94.1	97.3	28.4	19.7	11.2	57.5	12.2	55.7	95.4
村上市	43.1	91.8	96.3	25.3	19.5	9.0	57.1	16.8	50.7	91.6
燕市	38.5	91.8	96.6	30.3	21.7	8.8	55.0	15.4	54.1	93.5
糸魚川市	41.3	93.3	97.3	26.2	19.1	10.0	53.4	15.6	58.0	94.7
妙高市	35.5	92.7	96.7	27.2	17.5	12.2	55.7	16.3	47.9	90.7
五泉市	43.2	91.9	97.0	30.1	19.4	8.9	58.7	16.5	54.5	95.5
上越市	30.5	92.1	96.7	27.1	17.4	10.0	58.8	16.8	49.4	92.3
阿賀野市	49.2	96.1	96.7	26.9	17.1	10.7	50.7	13.3	53.6	95.3
佐渡市	39.2	92.4	96.1	29.2	19.3	9.0	62.3	17.7	64.3	93.4
魚沼市	38.4	93.7	96.7	28.4	19.2	11.3	61.6	18.5	53.8	95.2
南魚沼市	46.4	88.3	96.4	32.2	23.2	12.7	60.8	18.1	49.0	93.0
胎内市	51.3	92.2	96.1	27.1	18.9	9.9	49.3	15.1	51.3	95.7
聖籠町	41.3	93.4	92.6	30.6	21.5	9.9	59.4	20.9	41.5	91.8
弥彦村	40.3	92.2	93.8	22.9	19.8	12.7	57.3	18.8	41.5	95.4
田上町	40.2	90.7	97.2	23.9	15.8	9.5	54.0	17.1	51.5	94.7
阿賀町	37.5	92.6	97.0	26.2	16.9	11.3	53.9	16.4	51.2	92.4
出雲崎町	37.9	92.1	97.4	28.4	15.8	7.9	62.4	14.9	52.1	93.4
湯沢町	45.1	91.0	95.1	31.7	20.6	11.9	57.2	20.9	62.4	91.5
津南町	31.6	89.0	98.7	31.7	19.9	10.4	71.1	22.5	40.6	91.8
刈羽村	41.4	90.2	96.9	33.3	22.4	11.9	59.0	15.3	50.5	95.6
関川村	38.5	90.3	96.3	25.2	17.8	12.5	64.0	12.6	39.7	94.8
粟島浦村	43.6	85.5	100.0	30.6	25.8	11.3	71.0	24.2	40.3	88.7
新潟県	42.1	92.7	96.1	27.6	20.2	9.9	59.4	17.2	54.4	91.8
全国	41.8	91.2	94.6	27.7	20.9	11.7	59.1	18.1	62.9	90.6

出典：KDBシステム「地域の全体像の把握」

【市町村別】生活習慣にリスクを有する者の割合（令和4年度）

(単位:%)

市町村名	ソーシャルサポートリスクあり	健康状態リスクあり	社会参加リスクあり	心の健康状態リスクあり	喫煙リスクあり	食習慣リスクあり	認知機能リスクあり	口腔機能リスクあり	運動・転倒リスクあり	体重変化リスクあり
新潟市	4.4	10.0	13.6	7.0	24.4	4.8	32.9	39.7	75.5	9.7
長岡市	3.5	10.5	11.8	7.0	22.7	3.1	32.9	39.8	77.3	9.9
三条市	3.9	7.7	10.4	6.5	25.5	3.1	30.0	34.4	74.7	8.6
柏崎市	4.4	10.1	10.4	10.3	22.3	3.0	29.2	38.5	73.6	10.0
新発田市	3.2	8.5	9.1	5.9	27.0	4.3	27.7	37.3	75.2	10.4
小千谷市	3.8	13.3	8.8	8.7	27.8	2.9	29.3	38.0	79.5	9.0
加茂市	5.4	12.9	13.7	10.3	22.9	3.1	35.1	39.8	75.6	10.9
十日町市	2.8	5.8	8.5	5.0	23.6	2.5	29.4	39.1	78.8	9.4
見附市	4.7	10.1	7.6	5.9	27.1	2.7	28.3	39.3	74.3	11.2
村上市	3.6	10.1	11.0	8.2	24.6	3.7	26.0	36.7	76.5	9.0
燕市	3.9	9.4	9.3	8.2	29.9	3.4	29.2	41.8	73.9	8.8
糸魚川市	3.4	7.7	7.3	6.6	26.4	2.7	21.0	38.6	70.4	10.0
妙高市	4.0	10.0	11.6	7.3	28.1	3.3	29.6	36.5	77.7	12.2
五泉市	4.0	10.3	7.3	8.1	27.9	3.0	28.5	41.0	76.6	8.9
上越市	4.4	9.2	10.4	7.9	28.3	3.3	27.0	36.9	77.8	10.0
阿賀野市	2.9	5.5	6.7	4.0	27.5	3.3	24.1	36.2	71.8	10.7
佐渡市	3.6	11.0	8.9	7.6	21.0	3.9	25.8	39.5	75.1	9.0
魚沼市	4.0	10.1	7.5	6.2	26.7	3.3	32.0	38.2	77.4	11.3
南魚沼市	4.6	12.1	9.3	11.7	28.2	3.6	35.0	44.4	79.5	12.7
胎内市	4.1	6.9	6.4	7.8	29.5	3.9	28.8	37.8	73.7	9.9
聖籠町	3.4	8.2	11.2	6.5	26.1	7.4	34.8	45.1	84.4	9.9
弥彦村	1.9	12.7	6.8	7.7	30.0	6.2	30.3	35.3	80.2	12.7
田上町	3.0	9.3	8.5	9.3	28.6	2.8	30.4	33.4	70.9	9.5
阿賀町	3.7	8.3	10.6	7.4	26.4	3.0	29.2	36.8	76.6	11.3
出雲崎町	2.3	13.2	9.2	7.9	24.1	2.6	27.1	37.0	79.5	7.9
湯沢町	7.2	11.1	12.9	9.0	28.6	4.9	33.5	42.8	75.0	11.9
津南町	3.0	15.6	10.4	11.0	20.7	1.3	33.7	42.5	89.6	10.4
刈羽村	3.7	10.2	7.1	9.9	21.1	3.1	31.6	47.3	76.0	11.9
関川村	1.5	11.1	7.4	9.6	27.9	3.7	22.2	37.8	80.0	12.5
粟島浦村	3.2	32.3	12.9	14.5	19.4	0.0	30.6	40.3	85.5	11.3
新潟県	4.1	9.9	11.3	7.3	25.0	3.9	30.8	39.1	76.1	9.9
全国	4.9	10.0	12.9	8.8	22.9	5.4	31.4	39.5	73.2	11.7

出典:KDBシステム「健康スコアリング(健診)」

【市町村別】1人当たり医療費(外来・入院)

(単位:円)

市町村名	R1		R2		R3		R4	
	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院
新潟市	346,429	356,744	334,693	347,615	331,597	348,469	326,891	353,517
長岡市	322,124	294,683	312,163	293,407	308,641	295,130	307,985	309,395
三条市	324,671	317,277	314,627	308,763	307,433	307,265	301,280	295,465
柏崎市	303,107	360,795	288,895	354,857	284,863	337,014	283,700	340,167
新発田市	337,772	258,584	322,793	259,078	314,995	262,413	318,452	286,546
小千谷市	299,821	328,607	291,349	340,049	286,057	318,840	270,107	329,508
加茂市	324,003	309,086	313,488	303,677	303,889	280,222	285,514	296,906
十日町市	287,615	288,934	281,519	269,332	278,756	270,780	275,646	300,867
見附市	332,648	295,881	318,193	291,502	317,395	273,447	324,199	294,351
村上市	325,973	353,665	312,153	330,870	302,026	322,136	296,509	304,313
燕市	339,851	280,415	322,485	290,678	312,026	298,243	311,618	293,482
糸魚川市	331,188	331,637	328,806	323,580	320,537	326,085	306,078	319,335
妙高市	334,247	294,927	301,184	274,400	285,581	289,524	281,495	291,141
五泉市	320,054	322,353	311,892	324,718	300,408	350,050	303,817	326,600
上越市	365,226	281,998	350,751	268,761	340,675	284,724	333,194	272,011
阿賀野市	329,682	335,072	318,070	336,073	317,478	331,214	310,219	330,075
佐渡市	305,188	288,827	291,015	288,678	287,641	268,708	286,868	256,204
魚沼市	322,179	307,864	314,057	309,618	307,518	311,366	295,308	353,902
南魚沼市	345,622	313,262	333,396	321,291	324,049	318,305	314,861	340,840
胎内市	323,004	339,312	312,450	334,787	308,184	316,497	291,055	327,857
聖籠町	320,159	309,344	299,496	345,304	301,537	357,468	300,470	314,308
弥彦村	288,902	334,156	278,806	317,152	270,081	322,264	265,040	302,031
田上町	334,118	243,007	312,292	249,124	298,944	258,179	286,583	267,480
阿賀町	328,107	337,400	318,165	306,660	309,652	352,199	301,733	381,382
出雲崎町	260,287	298,794	247,931	311,110	237,275	323,250	250,067	335,012
湯沢町	257,913	295,199	271,819	301,439	269,835	334,574	259,971	339,480
津南町	277,548	312,217	281,311	307,034	277,960	320,547	274,375	353,033
刈羽村	346,759	248,277	304,383	264,133	303,821	296,148	288,597	237,663
関川村	355,967	341,838	349,385	296,893	361,211	327,230	345,862	342,888
粟島浦村	369,526	526,427	365,026	431,721	354,095	299,136	402,033	394,734
新潟県	332,875	320,995	321,013	314,925	315,637	316,001	311,228	320,361
全国	392,287	411,858	321,013	314,925	382,209	399,798	379,221	406,564

出典:KDBシステム「健康スコアリング(医療)」

【市町村別】患者千人当たりの生活習慣病患者数(令和4年度)

(単位:人)

市町村名	高血圧症	筋・骨格	脂質異常症	精神	糖尿病	脳梗塞	がん	高尿酸血症	狭心症
新潟市	645.8	605.3	466.8	290.7	279.6	172.2	151.1	116.6	79.6
長岡市	680.3	617.5	444.1	290.3	333.3	147.5	142.7	78.8	114.1
三条市	662.6	601.8	475.4	303.7	336.6	187.3	139.3	82.2	89.9
柏崎市	676.8	640.5	424.5	308.5	292.0	177.3	133.4	97.3	107.3
新発田市	642.8	569.7	429.4	281.4	284.5	186.6	129.6	101.2	78.3
小千谷市	655.9	647.5	383.8	302.4	287.3	160.0	130.0	78.7	78.6
加茂市	643.8	574.5	467.1	303.8	291.1	187.4	145.3	83.5	105.9
十日町市	679.7	702.8	446.6	331.2	322.7	150.6	133.7	76.7	92.0
見附市	661.2	596.8	412.6	312.0	353.7	178.1	120.8	77.6	88.3
村上市	680.8	657.6	432.4	302.2	284.2	143.2	149.6	110.0	109.6
燕市	709.8	635.0	520.5	301.5	391.0	199.5	152.7	97.4	75.1
糸魚川市	664.4	648.1	408.5	280.3	236.6	238.3	149.4	86.1	128.7
妙高市	679.9	641.9	462.1	266.7	308.8	197.9	154.8	90.5	124.3
五泉市	696.4	627.4	456.6	284.5	294.3	121.5	163.9	100.7	64.5
上越市	691.2	676.4	497.2	281.2	312.8	187.9	155.5	105.8	123.9
阿賀野市	679.0	535.3	413.4	282.4	227.8	219.5	146.1	82.5	63.3
佐渡市	653.7	631.1	385.2	260.5	269.1	136.6	152.2	75.0	105.2
魚沼市	672.4	615.9	384.1	302.8	396.4	160.4	119.3	77.4	82.8
南魚沼市	619.5	660.9	425.9	310.2	259.5	202.8	139.9	99.8	101.4
胎内市	706.0	629.0	450.7	275.9	329.4	202.9	127.0	107.1	91.2
聖籠町	614.6	622.7	349.1	269.9	270.4	230.1	133.5	85.6	60.9
弥彦村	642.4	566.0	496.7	228.8	260.4	210.1	112.2	111.7	95.7
田上町	656.5	622.7	453.3	302.9	274.9	233.3	122.3	94.1	112.0
阿賀町	689.7	755.0	444.6	404.9	259.3	163.8	148.6	98.3	105.2
出雲崎町	727.9	664.1	470.2	320.8	245.2	155.5	116.9	66.6	127.6
湯沢町	599.5	706.1	363.7	271.1	281.4	173.9	141.1	76.3	72.9
津南町	712.6	740.6	425.3	418.6	424.7	230.0	148.9	79.4	256.3
刈羽村	736.5	652.3	475.7	258.8	327.4	219.5	127.0	141.0	103.4
関川村	778.9	756.2	434.9	285.0	333.9	154.0	112.6	88.1	141.1
粟島浦村	600.6	729.0	509.3	236.8	416.5	104.1	186.9	38.5	64.2
新潟県	664.9	625.4	452.4	296.8	297.9	174.2	144.7	99.0	95.0
全国	676.5	660.5	487.7	270.8	321.7	145.7	156.9	118.7	154.8

出典:KDBシステム「医療費分析(1)細小分類」

【年次別】被保険者に占める各疾患の患者の割合

(単位:人)

	被保険者数 A	1か月の レセプト 件数 B	生活習慣病 対象者 C		大血管疾患		人工透析 F	糖尿病 G	(再掲)糖尿病合併症			糖尿病以外に血管を痛める因子												
			人数	% (C/A)	脳血管疾患 D	虚血性心疾患 E			インスリン療法 H	糖尿病性腎症 I	糖尿病性網膜症 J	糖尿病性神経障害 K	高血圧症 L	高尿酸血症 M	脂質異常症 N									
H30	男性 142,347	182,013	104,411	73.35%	28,614	20.10%	1,332	0.94%	37,421	26.15%	1,966	1.38%	2,393	1.65%	2,692	1.89%	1,351	0.95%	75,318	52.91%	17,346	12.19%	40,750	28.63%
	女性 230,571	293,477	177,297	76.89%	44,147	19.15%	796	0.35%	48,291	20.90%	2,135	0.93%	2,211	0.95%	2,602	1.13%	1,378	0.60%	127,774	55.42%	9,074	3.94%	87,746	38.06%
	総数 372,918	475,490	281,708	75.54%	72,761	19.51%	2,128	0.57%	85,712	22.88%	4,101	1.10%	4,604	1.21%	5,294	1.42%	2,729	0.73%	203,092	54.46%	26,420	7.08%	128,496	34.46%
R1	男性 144,830	184,351	105,333	72.73%	28,175	19.45%	1,391	0.96%	38,240	26.40%	1,966	1.36%	2,481	1.71%	2,902	2.00%	1,308	0.90%	75,905	52.41%	18,118	12.51%	42,023	29.02%
	女性 232,591	292,048	176,751	75.99%	42,150	18.12%	820	0.35%	48,234	20.74%	2,185	0.94%	2,312	0.99%	2,652	1.14%	1,312	0.56%	126,474	54.38%	9,318	4.01%	88,114	37.88%
	総数 377,421	476,399	282,084	74.74%	70,325	18.63%	2,211	0.59%	86,474	22.91%	4,151	1.10%	4,793	1.27%	5,554	1.47%	2,620	0.69%	202,379	53.62%	27,436	7.27%	130,137	34.48%
R2	男性 145,552	167,085	99,116	68.10%	25,541	17.55%	1,421	0.98%	35,863	24.64%	1,819	1.25%	2,393	1.64%	2,756	1.89%	1,198	0.82%	70,522	48.45%	17,398	11.95%	39,730	27.30%
	女性 231,680	261,922	165,543	71.45%	38,078	16.44%	811	0.35%	44,687	19.29%	1,935	0.84%	2,200	0.95%	2,533	1.09%	1,174	0.51%	116,977	50.49%	8,886	3.84%	82,141	35.45%
	総数 377,232	429,007	264,659	70.16%	63,619	16.86%	2,232	0.59%	80,550	21.35%	3,754	1.00%	4,593	1.22%	5,289	1.40%	2,372	0.63%	187,499	49.70%	26,284	6.97%	121,871	32.31%
R3	男性 143,632	169,513	100,507	69.98%	25,385	17.67%	1,406	0.98%	37,147	25.86%	1,874	1.30%	2,444	1.70%	2,724	1.90%	1,212	0.84%	72,324	50.35%	18,238	12.70%	41,780	29.09%
	女性 228,756	267,870	168,052	73.46%	37,713	16.49%	781	0.34%	46,555	20.35%	2,078	0.91%	2,294	1.00%	2,504	1.09%	1,219	0.53%	119,744	52.35%	9,192	4.02%	85,540	37.39%
	総数 372,388	437,383	268,559	72.12%	63,098	16.94%	2,187	0.59%	83,702	22.48%	3,952	1.06%	4,738	1.27%	5,228	1.40%	2,431	0.65%	192,068	51.58%	27,430	7.37%	127,320	34.19%
R4	男性 147,515	176,868	103,049	69.86%	25,240	17.11%	1,427	0.97%	38,694	26.23%	2,011	1.36%	2,613	1.77%	2,910	1.97%	1,169	0.79%	74,231	50.32%	19,271	13.06%	43,938	29.79%
	女性 231,334	273,118	168,995	73.05%	36,433	15.75%	743	0.32%	47,648	20.60%	2,043	0.88%	2,340	1.01%	2,701	1.17%	1,121	0.48%	119,698	51.74%	9,350	4.04%	86,671	37.47%
	総数 378,849	449,986	272,044	71.81%	61,673	16.28%	2,170	0.57%	86,342	22.79%	4,054	1.07%	4,953	1.31%	5,611	1.48%	2,290	0.60%	193,929	51.19%	28,621	7.55%	130,609	34.48%

出典:KDBシステム「厚生労働省様式(様式3-1)生活習慣病全体のレセプト分析」

【市町村別】被保険者に占める各疾患の割合(令和4年度)

(単位:人)

市町村名	被保険者数 A		1か月のレセプト件数 B		生活習慣病対象者 C		大血管疾患		人工透析 F		糖尿病 G		(再掲)糖尿病合併症				糖尿病以外に血管を痛める因子							
	人数	% (C/A)	人数	% (D/A)	人数	% (E/A)	人数	% (F/A)	人数	% (G/A)	人数	% (H/A)	人数	% (I/A)	人数	% (J/A)	人数	% (K/A)	人数	% (L/A)	人数	% (M/A)	人数	% (N/A)
新潟市	119,934	151,770	86,214	71.88%	9,827	8.19%	774	0.65%	25,859	21.56%	1,485	1.24%	1,163	0.97%	2,168	1.81%	815	0.68%	60,081	50.10%	10,744	8.96%	43,071	35.91%
長岡市	43,411	50,537	31,334	72.18%	4,664	10.74%	250	0.58%	11,045	25.44%	460	1.06%	604	1.39%	670	1.54%	280	0.64%	22,798	52.52%	2,627	6.05%	14,738	33.95%
三条市	16,544	19,773	11,767	71.13%	3,017	18.24%	1,476	8.92%	1,03	0.62%	4,273	25.83%	295	1.78%	206	1.25%	114	0.69%	8,350	50.47%	1,002	6.06%	5,945	35.93%
柏崎市	14,662	16,950	10,473	71.43%	2,348	16.01%	1,478	10.08%	68	0.46%	3,254	22.19%	97	0.66%	174	1.19%	58	0.40%	7,563	51.58%	1,111	7.58%	4,660	31.78%
新発田市	15,962	20,473	11,734	73.51%	2,789	17.47%	1,233	7.72%	1,03	0.65%	3,554	23.27%	406	2.54%	150	0.94%	71	0.44%	8,042	50.38%	1,280	8.02%	5,278	33.07%
小千谷市	6,344	6,714	4,441	70.00%	883	13.92%	432	6.81%	38	0.60%	1,374	21.66%	35	0.55%	111	1.75%	29	0.46%	3,144	49.56%	369	5.82%	1,788	28.18%
加茂市	5,142	6,028	3,549	69.02%	776	15.09%	726	14.12%	34	0.66%	1,091	21.22%	82	1.59%	35	0.68%	53	1.03%	2,422	47.10%	319	6.20%	1,766	34.34%
十日町市	10,975	10,494	7,550	68.79%	1,442	13.14%	878	8.00%	44	0.40%	2,538	23.13%	112	1.02%	62	0.56%	44	0.40%	5,458	49.73%	601	5.48%	3,554	32.38%
見附市	6,999	8,052	5,007	71.54%	1,136	16.23%	576	8.23%	45	0.64%	1,878	26.83%	79	1.13%	86	1.23%	59	0.84%	3,555	50.79%	412	5.89%	2,202	31.46%
村上市	12,482	13,660	8,608	68.96%	1,500	12.02%	1,204	9.65%	78	0.62%	2,588	20.73%	126	1.01%	145	1.16%	57	0.46%	6,292	50.41%	1,005	8.05%	3,891	31.17%
燕市	12,980	17,022	9,898	76.26%	2,737	21.09%	1,062	8.18%	55	0.42%	4,023	30.99%	116	0.89%	190	1.46%	82	0.63%	7,409	57.08%	971	7.48%	5,382	41.46%
糸魚川市	9,419	9,888	6,565	69.70%	1,909	20.27%	1,044	11.08%	53	0.56%	1,658	17.60%	72	0.76%	149	1.58%	33	0.35%	4,650	49.37%	617	6.55%	2,867	30.44%
妙高市	6,162	6,552	4,204	68.22%	1,069	17.35%	652	10.58%	20	0.32%	1,243	20.17%	61	0.99%	141	2.29%	39	0.63%	2,953	47.92%	427	6.93%	2,096	34.01%
五泉市	9,215	11,322	6,800	73.79%	1,071	11.62%	629	6.83%	61	0.66%	2,133	23.15%	86	0.93%	152	1.65%	41	0.44%	5,060	54.91%	724	7.86%	3,308	35.90%
上越市	32,711	39,687	24,708	75.53%	6,010	18.37%	4,024	12.30%	155	0.47%	8,107	24.78%	373	1.14%	432	1.32%	191	0.58%	18,024	55.10%	2,734	8.36%	12,794	39.11%
阿賀野市	7,081	8,949	5,148	72.70%	1,504	21.24%	473	6.68%	41	0.58%	1,260	17.79%	71	1.00%	113	1.60%	51	0.72%	3,725	52.61%	456	6.44%	2,223	31.39%
佐渡市	12,552	12,960	8,428	67.14%	1,484	11.82%	1,131	9.01%	76	0.61%	2,473	19.70%	103	0.82%	192	1.53%	86	0.69%	6,070	48.36%	681	5.43%	3,494	27.84%
魚沼市	6,790	7,272	4,925	72.53%	1,103	16.24%	497	7.32%	34	0.50%	1,549	22.81%	68	1.00%	43	0.63%	47	0.69%	3,604	53.08%	405	5.96%	2,041	30.06%
南魚沼市	9,321	9,075	6,106	65.51%	1,595	17.11%	813	8.72%	55	0.59%	1,726	18.52%	71	0.76%	58	0.62%	40	0.43%	4,128	44.29%	678	7.27%	2,827	30.33%
胎内市	5,216	6,334	3,842	73.66%	907	17.39%	460	8.82%	20	0.38%	1,329	25.48%	53	1.02%	77	1.48%	23	0.44%	2,882	55.25%	429	8.22%	1,805	34.61%
聖籠町	1,696	2,107	1,208	71.23%	363	21.40%	88	5.19%	8	0.47%	339	19.99%	11	0.65%	31	1.83%	2	0.12%	784	46.23%	110	6.49%	446	26.30%
弥彦村	1,278	1,572	932	72.93%	252	19.72%	145	11.35%	5	0.39%	272	21.28%	7	0.55%	21	1.64%	11	0.86%	658	51.49%	115	9.00%	495	38.73%
田上町	2,134	2,537	1,535	71.93%	438	20.52%	261	12.23%	11	0.52%	450	21.09%	22	1.03%	16	0.75%	19	0.89%	1,084	50.80%	154	7.22%	732	34.30%
阿賀町	2,932	3,271	2,182	74.42%	465	15.86%	285	9.72%	15	0.51%	594	20.26%	26	0.89%	31	1.06%	13	0.44%	1,588	54.16%	220	7.50%	1,025	34.96%
出雲崎町	1,044	1,198	826	79.12%	165	15.80%	128	12.26%	4	0.38%	211	20.21%	6	0.57%	12	1.15%	5	0.48%	621	59.48%	57	5.46%	400	38.31%
湯沢町	1,616	1,408	1,008	62.98%	223	13.80%	112	6.93%	8	0.50%	317	19.62%	22	1.36%	58	3.59%	8	0.50%	627	38.80%	87	5.38%	398	24.63%
津南町	2,224	1,912	1,472	66.19%	417	18.75%	423	19.02%	5	0.22%	646	29.05%	30	1.35%	72	3.24%	15	0.67%	1,090	49.01%	115	5.17%	646	29.05%
刈羽村	705	930	556	78.87%	137	19.43%	79	11.21%	2	0.28%	198	28.09%	9	1.28%	6	0.85%	1	0.14%	433	61.42%	83	11.77%	270	38.30%
関川村	1,227	1,445	969	78.97%	172	14.02%	179	14.59%	4	0.33%	334	27.22%	20	1.63%	8	0.65%	2	0.16%	800	65.20%	85	6.93%	434	35.37%
粟島浦村	91	94	55	60.44%	7	7.69%	4	4.40%	1	1.10%	26	28.57%	3	3.30%	2	2.20%	1	1.10%	34	37.36%	3	3.30%	33	36.26%
新潟県	378,849	449,986	272,044	71.81%	61,673	16.28%	34,983	9.23%	2,170	0.57%	86,342	22.79%	4,054	1.07%	5,611	1.48%	2,290	0.60%	193,929	51.19%	28,621	7.55%	130,609	34.48%

出典:KDBシステム「厚生労働省(様式3-1)生活習慣病全体のレセプト分析」

【年次別】脳血管疾患のレセプト分析

(単位:人)

	被保険者数 A	1か月のレセプト 件数 B	脳血管疾患 C		虚血性心疾患 D		人工透析 E		糖尿病 F		(再掲)糖尿病合併症				糖尿病以外に血管を病める因子									
			人数	% (C/A)	人数	% (D/C)	人数	% (E/C)	人数	% (F/C)	インスリン療法 G	糖尿病性腎症 H	糖尿病性網膜症 I	糖尿病性神経障害 J	高血圧症 K	高尿酸血症 L	脂質異常症 M							
H30	男性	142,347	28,614	20.10%	5,595	19.55%	470	1.64%	11,321	39.56%	650	2.27%	799	2.79%	803	2.81%	521	1.82%	23,004	80.39%	5,150	18.00%	13,086	45.73%
	女性	230,571	44,147	19.15%	7,405	16.77%	252	0.57%	13,498	30.58%	643	1.46%	630	1.43%	686	1.55%	493	1.12%	35,555	80.54%	2,764	6.26%	23,872	54.07%
	総数	372,918	72,761	19.51%	13,000	17.87%	722	0.99%	24,819	34.11%	1,293	1.78%	1,429	1.96%	1,489	2.05%	1,014	1.39%	58,559	80.48%	7,914	10.88%	36,958	50.79%
R1	男性	144,830	28,175	19.45%	5,349	18.98%	482	1.71%	11,339	40.24%	640	2.27%	811	2.88%	856	3.04%	521	1.85%	22,642	80.36%	5,239	18.59%	13,192	46.82%
	女性	232,591	42,150	18.12%	6,963	16.52%	265	0.63%	12,983	30.80%	609	1.44%	642	1.52%	684	1.62%	437	1.04%	33,873	80.36%	2,743	6.51%	23,092	54.79%
	総数	377,421	70,325	18.63%	12,312	17.51%	747	1.06%	24,322	34.59%	1,249	1.78%	1,453	2.07%	1,540	2.19%	958	1.36%	56,515	80.36%	7,982	11.35%	36,284	51.59%
R2	男性	145,552	25,541	17.55%	4,731	18.52%	493	1.93%	10,373	40.61%	571	2.24%	776	3.04%	792	3.10%	467	1.83%	20,496	80.25%	4,923	19.27%	12,136	47.52%
	女性	231,680	38,078	16.44%	6,084	15.98%	275	0.72%	11,774	30.92%	557	1.46%	613	1.61%	614	1.61%	386	1.01%	30,567	80.27%	2,584	6.79%	20,896	54.88%
	総数	377,232	63,619	16.86%	10,815	17.00%	768	1.21%	22,147	34.81%	1,128	1.77%	1,389	2.18%	1,406	2.21%	853	1.34%	51,063	80.26%	7,507	11.80%	33,032	51.92%
R3	男性	143,632	25,385	17.67%	4,664	18.37%	505	1.99%	10,514	41.42%	568	2.24%	770	3.03%	732	2.88%	464	1.83%	20,581	81.08%	5,042	19.86%	12,600	49.64%
	女性	228,756	37,713	16.49%	5,817	15.42%	253	0.67%	11,945	31.67%	550	1.46%	614	1.63%	580	1.54%	386	1.02%	30,397	80.60%	2,634	6.98%	21,255	56.36%
	総数	372,388	63,098	16.94%	10,481	16.61%	758	1.20%	22,459	35.59%	1,118	1.77%	1,384	2.19%	1,312	2.08%	850	1.35%	50,978	80.79%	7,676	12.17%	33,855	53.65%
R4	男性	147,515	25,240	17.11%	4,482	17.76%	513	2.03%	10,706	42.42%	611	2.42%	813	3.22%	786	3.11%	426	1.69%	20,537	81.37%	5,169	20.48%	12,983	51.44%
	女性	231,334	36,433	15.75%	5,447	14.95%	234	0.64%	11,797	32.38%	547	1.50%	612	1.68%	618	1.70%	365	1.00%	29,471	80.89%	2,527	6.94%	20,760	56.98%
	総数	378,849	61,673	16.28%	9,929	16.10%	747	1.21%	22,503	36.49%	1,158	1.88%	1,425	2.31%	1,404	2.28%	791	1.28%	50,008	81.09%	7,696	12.48%	33,743	54.71%

出典:KDBシステム「厚生労働省様式(様式3-6)脳血管疾患のレセプト分析」

【市町村別】脳血管疾患のレセプト分析(令和4年度)

(単位:人)

市町村名	1か月のレセプト件数		脳血管疾患		人工透析		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症				糖尿病以外に血管を痛める因子									
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M									
	被保険者数	レセプト件数	人数	% (D/C)	人数	% (E/C)	人数	% (F/C)	人数	% (G/C)	人数	% (H/C)	人数	% (I/C)	人数	% (J/C)	人数	% (K/C)	人数	% (L/C)	人数	% (M/C)
新潟市	119,934	151,770	19,640	16.38%	308	1.57%	6,968	35.48%	483	2.46%	361	1.84%	612	3.12%	311	1.58%	16,009	81.51%	3,020	15.38%	11,538	58.75%
長岡市	43,411	50,537	6,114	14.08%	60	0.98%	2,426	39.68%	98	1.60%	173	2.83%	124	2.03%	80	1.31%	5,003	81.83%	615	10.06%	3,054	49.95%
三条市	16,544	19,773	3,017	18.24%	47	1.56%	1,274	42.23%	52	1.72%	100	3.31%	73	2.42%	51	1.69%	2,447	81.11%	281	9.31%	1,690	56.07%
柏崎市	14,862	16,950	2,348	16.01%	10	0.43%	835	35.56%	34	1.45%	36	1.53%	34	1.45%	19	0.81%	1,952	83.13%	300	12.78%	1,201	51.15%
新発田市	15,962	20,473	2,789	17.47%	334	11.98%	998	35.78%	44	1.58%	90	3.23%	29	1.04%	21	0.75%	2,131	76.41%	354	12.69%	1,388	49.77%
小千谷市	6,344	6,714	883	13.92%	108	12.23%	338	38.28%	16	1.81%	7	0.79%	16	1.81%	10	1.13%	718	81.31%	97	10.99%	392	44.39%
加茂市	5,142	6,028	776	15.09%	145	18.69%	273	35.18%	20	2.58%	23	2.96%	9	1.16%	15	1.93%	599	77.19%	64	8.25%	404	52.06%
十日町市	10,975	10,494	1,442	13.14%	244	16.92%	526	36.48%	31	2.15%	24	1.66%	11	0.76%	10	0.69%	1,159	80.37%	149	10.33%	709	49.17%
見附市	6,999	8,052	1,136	16.23%	156	13.73%	449	39.52%	22	1.94%	15	1.32%	17	1.50%	18	1.58%	890	78.35%	104	9.15%	514	45.25%
村上市	12,482	13,660	1,500	12.02%	236	15.73%	688	45.87%	19	1.27%	14	0.93%	15	1.00%	5	0.33%	1,264	84.27%	187	12.47%	867	57.80%
燕市	12,980	17,022	2,737	21.09%	331	12.09%	1,149	41.98%	36	1.32%	76	2.78%	63	2.30%	38	1.39%	2,247	82.10%	304	11.11%	1,672	61.09%
糸魚川市	9,419	9,888	1,909	20.27%	346	18.12%	510	26.72%	22	1.15%	23	1.20%	38	1.99%	14	0.73%	1,441	75.48%	193	10.11%	941	49.29%
妙高市	6,162	6,552	1,069	17.35%	196	18.33%	379	35.45%	20	1.87%	65	6.08%	41	3.84%	19	1.78%	851	79.61%	132	12.35%	600	56.13%
五泉市	9,215	11,322	1,071	11.62%	129	12.04%	401	37.44%	16	1.49%	7	0.65%	30	2.80%	10	0.93%	859	80.21%	146	13.63%	539	50.33%
上越市	32,711	39,687	6,010	18.37%	1,153	19.18%	2,158	35.91%	94	1.56%	225	3.74%	112	1.86%	62	1.03%	4,942	82.23%	778	12.95%	3,486	58.00%
阿賀野市	7,081	8,949	1,504	21.24%	149	9.91%	401	26.66%	22	1.46%	12	0.80%	32	2.13%	21	1.40%	1,255	83.44%	145	9.64%	850	56.52%
佐渡市	12,552	12,960	1,484	11.82%	259	17.45%	454	30.59%	19	1.28%	27	1.82%	27	1.82%	17	1.15%	1,237	83.36%	125	8.42%	695	46.83%
魚沼市	6,790	7,272	1,103	16.24%	156	14.14%	399	36.17%	27	2.45%	24	2.18%	10	0.91%	22	1.99%	904	81.96%	99	8.98%	527	47.78%
南魚沼市	9,321	9,075	1,595	17.11%	241	15.11%	472	29.59%	19	1.19%	32	2.01%	14	0.88%	10	0.63%	1,257	78.81%	185	11.60%	823	51.60%
胎内市	5,216	6,334	907	17.39%	135	14.88%	416	45.87%	11	1.21%	11	1.21%	24	2.65%	9	0.99%	752	82.91%	100	11.03%	488	53.80%
聖籠町	1,696	2,107	363	21.40%	28	7.71%	117	32.23%	4	1.10%	6	1.65%	8	2.20%	0	0.00%	264	72.73%	38	10.47%	167	46.01%
弥彦村	1,278	1,572	252	19.72%	44	17.46%	85	33.73%	5	1.98%	8	3.17%	10	3.97%	6	2.38%	208	82.54%	41	16.27%	163	64.68%
田上町	2,134	2,537	438	20.52%	76	17.35%	138	31.51%	7	1.60%	8	1.83%	2	0.46%	4	0.91%	342	78.08%	56	12.79%	224	51.14%
阿賀町	2,932	3,271	465	15.86%	73	15.70%	149	32.04%	14	3.01%	14	3.01%	10	2.15%	7	1.51%	369	79.35%	57	12.26%	246	52.90%
出雲崎町	1,044	1,198	165	15.80%	33	20.00%	35	21.21%	2	1.21%	2	1.21%	2	1.21%	1	0.61%	124	75.15%	12	7.27%	75	45.45%
湯沢町	1,616	1,408	223	13.80%	34	15.25%	85	38.12%	5	2.24%	9	4.04%	15	6.73%	2	0.90%	165	73.99%	22	9.87%	107	47.98%
津南町	2,224	1,912	417	18.75%	186	44.60%	228	54.68%	11	2.64%	31	7.43%	24	5.76%	7	1.68%	355	85.13%	47	11.27%	212	50.84%
刈羽村	705	930	137	19.43%	22	16.06%	43	31.39%	2	1.46%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	112	81.75%	24	17.52%	68	49.64%
関川村	1,227	1,445	172	14.02%	35	20.35%	106	61.63%	2	1.16%	2	1.16%	2	1.16%	1	0.58%	147	85.47%	20	11.63%	98	56.98%
粟島浦村	91	94	7	7.69%	1	14.29%	3	42.86%	1	14.29%	0	0.00%	0	0.00%	1	14.29%	5	71.43%	1	14.29%	5	71.43%
新潟県	378,849	449,986	61,673	16.28%	9,929	16.10%	22,503	36.49%	1,158	1.88%	1,425	2.31%	1,404	2.28%	791	1.28%	50,008	81.09%	7,696	12.48%	33,743	54.71%

出典:KDBシステム「厚生労働省様式(様式3-6)脳血管疾患のレセプト分析」

【年次別】人工透析のレセプト分析

(単位:人)

	被保険者数 A	1か月のレセプト件数 B	人工透析 C		糖尿病 D		(再掲)糖尿病合併症				糖尿病以外に血管を痛める因子				大血管疾患									
			人数	% (C/A)	人数	% (D/C)	インスリン療法 E	糖尿病性腎症 F	糖尿病性網膜症 G	糖尿病性神経障害 H	高血圧症 I	高尿酸血症 J	脂質異常症 K	脳血管疾患 L	虚血性心疾患 M									
H30	142,347	182,013	1,341	0.94%	694	51.75%	98	7.31%	199	14.84%	134	9.99%	104	7.76%	1,241	92.54%	591	44.07%	565	42.13%	470	35.05%	513	38.26%
女性	230,571	293,477	801	0.35%	344	42.95%	59	7.37%	93	11.61%	58	7.24%	46	5.74%	718	89.64%	288	35.96%	368	45.94%	252	31.46%	271	33.83%
総数	372,918	475,490	2,142	0.57%	1,038	48.46%	157	7.33%	292	13.63%	192	8.96%	150	7.00%	1,959	91.46%	879	41.04%	933	43.56%	722	33.71%	784	36.60%
R1	144,830	184,351	1,392	0.96%	723	51.94%	107	7.69%	198	14.22%	145	10.42%	102	7.33%	1,318	94.68%	639	45.91%	630	45.26%	482	34.63%	547	39.30%
女性	232,591	292,048	826	0.36%	365	44.19%	48	5.81%	105	12.71%	60	7.26%	45	5.45%	745	90.19%	302	36.56%	390	47.22%	265	32.08%	266	32.20%
総数	377,421	476,399	2,218	0.59%	1,088	49.05%	155	6.99%	303	13.66%	205	9.24%	147	6.63%	2,063	93.01%	941	42.43%	1,020	45.99%	747	33.68%	813	36.65%
R2	145,552	167,085	1,422	0.98%	723	50.84%	96	6.75%	211	14.84%	134	9.42%	99	6.96%	1,346	94.66%	663	46.62%	656	46.13%	493	34.67%	547	38.47%
女性	231,680	261,922	814	0.35%	357	43.86%	47	5.77%	98	12.04%	65	7.99%	48	5.90%	738	90.66%	292	35.87%	400	49.14%	275	33.78%	264	32.43%
総数	377,232	429,007	2,236	0.59%	1,080	48.30%	143	6.40%	309	13.82%	199	8.90%	147	6.57%	2,084	93.20%	955	42.71%	1,056	47.23%	768	34.35%	811	36.27%
R3	143,632	169,513	1,410	0.98%	736	52.20%	97	6.88%	198	14.04%	134	9.50%	100	7.09%	1,344	95.32%	663	47.02%	664	47.09%	505	35.82%	523	37.09%
女性	228,756	267,870	785	0.34%	337	42.93%	43	5.48%	86	10.96%	50	6.37%	41	5.22%	718	91.46%	285	36.31%	388	49.43%	253	32.23%	243	30.96%
総数	372,388	437,383	2,195	0.59%	1,073	48.88%	140	6.38%	284	12.94%	184	8.38%	141	6.42%	2,062	93.94%	948	43.19%	1,052	47.93%	758	34.53%	766	34.90%
R4	147,515	176,868	1,430	0.97%	754	52.73%	97	6.78%	219	15.31%	147	10.28%	95	6.64%	1,360	95.10%	686	47.97%	692	48.39%	513	35.87%	520	36.36%
女性	231,334	273,118	746	0.32%	334	44.77%	39	5.23%	82	10.99%	53	7.10%	37	4.96%	688	92.23%	259	34.72%	386	51.74%	234	31.37%	224	30.03%
総数	378,849	449,986	2,176	0.57%	1,088	50.00%	136	6.25%	301	13.83%	200	9.19%	132	6.07%	2,048	94.12%	945	43.43%	1,078	49.54%	747	34.33%	744	34.19%

出典:KDBシステム「厚生労働省様式(様式3-7)人工透析のレセプト分析」

\*生活習慣病以外で人工透析になった人も含むため、111ページ及び112ページの人工透析者数と一致しない。

【市町村別】人工透析のレセプト分析(令和4年度)

(単位:人)

市町村名	被保険者数 A	1か月の レセプト 件数 B	人工透析 C		糖尿病 D		(再掲)糖尿病合併症				糖尿病以外に血管を痛める因子				脳血管疾患		大血管疾患							
			人数	% (C/A)	人数	% (D/C)	インスリン療法 E	糖尿病性腎症 F	糖尿病性網膜症 G	糖尿病性神経障害 H	高血圧症 I	高尿酸血症 J	脂質異常症 K	脳血管疾患 L	虚血性心疾患 M	人数	% (L/C)	人数	% (M/C)					
新潟市	119,934	151,770	777	0.65%	388	49.94%	52	6.69%	102	13.13%	98	12.61%	38	4.85%	724	93.18%	312	40.15%	394	50.71%	308	39.64%	264	33.98%
長岡市	43,411	50,537	250	0.58%	129	51.60%	15	6.00%	33	13.20%	25	10.00%	25	10.00%	235	94.00%	79	31.60%	111	44.40%	60	24.00%	85	34.00%
三条市	16,544	19,773	103	0.62%	55	53.40%	4	3.88%	15	14.56%	16	15.53%	2	1.94%	98	95.15%	42	40.78%	49	47.57%	47	45.63%	32	31.07%
柏崎市	14,662	16,950	68	0.46%	45	66.18%	5	7.35%	11	16.18%	4	5.88%	6	8.82%	67	98.53%	52	76.47%	39	57.35%	10	14.71%	26	38.24%
新発田市	15,962	20,473	103	0.65%	55	53.40%	8	7.77%	18	17.48%	12	11.65%	5	4.85%	97	94.17%	50	48.54%	50	48.54%	35	33.98%	34	33.01%
小千谷市	6,344	6,714	38	0.60%	13	34.21%	1	2.63%	5	13.16%	2	5.26%	0	0.00%	38	100.00%	21	55.26%	22	57.89%	14	36.84%	10	26.32%
加茂市	5,142	6,028	35	0.68%	19	54.29%	1	2.86%	0	0.00%	1	2.86%	0	0.00%	30	85.71%	8	22.86%	14	40.00%	4	11.43%	13	37.14%
十日町市	10,975	10,494	44	0.40%	15	34.09%	1	2.27%	10	22.73%	2	4.55%	2	4.55%	40	90.91%	19	43.18%	21	47.73%	15	34.09%	18	40.91%
見附市	6,999	8,052	45	0.64%	23	51.11%	1	2.22%	11	24.44%	3	6.67%	3	6.67%	40	88.89%	13	28.89%	20	44.44%	10	22.22%	14	31.11%
村上市	12,482	13,660	78	0.62%	43	55.13%	4	5.13%	12	15.38%	7	8.97%	3	3.85%	76	97.44%	39	50.00%	53	67.95%	17	21.79%	21	26.92%
燕市	12,980	17,022	55	0.42%	27	49.09%	3	5.45%	8	14.55%	2	3.64%	6	10.91%	51	92.73%	23	41.82%	25	45.45%	27	49.09%	11	20.00%
糸魚川市	9,419	9,888	53	0.56%	25	47.17%	2	3.77%	6	11.32%	2	3.77%	0	0.00%	49	92.45%	27	50.94%	17	32.08%	19	35.85%	27	50.94%
妙高市	6,162	6,552	20	0.32%	10	50.00%	1	5.00%	5	25.00%	2	10.00%	2	10.00%	19	95.00%	12	60.00%	11	55.00%	9	45.00%	8	40.00%
五泉市	9,215	11,322	61	0.66%	37	60.66%	6	9.84%	3	4.92%	5	8.20%	4	6.56%	61	100.00%	31	50.82%	29	47.54%	29	47.54%	19	31.15%
上越市	32,711	39,687	155	0.47%	78	50.32%	8	5.16%	19	12.26%	9	5.81%	13	8.39%	149	96.13%	79	50.97%	83	53.55%	44	28.39%	80	51.61%
阿賀野市	7,081	8,949	42	0.59%	13	30.95%	1	2.38%	4	9.52%	0	0.00%	1	2.38%	41	97.62%	20	47.62%	20	47.62%	11	26.19%	7	16.67%
佐渡市	12,552	12,960	77	0.61%	41	53.25%	10	12.99%	16	20.78%	1	1.30%	15	19.48%	74	96.10%	45	58.44%	39	50.65%	21	27.27%	24	31.17%
魚沼市	6,790	7,272	34	0.50%	14	41.18%	2	5.88%	4	11.76%	1	2.94%	0	0.00%	33	97.06%	10	29.41%	18	52.94%	17	50.00%	15	44.12%
南魚沼市	9,321	9,075	55	0.59%	25	45.45%	3	5.45%	10	18.18%	2	3.64%	2	3.64%	50	90.91%	36	65.45%	24	43.64%	24	43.64%	13	23.64%
胎内市	5,216	6,334	20	0.38%	10	50.00%	3	15.00%	1	5.00%	1	5.00%	1	5.00%	19	95.00%	7	35.00%	7	35.00%	3	15.00%	6	30.00%
聖籠町	1,696	2,107	8	0.47%	3	37.50%	0	0.00%	0	0.00%	1	12.50%	0	0.00%	8	100.00%	4	50.00%	3	37.50%	2	25.00%	1	12.50%
弥彦村	1,278	1,572	5	0.39%	3	60.00%	0	0.00%	1	20.00%	1	20.00%	1	20.00%	5	100.00%	2	40.00%	3	60.00%	2	40.00%	1	20.00%
田上町	2,134	2,537	11	0.52%	4	36.36%	0	0.00%	2	18.18%	0	0.00%	0	0.00%	8	72.73%	1	9.09%	3	27.27%	2	18.18%	3	27.27%
阿賀町	2,932	3,271	15	0.51%	3	20.00%	2	13.33%	1	6.67%	0	0.00%	0	0.00%	15	100.00%	3	20.00%	10	66.67%	8	53.33%	5	33.33%
出雲崎町	1,044	1,198	4	0.38%	1	25.00%	1	25.00%	1	25.00%	1	25.00%	1	25.00%	3	75.00%	1	25.00%	1	25.00%	2	50.00%	2	50.00%
湯沢町	1,616	1,408	8	0.50%	4	50.00%	0	0.00%	2	25.00%	0	0.00%	1	12.50%	7	87.50%	3	37.50%	4	50.00%	3	37.50%	1	12.50%
津南町	2,224	1,912	5	0.22%	2	40.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	20.00%	1	20.00%	5	100.00%	1	20.00%	3	60.00%	2	40.00%	1	20.00%
刈羽村	705	930	2	0.28%	2	100.00%	1	50.00%	0	0.00%	1	50.00%	0	0.00%	2	100.00%	2	100.00%	2	100.00%	0	0.00%	2	100.00%
関川村	1,227	1,445	4	0.33%	1	25.00%	1	25.00%	1	25.00%	0	0.00%	0	0.00%	3	75.00%	3	75.00%	2	50.00%	1	25.00%	1	25.00%
粟島浦村	91	94	1	1.10%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	100.00%	0	0.00%	1	100.00%	1	100.00%	0	0.00%
新潟県	378,849	449,986	2,176	0.57%	1,088	50.00%	136	6.25%	301	13.83%	200	9.19%	132	6.07%	2,048	94.12%	945	43.43%	1,078	49.54%	747	34.33%	744	34.19%

出典:KDBシステム 厚労省様式(様式3-7)人工透析のレセプト分析

\*生活習慣病以外で人工透析になった人も含むため、111ページ及び112ページの人工透析者数と一致しない。

【年次別】脳血管疾患・腎不全の高額医療入院患者の割合

		入院者数 (人)	被保険者数 (人)	割合	対象レセプト 件数(件)	レセプト 全件数(件)	割合
脳 血 管 疾 患	H30	14,533	370,667	3.92%	32,537	100,634	32.33%
	R1	14,535	374,991	3.88%	33,440	104,535	31.99%
	R2	14,145	375,558	3.77%	32,753	101,990	32.11%
	R3	13,999	371,165	3.77%	32,686	103,829	31.48%
	R4	14,163	374,784	3.78%	32,667	108,428	30.13%
腎 不 全	H30	1,475	370,667	0.40%	3,520	100,634	3.50%
	R1	1,531	374,991	0.41%	3,708	104,535	3.55%
	R2	1,521	375,558	0.40%	3,940	101,990	3.86%
	R3	1,475	371,165	0.40%	3,974	103,829	3.83%
	R4	1,500	374,784	0.40%	4,051	108,428	3.74%

出典：KDBシステム「厚生労働省様式(様式1-1) 基準金額以上となったレセプト一覧」

\*高額医療とは、50万円以上のレセプトを疾病ごとに診療行為を点数分解し、医療費を算出したもの

\*脳血管疾患とは、レセプト中分類の904から908の主要傷病名を合わせたもの

\*被保険者数は、新潟県後期高齢者医療広域連合統計 各年4月1日現在

【年次別】人工透析患者の割合

(単位:人)

年度	被保険者数 A	人工透析患者		新規人工透析患者	
		人数 B	割合 (B/A)	人数 C	割合 (C/A)
H30	370,667	2,744	0.74%	287	0.077%
R1	374,991	2,776	0.74%	278	0.074%
R2	375,558	2,754	0.73%	268	0.071%
R3	371,165	2,764	0.74%	245	0.066%
R4	374,754	2,798	0.75%	286	0.076%

出典:医療費分析等データベースシステムより集計(新潟県後期高齢者医療広域連合)

\*人工透析患者抽出対象期間:4月～3月診療分の年間累計(重複削除)

\*被保険者資格基準日:4月1日時点

\*新規透析患者抽出対象期間:4月～3月診療分

\*人工透析患者:期間内に人工腎臓及び腹膜灌流の処置がある者

\*新規透析患者数:人工腎臓導入期加算又は腹膜灌流導入期加算を算定している者

【市町村別】人工透析患者の割合

(単位:%)

市町村名	人工透析患者割合					新規人工透析患者割合				
	H30	R1	R2	R3	R4	H30	R1	R2	R3	R4
新潟市	0.85	0.83	0.82	0.84	0.81	0.092	0.079	0.086	0.079	0.071
長岡市	0.80	0.79	0.78	0.80	0.81	0.082	0.083	0.086	0.082	0.140
三条市	0.74	0.76	0.75	1.30	0.73	0.075	0.092	0.080	0.037	0.049
柏崎市	0.58	0.58	0.59	0.81	0.72	0.067	0.040	0.054	0.062	0.048
新発田市	0.81	0.80	0.77	0.55	0.87	0.076	0.107	0.082	0.000	0.082
小千谷市	0.62	0.66	0.67	1.94	0.82	0.064	0.063	0.125	0.303	0.143
加茂市	0.77	0.88	0.86	0.89	0.84	0.059	0.195	0.156	0.079	0.039
十日町市	0.50	0.58	0.55	0.39	0.49	0.080	0.044	0.045	0.046	0.018
見附市	0.74	0.86	0.82	0.84	0.94	0.091	0.089	0.073	0.059	0.159
村上市	0.71	0.72	0.72	0.76	0.74	0.071	0.063	0.064	0.081	0.073
燕市	0.59	0.55	0.55	0.48	0.59	0.073	0.071	0.039	0.016	0.094
糸魚川市	0.72	0.80	0.73	0.29	0.64	0.042	0.052	0.042	0.021	0.021
妙高市	0.68	0.57	0.48	1.30	0.49	0.048	0.032	0.016	0.082	0.066
五泉市	0.77	0.87	0.93	0.56	0.90	0.119	0.098	0.109	0.088	0.110
上越市	0.65	0.64	0.63	0.32	0.64	0.057	0.050	0.022	0.047	0.040
阿賀野市	0.67	0.71	0.69	0.63	0.67	0.042	0.056	0.085	0.014	0.014
佐渡市	0.77	0.76	0.74	0.54	0.74	0.066	0.067	0.061	0.048	0.056
魚沼市	0.61	0.56	0.58	0.81	0.71	0.000	0.042	0.014	0.029	0.074
南魚沼市	0.72	0.69	0.75	0.28	0.69	0.114	0.052	0.115	0.064	0.065
胎内市	0.44	0.53	0.49	1.37	0.47	0.000	0.133	0.057	0.155	0.058
聖籠町	0.96	0.71	0.77	0.91	0.54	0.479	0.059	0.059	0.060	0.120
弥彦村	0.33	0.41	0.48	0.40	0.48	0.000	0.000	0.081	0.000	0.000
田上町	0.60	0.73	0.82	0.76	0.71	0.099	0.145	0.048	0.000	0.142
阿賀町	0.76	0.75	0.64	0.20	0.72	0.091	0.126	0.064	0.000	0.206
出雲崎町	0.54	0.64	0.65	1.04	0.80	0.091	0.000	0.093	0.095	0.199
湯沢町	0.27	0.46	0.64	0.45	0.69	0.134	0.000	0.064	0.064	0.063
津南町	0.37	0.29	0.26	0.09	0.32	0.000	0.000	0.000	0.000	0.045
刈羽村	0.54	0.56	0.43	1.33	0.58	0.000	0.000	0.000	0.148	0.290
関川村	0.50	0.52	0.61	0.08	0.73	0.000	0.147	0.000	0.000	0.081
粟島浦村	1.71	0.88	0.93	18.75	1.10	0.000	0.885	0.000	3.125	0.000
新潟県	0.74	0.74	0.73	0.74	0.75	0.077	0.074	0.071	0.066	0.076

出典:医療費分析等データベースシステムより集計(新潟県後期高齢者医療広域連合)

\*人工透析患者抽出対象期間:4月～3月診療分の年間累計(重複削除)

\*被保険者資格基準日:4月1日時点

\*人工透析患者:期間内に人工腎臓及び腹膜灌流の処置がある者

\*新規透析患者数:人工腎臓導入期加算又は腹膜灌流導入期加算を算定している者

\*人工透析患者数割合(%):人工透析患者数/被保険者数

\*新規人工透析患者数割合(%):新規透析患者数/被保険者数

【市町村別】後発医薬品(ジェネリック医薬品)の普及率

(単位:%)

市町村名	H30	R1	R2	R3	R4
新潟市	75.4	78.4	80.3	80.3	82.0
長岡市	71.1	75.4	77.4	77.8	80.0
三条市	74.7	77.1	77.8	78.0	78.4
柏崎市	79.0	81.6	82.0	81.8	83.3
新発田市	77.9	81.7	84.1	83.9	85.7
小千谷市	61.8	68.3	69.5	71.1	72.3
加茂市	72.2	78.1	79.7	79.4	82.2
十日町市	76.9	84.2	87.4	87.1	88.6
見附市	70.4	77.5	80.7	81.2	82.1
村上市	68.1	71.5	74.7	77.4	79.7
燕市	76.1	79.7	82.1	81.2	82.6
糸魚川市	85.2	87.3	88.9	88.8	89.8
妙高市	75.9	77.5	78.3	78.9	80.3
五泉市	76.4	79.6	82.3	82.7	84.6
上越市	79.7	82.0	82.9	82.8	84.3
阿賀野市	64.8	67.8	69.0	69.4	70.8
佐渡市	70.3	73.0	72.7	71.7	70.0
魚沼市	81.2	83.5	85.1	84.6	87.1
南魚沼市	77.7	80.5	81.9	82.2	84.9
胎内市	66.0	72.7	76.2	78.3	79.9
聖籠町	82.0	84.8	87.6	87.2	88.0
弥彦村	80.2	84.1	85.5	84.3	86.3
田上町	72.6	76.1	79.6	79.5	81.9
阿賀町	72.5	79.3	81.1	81.5	83.9
出雲崎町	71.6	69.7	74.2	68.9	73.5
湯沢町	86.5	85.9	86.8	87.3	88.7
津南町	69.6	76.3	81.3	81.8	83.9
刈羽村	76.9	77.3	81.6	80.1	83.3
関川村	75.6	77.8	80.5	84.5	85.4
粟島浦村	41.5	47.1	82.9	93.6	90.4
新潟県	74.9	78.4	80.1	80.3	81.9

出典: 国保総合システム「数量シェア集計表」より

【年次別】後発医薬品(ジェネリック医薬品) 差額通知書の発送状況と切替効果

発送年月	発送者数 (人)	切替者数 (人)	発送者に対する切替率	切替効果額 (年間)(円)	切替者1人当たり の効果額 (年間)(円)
平成30年10月	58,350	14,455	24.8%	215,422,334	14,903
平成31年2月	54,089	12,854	23.8%	175,991,956	13,692
令和元年9月	48,191	11,148	23.1%	158,796,374	14,244
令和2年1月	47,888	10,583	22.1%	152,163,863	14,378
令和2年9月	77,403	38,156	49.3%	1,098,171,523	28,781
令和3年1月	47,858	10,288	21.5%	167,915,090	16,321
令和3年9月	47,593	13,722	28.8%	185,741,012	13,536
令和4年1月	45,391	13,334	29.4%	143,167,816	10,737
令和4年9月	43,273	15,919	36.8%	237,871,887	14,943
令和5年1月	37,214	10,296	27.7%	121,618,406	11,812

出典: 国保総合システム「差額通知書別集計表」

【年次別】要介護認定者(第1号被保険者)の状況

(単位:人)

			H30	R1	R2	R3
第1号被保険者数	県	※1	713,626	718,362	721,218	721,452
	国	※1	35,252千人	35,548千人	35,788千人	35,887千人
うち75歳以上	県	※1	374,557 52.5%	375,275 52.2%	370,957 51.4%	375,164 52.0%
	国	※1	17,955千人 50.9%	18,292千人 51.5%	18,326千人 51.2%	18,735千人 52.2%
第1号被保険者における 要介護・要支援認定者数	県	※1	133,617	134,882	135,501	134,682
	国	※1	6,453千人	6,558千人	6,689千人	6,766千人
うち75歳以上	県	※1	120,843 90.4%	121,774 90.3%	121,720 89.8%	121,034 89.9%
	国	※1	5,722千人 88.7%	5,833千人 89.7%	5,931千人 88.7%	6,013千人 88.9%
利用者負担を除いた 介護給付費	県	※2	2,230億円	2,277億円	2,321億円	2,320億円
	国	※1	9兆579億円	9兆3,524億円	9兆5,960億円	9兆8,467億円
第1号被保険者における 1人当たり給付費	県	※2	313千円	317千円	322千円	311千円
	国	※1	257千円	263千円	268千円	274千円

出典 ※1:介護保険事業状況報告(年報)(厚生労働省)

※2:介護保険事業状況報告(年報)における新潟県の状況(新潟県)

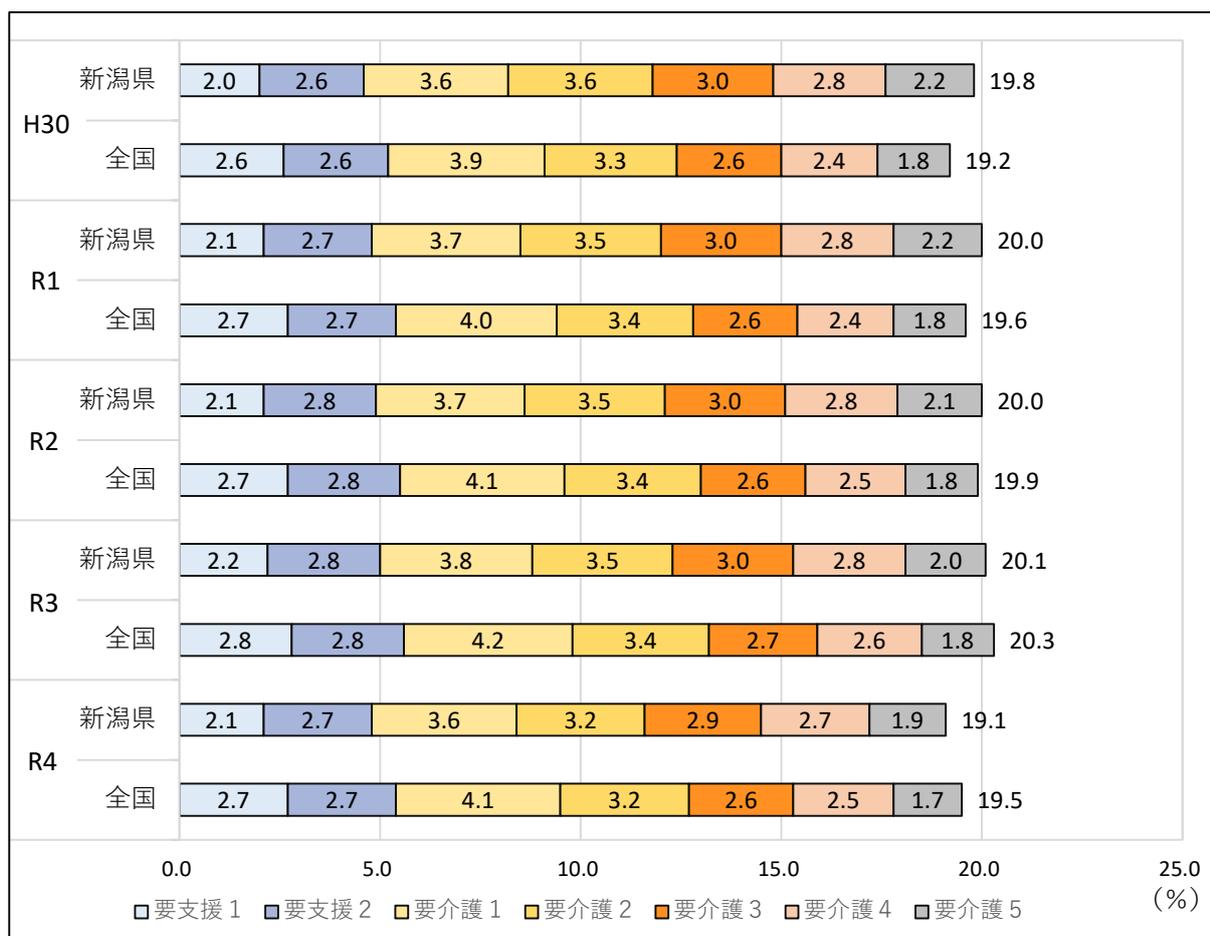
【全国比較】第1号被保険者の要介護認定率の状況

(単位:%)

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
H30	新潟県	2.0	2.6	3.6	3.6	3.0	2.8	2.2	19.8
	全国	2.6	2.6	3.9	3.3	2.6	2.4	1.8	19.2
R1	新潟県	2.1	2.7	3.7	3.5	3.0	2.8	2.2	20.0
	全国	2.7	2.7	4.0	3.4	2.6	2.4	1.8	19.6
R2	新潟県	2.1	2.8	3.7	3.5	3.0	2.8	2.1	20.0
	全国	2.7	2.8	4.1	3.4	2.6	2.5	1.8	19.9
R3	新潟県	2.2	2.8	3.8	3.5	3.0	2.8	2.0	20.1
	全国	2.8	2.8	4.2	3.4	2.7	2.6	1.8	20.3
R4	新潟県	2.1	2.7	3.6	3.2	2.9	2.7	1.9	19.1
	全国	2.7	2.7	4.1	3.2	2.6	2.5	1.7	19.5

出典:KDBシステム「健康スコアリング(介護)」

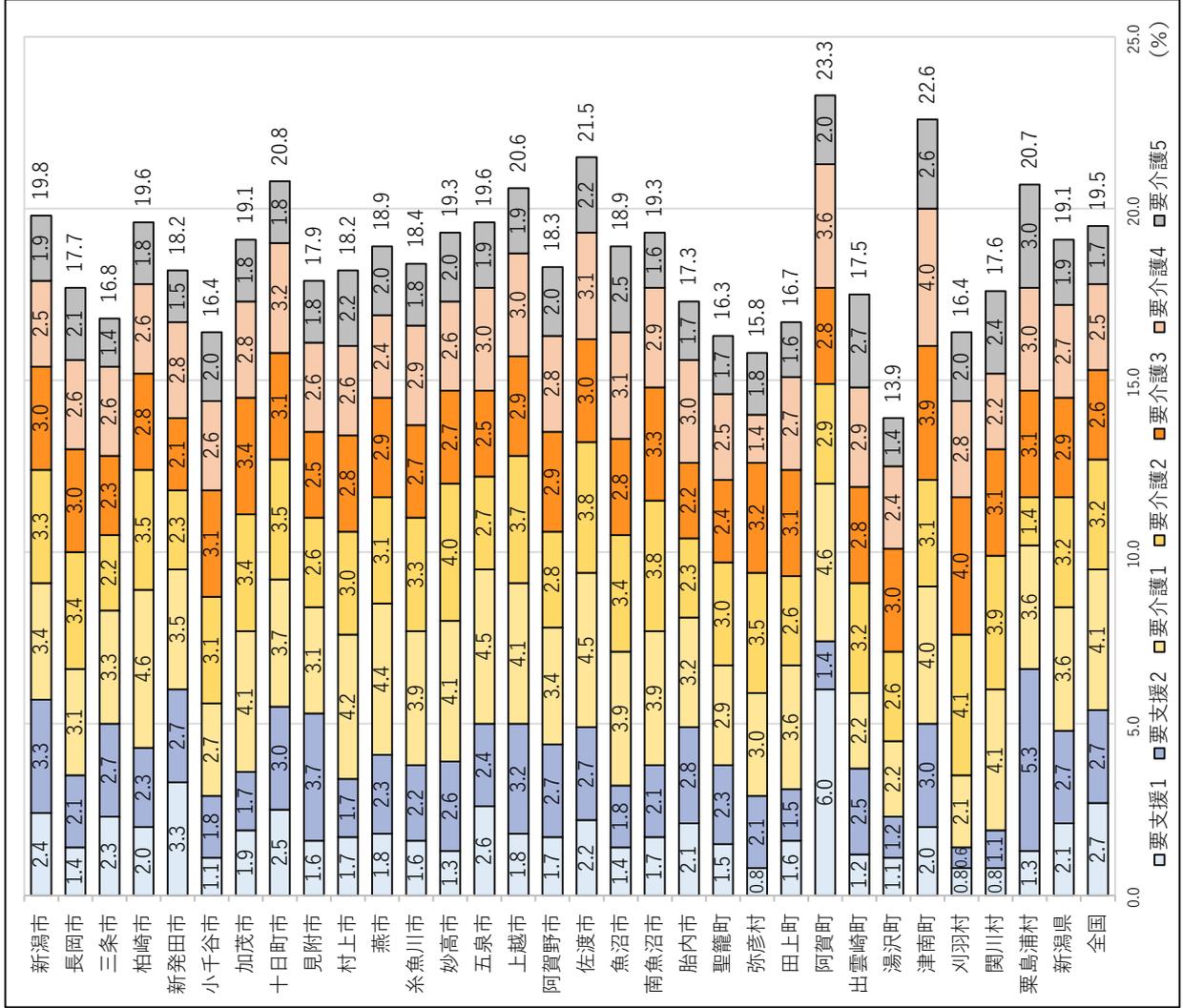
\*分母:第1号被保険者数



【市町村別】第1号被保険者の要介護認定率の状況(令和4年度)  
(単位:%)

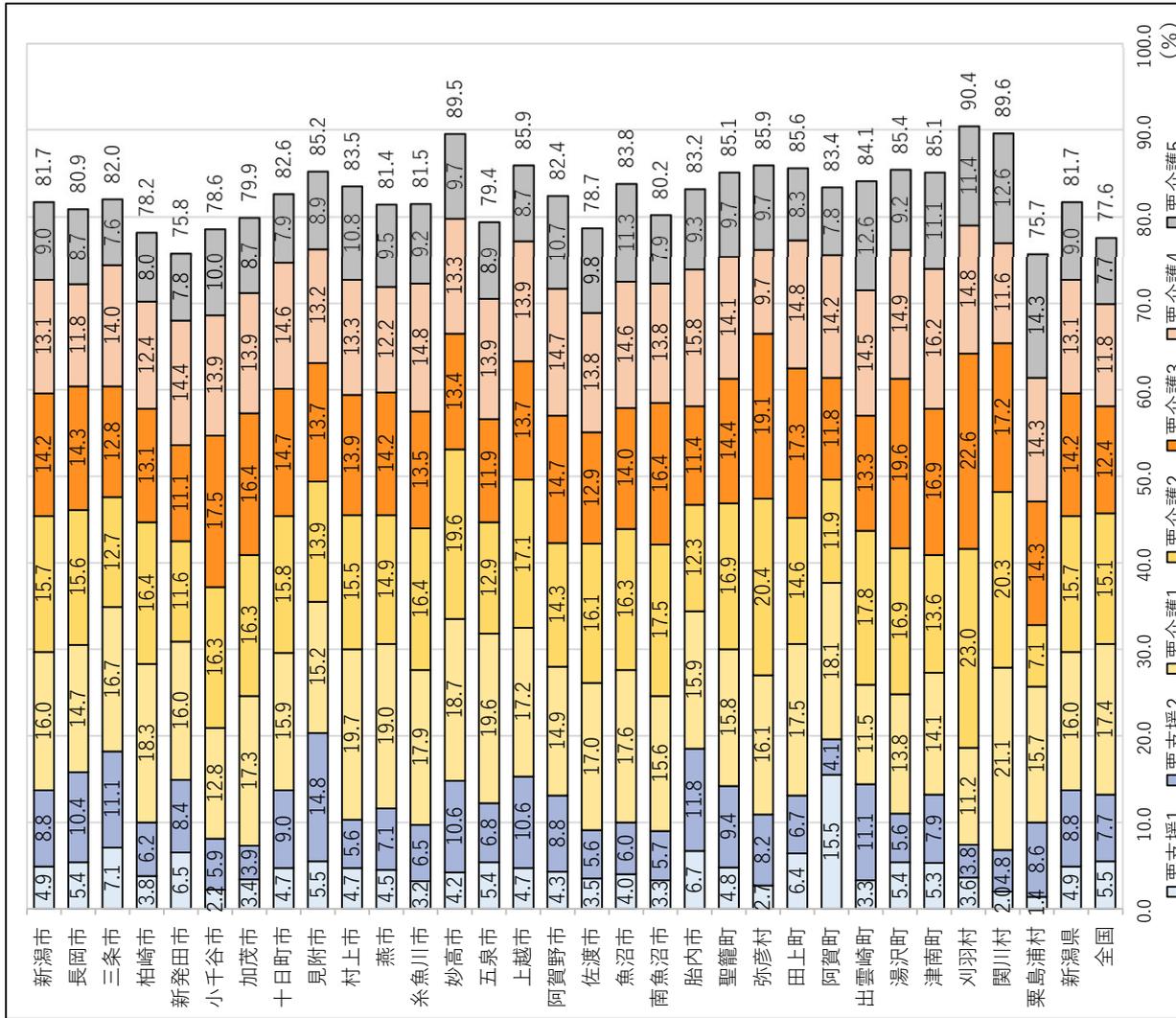
市町村名	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	要介護3以上
新潟市	2.4	3.3	3.4	3.3	3.0	2.5	1.9	19.8	7.4
長岡市	1.4	2.1	3.1	3.4	3.0	2.6	2.1	17.7	7.7
三条市	2.3	2.7	3.3	2.2	2.3	2.6	1.4	16.8	6.3
柏崎市	2.0	2.3	4.6	3.5	2.8	2.6	1.8	19.6	7.2
新発田市	3.3	2.7	3.5	2.3	2.1	2.8	1.5	18.2	6.4
小千谷市	1.1	1.8	2.7	3.1	3.4	2.8	2.0	16.4	7.7
加茂市	1.9	1.7	4.1	3.7	3.5	3.2	1.8	19.1	8.0
十日町市	2.5	3.0	3.7	3.5	3.1	3.2	1.8	20.8	8.1
見附市	1.6	3.7	3.1	2.6	2.5	2.6	1.8	17.9	6.9
村上市	1.7	1.7	4.2	3.0	2.8	2.6	2.2	18.2	7.6
燕市	1.8	2.3	4.4	3.1	2.9	2.4	2.0	18.9	7.3
糸魚川市	1.6	2.2	3.9	3.3	2.7	2.9	1.8	18.4	7.4
妙高市	1.3	2.6	4.1	4.0	2.7	2.6	2.0	19.3	7.3
五泉市	2.6	2.4	4.5	2.7	2.5	3.0	1.9	19.6	7.4
上越市	1.8	3.2	4.1	3.7	2.9	3.0	1.9	20.6	7.8
阿賀野市	1.7	2.7	3.4	2.8	2.9	2.8	2.0	18.3	7.7
佐渡市	2.2	2.7	4.5	3.8	3.0	3.1	2.2	21.5	8.3
魚沼市	1.4	1.8	3.9	3.4	2.8	3.1	2.5	18.9	8.4
南魚沼市	1.7	2.1	3.9	3.8	3.3	2.9	1.6	19.3	7.8
胎内市	2.1	2.8	3.2	2.3	2.2	3.0	1.7	17.3	6.9
聖籠町	1.5	2.3	2.9	3.0	2.4	2.5	1.7	16.3	6.6
弥彦村	0.8	2.1	3.0	3.5	3.2	1.4	1.8	15.8	6.4
田上町	1.6	1.5	3.6	2.6	3.1	2.7	1.6	16.7	7.4
阿賀町	6.0	6.0	1.4	4.6	2.9	2.8	3.6	23.3	8.4
出雲崎町	1.2	2.5	2.2	3.2	2.8	2.9	2.7	17.5	8.4
湯沢町	1.1	1.2	2.2	2.6	3.0	2.4	1.4	13.9	6.8
津南町	2.0	3.0	4.0	4.0	3.1	3.9	4.0	22.6	10.5
刈羽村	0.8	0.6	2.1	4.1	4.0	2.8	2.0	16.4	8.8
関川村	0.8	1.1	4.1	3.9	3.1	2.2	2.4	17.6	7.7
粟島浦村	1.3	5.3	3.6	3.6	1.4	3.1	3.0	20.7	9.1
新潟県	2.1	2.7	3.6	3.2	2.9	2.7	1.9	19.1	7.5
全国	2.7	2.7	4.1	3.2	2.6	2.5	1.7	19.5	6.8

出典:KDBシステム「健康スコアリング(介護)」



【市町村別】要介護認定者の介護サービス利用率の状況(令和4年度)  
(単位:%)

市町村名	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
新潟市	4.9	8.8	16.0	15.7	14.2	13.1	9.0	81.7
長岡市	5.4	10.4	14.7	15.6	14.3	11.8	8.7	80.9
三条市	7.1	11.1	16.7	12.7	12.8	14.0	7.6	82.0
柏崎市	3.8	6.2	18.3	16.4	13.1	12.4	8.0	78.2
新発田市	6.5	8.4	16.0	11.6	11.1	14.4	7.8	75.8
小千谷市	2.2	5.9	12.8	16.3	17.5	13.9	10.0	78.6
加茂市	3.4	3.9	17.3	16.3	16.4	13.9	8.7	79.9
十日町市	4.7	9.0	15.9	15.8	14.7	14.6	7.9	82.6
見附市	5.5	14.8	15.2	13.9	13.7	13.2	8.9	85.2
村上市	4.7	5.6	19.7	15.5	13.9	13.3	10.8	83.5
燕市	4.5	7.1	19.0	14.9	14.2	12.2	9.5	81.4
糸魚川市	3.2	6.5	17.9	16.4	13.5	14.8	9.2	81.5
妙高市	4.2	10.6	18.7	19.6	13.4	13.3	9.7	89.5
五泉市	5.4	6.8	19.6	12.9	11.9	13.9	8.9	79.4
上越市	4.7	10.6	17.2	17.1	13.7	13.9	8.7	85.9
阿賀野市	4.3	8.8	14.9	14.3	14.7	14.7	10.7	82.4
佐渡市	3.5	5.6	17.0	16.1	12.9	13.8	9.8	78.7
魚沼市	4.0	6.0	17.6	16.3	14.0	14.6	11.3	83.8
南魚沼市	3.3	5.7	15.6	17.5	16.4	13.8	7.9	80.2
胎内市	6.7	11.8	15.9	12.3	11.4	15.8	9.3	83.2
聖籠町	4.8	9.4	15.8	16.9	14.4	14.1	9.7	85.1
弥彦村	2.7	8.2	16.1	20.4	19.1	9.7	9.7	85.9
田上町	6.4	6.7	17.5	14.6	17.3	14.8	8.3	85.6
阿賀町	15.5	4.1	18.1	11.9	11.8	14.2	7.8	83.4
出雲崎町	3.3	11.1	11.5	17.8	13.3	14.5	12.6	84.1
湯沢町	5.4	5.6	13.8	16.9	19.6	14.9	9.2	85.4
津南町	5.3	7.9	14.1	13.6	16.9	16.2	11.1	85.1
刈羽村	3.6	9.8	11.2	23.0	22.6	14.8	11.4	90.4
関川村	2.0	4.8	21.1	20.3	17.2	11.6	12.6	89.6
粟島浦村	1.4	8.6	15.7	7.1	14.3	14.3	7.5	75.7
新潟県	4.9	8.8	16.0	15.7	14.2	13.1	9.0	81.7
全国	5.5	7.7	17.4	15.1	12.4	11.8	7.7	77.6
要介護3以上	36.3							31.9

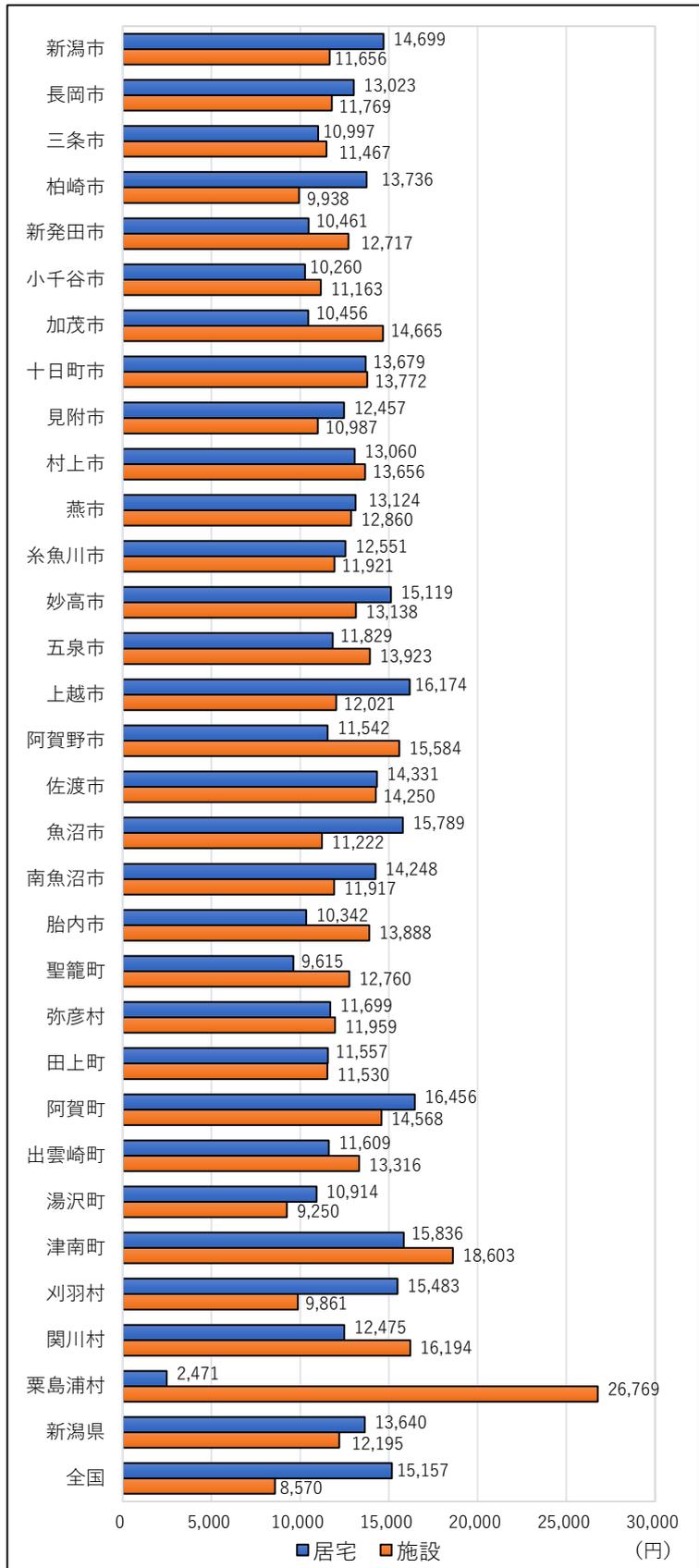


出典:KDBシステム「健康スコアリング(介護)」

【市町村別】1人当たり介護給付費の状況(令和4年度)

(単位:円)

市町村名	居宅サービス	施設サービス
新潟市	14,699	11,656
新潟市	14,699	11,656
長岡市	13,023	11,769
長岡市	13,023	11,769
三条市	10,997	11,467
三条市	10,997	11,467
柏崎市	13,736	9,938
柏崎市	13,736	9,938
新発田市	10,461	12,717
新発田市	10,461	12,717
小千谷市	10,260	11,163
小千谷市	10,260	11,163
加茂市	10,456	14,665
加茂市	10,456	14,665
十日町市	13,679	13,772
十日町市	13,679	13,772
見附市	12,457	10,987
見附市	12,457	10,987
村上市	13,060	13,656
村上市	13,060	13,656
燕市	13,124	12,860
燕市	13,124	12,860
糸魚川市	12,551	11,921
糸魚川市	12,551	11,921
妙高市	15,119	13,138
妙高市	15,119	13,138
五泉市	11,829	13,923
五泉市	11,829	13,923
上越市	16,174	12,021
上越市	16,174	12,021
阿賀野市	11,542	15,584
阿賀野市	11,542	15,584
佐渡市	14,331	14,250
佐渡市	14,331	14,250
魚沼市	15,789	11,222
魚沼市	15,789	11,222
南魚沼市	14,248	11,917
南魚沼市	14,248	11,917
胎内市	10,342	13,888
胎内市	10,342	13,888
聖籠町	9,615	12,760
聖籠町	9,615	12,760
弥彦村	11,699	11,959
弥彦村	11,699	11,959
田上町	11,557	11,530
田上町	11,557	11,530
阿賀町	16,456	14,568
阿賀町	16,456	14,568
出雲崎町	11,609	13,316
出雲崎町	11,609	13,316
湯沢町	10,914	9,250
湯沢町	10,914	9,250
津南町	15,836	18,603
津南町	15,836	18,603
刈羽村	15,483	9,861
刈羽村	15,483	9,861
関川村	12,475	16,194
関川村	12,475	16,194
粟島浦村	2,471	26,769
粟島浦村	2,471	26,769
新潟県	13,640	12,195
新潟県	13,640	12,195
全国	15,157	8,570
全国	15,157	8,570



出典:KDBシステム「健康スコアリング(介護)」

【年次別】介護と医療のクロス分析

(単位:人)

年度	介護認定者 A	介護給付あり				介護給付なし			
		医療機関受診あり		医療機関受診なし		医療機関受診あり		医療機関受診なし	
		人数 B	割合 (B/A)	人数 C	割合 (C/A)	人数 B	割合 (B/A)	人数 C	割合 (C/A)
R1	124,909	61.1%	21,893	17.5%	22,913	18.3%	3,784	3.0%	
R2	125,030	61.9%	21,139	16.9%	22,906	18.3%	3,647	2.9%	
R3	124,226	61.8%	21,390	17.2%	22,319	18.0%	3,801	3.1%	
R4	123,922	62.0%	21,092	17.0%	22,163	17.9%	3,791	3.1%	

出典:KDBシステム「医療機関受診と介護認定・給付の関係表」

【共通評価指標】ハイリスク者割合：低栄養

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	0.79%	920	116,096	0.78%	898	115,796	0.80%	943	118,444
長岡市	0.76%	329	43,209	0.75%	321	42,659	0.91%	389	42,913
三条市	0.43%	70	16,313	0.32%	52	16,129	0.45%	73	16,380
柏崎市	0.53%	79	14,790	0.59%	85	14,513	0.55%	80	14,503
新発田市	0.72%	114	15,794	0.84%	131	15,587	0.86%	135	15,787
小千谷市	0.47%	30	6,387	0.37%	23	6,277	0.41%	26	6,305
加茂市	0.47%	24	5,134	0.60%	30	5,036	0.71%	36	5,102
十日町市	0.13%	15	11,200	0.47%	52	10,975	0.51%	55	10,875
見附市	0.63%	43	6,804	0.75%	51	6,804	0.89%	62	6,939
村上市	0.19%	24	12,531	0.43%	53	12,368	0.46%	57	12,380
燕市	0.14%	18	12,706	0.25%	32	12,599	0.34%	43	12,809
糸魚川市	0.28%	27	9,617	0.37%	35	9,437	0.31%	29	9,339
妙高市	0.59%	37	6,238	0.63%	38	6,067	0.75%	46	6,101
五泉市	0.40%	37	9,213	0.37%	34	9,118	0.42%	38	9,132
上越市	0.35%	112	32,297	0.47%	149	31,942	0.61%	198	32,339
阿賀野市	0.34%	24	7,074	0.42%	29	6,955	0.38%	27	7,020
佐渡市	0.47%	61	13,051	0.70%	88	12,612	0.63%	78	12,443
魚沼市	0.38%	27	7,056	0.42%	29	6,873	0.50%	34	6,750
南魚沼市	0.22%	21	9,593	0.59%	55	9,324	0.65%	60	9,261
胎内市	0.17%	9	5,256	0.33%	17	5,172	0.29%	15	5,158
聖籠町	0.77%	13	1,693	0.48%	8	1,655	0.84%	14	1,667
弥彦村	0.89%	11	1,240	0.48%	6	1,238	0.71%	9	1,262
田上町	0.29%	6	2,084	0.52%	11	2,106	0.28%	6	2,115
阿賀町	0.48%	15	3,107	0.33%	10	2,991	0.55%	16	2,916
出雲崎町	0.56%	6	1,076	0.47%	5	1,053	0.58%	6	1,033
湯沢町	0.32%	5	1,557	0.97%	15	1,552	0.69%	11	1,592
津南町	0.52%	12	2,324	0.79%	18	2,282	0.77%	17	2,212
刈羽村	1.56%	11	704	1.48%	10	677	1.89%	13	689
関川村	0.08%	1	1,307	0.08%	1	1,272	0.16%	2	1,227
粟島浦村	0.93%	1	107	2.08%	2	96	1.10%	1	91
新潟県	0.56%	2,102	375,558	0.62%	2,288	371,165	0.67%	2,519	374,784

出典：一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 1\_低栄養」

【抽出基準】健診でBMI20.0kg/m<sup>2</sup>以下かつ質問票⑥(体重変化)に該当する者

【共通評価指標】ハイリスク者割合：口腔

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	3.83%	4,445	116,096	3.70%	4,289	115,796	3.42%	4,047	118,444
長岡市	4.33%	1,872	43,209	4.28%	1,827	42,659	4.18%	1,793	42,913
三条市	1.65%	269	16,313	1.59%	256	16,129	1.59%	261	16,380
柏崎市	2.49%	369	14,790	2.77%	402	14,513	3.15%	457	14,503
新発田市	3.12%	493	15,794	3.21%	500	15,587	3.46%	546	15,787
小千谷市	3.07%	196	6,387	3.38%	212	6,277	3.33%	210	6,305
加茂市	3.21%	165	5,134	3.32%	167	5,036	3.14%	160	5,102
十日町市	0.47%	53	11,200	2.57%	282	10,975	2.60%	283	10,875
見附市	3.06%	208	6,804	3.42%	233	6,804	3.39%	235	6,939
村上市	1.78%	223	12,531	3.19%	395	12,368	3.41%	422	12,380
燕市	1.09%	138	12,706	1.21%	152	12,599	1.42%	182	12,809
糸魚川市	1.65%	159	9,617	1.68%	159	9,437	1.97%	184	9,339
妙高市	3.27%	204	6,238	3.28%	199	6,067	3.07%	187	6,101
五泉市	2.52%	232	9,213	2.11%	192	9,118	1.82%	166	9,132
上越市	1.78%	576	32,297	1.87%	596	31,942	2.40%	775	32,339
阿賀野市	1.48%	105	7,074	1.81%	126	6,955	1.97%	138	7,020
佐渡市	2.51%	327	13,051	4.49%	566	12,612	4.44%	552	12,443
魚沼市	1.94%	137	7,056	2.30%	158	6,873	2.77%	187	6,750
南魚沼市	1.28%	123	9,593	3.02%	282	9,324	3.23%	299	9,261
胎内市	2.83%	149	5,256	2.47%	128	5,172	2.38%	123	5,158
聖籠町	3.96%	67	1,693	5.02%	83	1,655	5.34%	89	1,667
弥彦村	2.66%	33	1,240	2.67%	33	1,238	2.69%	34	1,262
田上町	1.97%	41	2,084	1.95%	41	2,106	1.84%	39	2,115
阿賀町	2.25%	70	3,107	2.04%	61	2,991	2.16%	63	2,916
出雲崎町	5.11%	55	1,076	4.56%	48	1,053	4.65%	48	1,033
湯沢町	3.66%	57	1,557	4.45%	69	1,552	4.59%	73	1,592
津南町	4.04%	94	2,324	3.94%	90	2,282	4.20%	93	2,212
刈羽村	5.11%	36	704	6.06%	41	677	8.27%	57	689
関川村	1.15%	15	1,307	1.34%	17	1,272	1.79%	22	1,227
粟島浦村	6.54%	7	107	16.67%	16	96	20.88%	19	91
新潟県	2.91%	10,918	375,558	3.13%	11,620	371,165	3.13%	11,744	374,784

出典：一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 2\_口腔」

【抽出基準】質問票④(咀嚼機能)⑤(嚥下機能)のいずれかに該当 かつ  
レセプトで過去1年間歯科受診なしの者

【共通評価指標】ハイリスク者割合:服薬(多剤)

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	2.57%	2,979	116,096	2.76%	3,191	115,796	2.77%	3,283	118,444
長岡市	1.76%	761	43,209	1.96%	835	42,659	1.98%	848	42,913
三条市	2.32%	378	16,313	2.03%	328	16,129	2.11%	345	16,380
柏崎市	2.06%	304	14,790	1.94%	282	14,513	2.38%	345	14,503
新発田市	2.79%	440	15,794	2.91%	453	15,587	2.89%	457	15,787
小千谷市	1.41%	90	6,387	1.43%	90	6,277	1.71%	108	6,305
加茂市	1.95%	100	5,134	2.28%	115	5,036	2.10%	107	5,102
十日町市	0.91%	102	11,200	1.18%	130	10,975	1.31%	143	10,875
見附市	1.94%	132	6,804	1.97%	134	6,804	2.13%	148	6,939
村上市	2.35%	295	12,531	2.43%	301	12,368	2.24%	277	12,380
燕市	2.38%	303	12,706	2.41%	304	12,599	2.55%	326	12,809
糸魚川市	2.42%	233	9,617	2.79%	263	9,437	2.60%	243	9,339
妙高市	2.10%	131	6,238	1.65%	100	6,067	1.85%	113	6,101
五泉市	2.36%	217	9,213	2.52%	230	9,118	2.57%	235	9,132
上越市	2.47%	797	32,297	2.48%	792	31,942	2.60%	841	32,339
阿賀野市	1.94%	137	7,074	2.34%	163	6,955	2.19%	154	7,020
佐渡市	2.02%	263	13,051	2.06%	260	12,612	1.82%	227	12,443
魚沼市	1.23%	87	7,056	1.53%	105	6,873	1.66%	112	6,750
南魚沼市	1.82%	175	9,593	1.82%	170	9,324	2.08%	193	9,261
胎内市	2.02%	106	5,256	1.95%	101	5,172	1.74%	90	5,158
聖籠町	2.89%	49	1,693	2.96%	49	1,655	3.42%	57	1,667
弥彦村	1.69%	21	1,240	1.78%	22	1,238	1.82%	23	1,262
田上町	2.74%	57	2,084	2.33%	49	2,106	2.79%	59	2,115
阿賀町	3.35%	104	3,107	2.74%	82	2,991	2.47%	72	2,916
出雲崎町	1.58%	17	1,076	1.80%	19	1,053	1.74%	18	1,033
湯沢町	1.54%	24	1,557	1.74%	27	1,552	1.26%	20	1,592
津南町	0.95%	22	2,324	1.58%	36	2,282	1.85%	41	2,212
刈羽村	1.85%	13	704	2.22%	15	677	2.76%	19	689
関川村	4.51%	59	1,307	4.09%	52	1,272	4.16%	51	1,227
粟島浦村	0.93%	1	107	0.00%	0	96	2.20%	2	91
新潟県	2.24%	8,397	375,558	2.34%	8,698	371,165	2.39%	8,957	374,784

出典:一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 3\_服薬(多剤)」

【抽出基準】処方薬剤数が15剤以上の者

【共通評価指標】ハイリスク者割合:服薬(睡眠薬)

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	2.36%	2,742	116,096	2.34%	2,708	115,796	2.41%	2,858	118,444
長岡市	2.21%	957	43,209	2.41%	1,026	42,659	2.38%	1,020	42,913
三条市	0.78%	128	16,313	0.76%	123	16,129	0.83%	136	16,380
柏崎市	1.09%	161	14,790	1.39%	202	14,513	1.35%	196	14,503
新発田市	1.06%	168	15,794	1.13%	176	15,587	1.37%	216	15,787
小千谷市	1.28%	82	6,387	1.42%	89	6,277	1.41%	89	6,305
加茂市	1.68%	86	5,134	1.87%	94	5,036	1.92%	98	5,102
十日町市	0.12%	13	11,200	0.79%	87	10,975	0.77%	84	10,875
見附市	1.40%	95	6,804	1.51%	103	6,804	1.18%	82	6,939
村上市	0.57%	72	12,531	0.96%	119	12,368	1.22%	151	12,380
燕市	0.46%	59	12,706	0.63%	79	12,599	0.66%	84	12,809
糸魚川市	0.70%	67	9,617	0.49%	46	9,437	0.65%	61	9,339
妙高市	1.07%	67	6,238	1.05%	64	6,067	1.05%	64	6,101
五泉市	0.92%	85	9,213	0.97%	88	9,118	0.99%	90	9,132
上越市	0.70%	227	32,297	0.76%	242	31,942	1.09%	353	32,339
阿賀野市	0.51%	36	7,074	0.42%	29	6,955	0.60%	42	7,020
佐渡市	0.90%	118	13,051	1.51%	191	12,612	1.73%	215	12,443
魚沼市	0.65%	46	7,056	0.81%	56	6,873	1.04%	70	6,750
南魚沼市	0.44%	42	9,593	1.12%	104	9,324	1.16%	107	9,261
胎内市	1.29%	68	5,256	1.01%	52	5,172	1.05%	54	5,158
聖籠町	1.36%	23	1,693	1.63%	27	1,655	2.64%	44	1,667
弥彦村	1.29%	16	1,240	1.62%	20	1,238	1.51%	19	1,262
田上町	1.44%	30	2,084	1.23%	26	2,106	1.23%	26	2,115
阿賀町	1.16%	36	3,107	0.97%	29	2,991	1.23%	36	2,916
出雲崎町	1.77%	19	1,076	2.56%	27	1,053	1.55%	16	1,033
湯沢町	1.03%	16	1,557	1.16%	18	1,552	1.70%	27	1,592
津南町	1.42%	33	2,324	1.88%	43	2,282	1.99%	44	2,212
刈羽村	2.98%	21	704	2.95%	20	677	4.35%	30	689
関川村	0.23%	3	1,307	0.24%	3	1,272	0.57%	7	1,227
粟島浦村	1.87%	2	107	4.17%	4	96	7.69%	7	91
新潟県	1.47%	5,518	375,558	1.59%	5,895	371,165	1.69%	6,326	374,784

出典:一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 4\_服薬(睡眠薬服薬指導)」

【抽出基準】睡眠薬処方あり

かつ

質問票⑧(転倒)に該当 または

質問票⑩(認知:物忘れ)⑪(認知:失見当識)の2つともに該当する者

【共通評価指標】ハイリスク者割合:身体的フレイル(ロコモ含む)

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	5.35%	6,215	116,096	5.42%	6,276	115,796	5.73%	6,787	118,444
長岡市	5.20%	2,248	43,209	5.56%	2,370	42,659	5.93%	2,543	42,913
三条市	2.35%	384	16,313	2.21%	356	16,129	2.38%	390	16,380
柏崎市	3.01%	445	14,790	3.18%	462	14,513	4.04%	586	14,503
新発田市	3.68%	581	15,794	4.08%	636	15,587	4.42%	698	15,787
小千谷市	3.90%	249	6,387	3.87%	243	6,277	4.50%	284	6,305
加茂市	3.58%	184	5,134	4.17%	210	5,036	4.35%	222	5,102
十日町市	0.36%	40	11,200	2.17%	238	10,975	2.48%	270	10,875
見附市	3.37%	229	6,804	3.76%	256	6,804	4.55%	316	6,939
村上市	1.63%	204	12,531	3.17%	392	12,368	4.01%	497	12,380
燕市	1.33%	169	12,706	1.77%	223	12,599	2.10%	269	12,809
糸魚川市	2.15%	207	9,617	2.07%	195	9,437	2.33%	218	9,339
妙高市	3.70%	231	6,238	3.92%	238	6,067	4.00%	244	6,101
五泉市	2.71%	250	9,213	2.30%	210	9,118	2.75%	251	9,132
上越市	2.45%	792	32,297	2.64%	843	31,942	3.66%	1,185	32,339
阿賀野市	1.63%	115	7,074	1.88%	131	6,955	2.14%	150	7,020
佐渡市	3.09%	403	13,051	5.19%	654	12,612	5.94%	739	12,443
魚沼市	2.25%	159	7,056	2.87%	197	6,873	3.23%	218	6,750
南魚沼市	1.41%	135	9,593	3.35%	312	9,324	4.14%	383	9,261
胎内市	2.93%	154	5,256	3.05%	158	5,172	2.79%	144	5,158
聖籠町	4.78%	81	1,693	5.14%	85	1,655	5.58%	93	1,667
弥彦村	4.60%	57	1,240	3.96%	49	1,238	4.91%	62	1,262
田上町	3.07%	64	2,084	2.94%	62	2,106	3.26%	69	2,115
阿賀町	2.29%	71	3,107	1.77%	53	2,991	2.43%	71	2,916
出雲崎町	5.76%	62	1,076	6.17%	65	1,053	6.10%	63	1,033
湯沢町	3.53%	55	1,557	4.19%	65	1,552	5.15%	82	1,592
津南町	5.16%	120	2,324	5.26%	120	2,282	7.01%	155	2,212
刈羽村	7.39%	52	704	6.94%	47	677	8.13%	56	689
関川村	0.99%	13	1,307	1.42%	18	1,272	1.79%	22	1,227
粟島浦村	4.67%	5	107	21.88%	21	96	28.57%	26	91
新潟県	3.72%	13,974	375,558	4.09%	15,185	371,165	4.56%	17,093	374,784

出典:一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 5\_身体的フレイル」

【抽出基準】質問票①(健康状態)に該当 かつ ⑦(歩行速度)に該当  
または  
質問票⑦(歩行速度)に該当 かつ ⑧(転倒)に該当する者

【共通評価指標】ハイリスク者割合:重症化予防(コントロール不良者)

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	0.48%	554	116,096	0.56%	651	115,796	0.59%	703	118,444
長岡市	0.51%	222	43,209	0.58%	246	42,659	0.61%	263	42,913
三条市	0.42%	68	16,313	0.38%	62	16,129	0.39%	64	16,380
柏崎市	0.45%	67	14,790	0.55%	80	14,513	0.59%	86	14,503
新発田市	0.98%	154	15,794	0.98%	153	15,587	0.94%	148	15,787
小千谷市	0.92%	59	6,387	0.57%	36	6,277	1.03%	65	6,305
加茂市	0.31%	16	5,134	0.18%	9	5,036	0.45%	23	5,102
十日町市	0.13%	15	11,200	0.53%	58	10,975	0.41%	45	10,875
見附市	0.94%	64	6,804	1.10%	75	6,804	1.04%	72	6,939
村上市	0.30%	37	12,531	0.74%	91	12,368	0.91%	113	12,380
燕市	0.35%	44	12,706	0.44%	55	12,599	0.25%	32	12,809
糸魚川市	0.50%	48	9,617	0.34%	32	9,437	0.44%	41	9,339
妙高市	0.64%	40	6,238	0.59%	36	6,067	0.64%	39	6,101
五泉市	0.40%	37	9,213	0.31%	28	9,118	0.27%	25	9,132
上越市	0.33%	105	32,297	0.34%	110	31,942	0.48%	154	32,339
阿賀野市	0.33%	23	7,074	0.32%	22	6,955	0.33%	23	7,020
佐渡市	0.24%	31	13,051	0.48%	60	12,612	0.46%	57	12,443
魚沼市	0.35%	25	7,056	0.31%	21	6,873	0.34%	23	6,750
南魚沼市	0.39%	37	9,593	0.70%	65	9,324	0.76%	70	9,261
胎内市	0.46%	24	5,256	0.62%	32	5,172	0.83%	43	5,158
聖籠町	0.89%	15	1,693	1.15%	19	1,655	1.20%	20	1,667
弥彦村	1.05%	13	1,240	0.81%	10	1,238	0.95%	12	1,262
田上町	0.53%	11	2,084	0.52%	11	2,106	0.47%	10	2,115
阿賀町	0.42%	13	3,107	0.37%	11	2,991	0.58%	17	2,916
出雲崎町	0.74%	8	1,076	0.38%	4	1,053	0.68%	7	1,033
湯沢町	0.96%	15	1,557	0.45%	7	1,552	0.63%	10	1,592
津南町	0.77%	18	2,324	0.61%	14	2,282	1.36%	30	2,212
刈羽村	0.00%	0	704	0.00%	0	677	0.58%	4	689
関川村	0.23%	3	1,307	0.31%	4	1,272	0.16%	2	1,227
粟島浦村	0.00%	0	107	0.00%	0	96	1.10%	1	91
新潟県	0.47%	1,766	375,558	0.54%	2,002	371,165	0.59%	2,202	374,784

出典:一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 6\_重症化予防(受診勧奨事業)」

【抽出基準】健診でHbA1c8.0%以上 または

収縮期血圧160mmHg以上 または 拡張期血圧100mmHg以上

かつ

レセプト(医科・DPC・調剤)で対応する糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴(1年間)なしの者

【共通評価指標】ハイリスク者割合:重症化予防(糖尿病等治療中断者)

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	3.71%	4,312	116,096	5.89%	6,822	115,796	7.21%	8,540	118,444
長岡市	3.70%	1,600	43,209	5.74%	2,448	42,659	7.36%	3,159	42,913
三条市	3.62%	590	16,313	5.99%	966	16,129	7.85%	1,286	16,380
柏崎市	3.64%	538	14,790	5.69%	826	14,513	6.57%	953	14,503
新発田市	3.72%	587	15,794	5.66%	882	15,587	7.13%	1,125	15,787
小千谷市	3.38%	216	6,387	5.38%	338	6,277	7.15%	451	6,305
加茂市	3.51%	180	5,134	5.28%	266	5,036	7.08%	361	5,102
十日町市	3.28%	367	11,200	4.88%	536	10,975	6.00%	652	10,875
見附市	3.98%	271	6,804	6.51%	443	6,804	7.68%	533	6,939
村上市	3.58%	449	12,531	5.89%	728	12,368	7.39%	915	12,380
燕市	3.40%	432	12,706	5.70%	718	12,599	7.18%	920	12,809
糸魚川市	4.13%	397	9,617	6.51%	614	9,437	8.18%	764	9,339
妙高市	4.18%	261	6,238	6.28%	381	6,067	7.98%	487	6,101
五泉市	3.21%	296	9,213	5.44%	496	9,118	7.26%	663	9,132
上越市	3.87%	1,251	32,297	5.92%	1,890	31,942	7.59%	2,453	32,339
阿賀野市	3.51%	248	7,074	5.90%	410	6,955	7.31%	513	7,020
佐渡市	3.42%	446	13,051	4.73%	596	12,612	6.64%	826	12,443
魚沼市	3.23%	228	7,056	4.99%	343	6,873	6.43%	434	6,750
南魚沼市	4.14%	397	9,593	6.40%	597	9,324	8.16%	756	9,261
胎内市	4.11%	216	5,256	6.61%	342	5,172	8.26%	426	5,158
聖籠町	3.19%	54	1,693	4.71%	78	1,655	6.12%	102	1,667
弥彦村	3.79%	47	1,240	5.98%	74	1,238	7.21%	91	1,262
田上町	3.21%	67	2,084	5.56%	117	2,106	5.58%	118	2,115
阿賀町	3.48%	108	3,107	6.12%	183	2,991	7.61%	222	2,916
出雲崎町	4.74%	51	1,076	8.36%	88	1,053	9.87%	102	1,033
湯沢町	3.98%	62	1,557	6.38%	99	1,552	8.29%	132	1,592
津南町	3.27%	76	2,324	5.70%	130	2,282	6.42%	142	2,212
刈羽村	1.99%	14	704	3.55%	24	677	4.21%	29	689
関川村	4.06%	53	1,307	6.60%	84	1,272	8.72%	107	1,227
粟島浦村	3.74%	4	107	4.17%	4	96	7.69%	7	91
新潟県	3.68%	13,818	375,558	5.80%	21,523	371,165	7.28%	27,269	374,784

出典:一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 7\_重症化予防(受療中断者)」

【抽出基準】抽出年度の健診履歴なし かつ

レセプトで抽出前年度以前の3年間に糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴あり かつ

抽出年度に薬剤処方履歴なしの者

【共通評価指標】ハイリスク者割合：重症化予防(基礎疾患保有+フレイル)

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	5.60%	6,496	116,096	5.64%	6,533	115,796	5.65%	6,696	118,444
長岡市	5.56%	2,404	43,209	5.72%	2,440	42,659	6.04%	2,592	42,913
三条市	2.41%	393	16,313	2.46%	397	16,129	2.59%	425	16,380
柏崎市	3.21%	475	14,790	3.51%	510	14,513	3.98%	577	14,503
新発田市	4.20%	664	15,794	4.63%	722	15,587	4.57%	721	15,787
小千谷市	3.88%	248	6,387	4.05%	254	6,277	3.85%	243	6,305
加茂市	3.62%	186	5,134	4.59%	231	5,036	4.53%	231	5,102
十日町市	0.29%	33	11,200	2.29%	251	10,975	2.52%	274	10,875
見附市	4.07%	277	6,804	4.60%	313	6,804	5.55%	385	6,939
村上市	1.77%	222	12,531	3.23%	399	12,368	3.85%	477	12,380
燕市	1.68%	214	12,706	2.34%	295	12,599	2.49%	319	12,809
糸魚川市	2.05%	197	9,617	1.93%	182	9,437	2.33%	218	9,339
妙高市	3.93%	245	6,238	4.24%	257	6,067	4.46%	272	6,101
五泉市	2.51%	231	9,213	1.97%	180	9,118	2.45%	224	9,132
上越市	2.64%	854	32,297	2.84%	907	31,942	3.75%	1,214	32,339
阿賀野市	1.63%	115	7,074	1.75%	122	6,955	2.26%	159	7,020
佐渡市	2.92%	381	13,051	4.95%	624	12,612	5.19%	646	12,443
魚沼市	1.98%	140	7,056	2.43%	167	6,873	2.89%	195	6,750
南魚沼市	1.38%	132	9,593	3.34%	311	9,324	3.96%	367	9,261
胎内市	3.31%	174	5,256	3.52%	182	5,172	3.41%	176	5,158
聖籠町	5.02%	85	1,693	5.80%	96	1,655	5.70%	95	1,667
弥彦村	4.60%	57	1,240	4.68%	58	1,238	4.91%	62	1,262
田上町	3.12%	65	2,084	3.23%	68	2,106	3.12%	66	2,115
阿賀町	2.51%	78	3,107	2.01%	60	2,991	2.50%	73	2,916
出雲崎町	4.55%	49	1,076	4.46%	47	1,053	5.61%	58	1,033
湯沢町	2.95%	46	1,557	3.29%	51	1,552	4.40%	70	1,592
津南町	6.15%	143	2,324	6.22%	142	2,282	7.32%	162	2,212
刈羽村	6.82%	48	704	6.94%	47	677	7.11%	49	689
関川村	1.22%	16	1,307	1.65%	21	1,272	2.28%	28	1,227
粟島浦村	6.54%	7	107	20.83%	20	96	27.47%	25	91
新潟県	3.91%	14,675	375,558	4.28%	15,887	371,165	4.56%	17,099	374,784

出典：一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 8\_重症化予防(糖尿病フレイル合併)」

【抽出基準】(基礎疾患のレセプトで糖尿病治療中もしくは中断 または HbA1c7.0%以上 または心不全、脳卒中等循環器疾患あり)

かつ

質問票①(健康状態)⑥(体重変化)⑧(転倒)⑬(外出頻度)のいずれかに該当する者

【共通評価指標】ハイリスク者割合:重症化予防(腎機能不良未受診者)

(単位:人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	0.01%	7	116,096	0.01%	13	115,796	0.01%	8	118,444
長岡市	0.01%	3	43,209	0.00%	2	42,659	0.01%	5	42,913
三条市	0.01%	1	16,313	0.02%	3	16,129	0.00%	0	16,380
柏崎市	0.02%	3	14,790	0.01%	1	14,513	0.05%	7	14,503
新発田市	0.01%	2	15,794	0.03%	5	15,587	0.04%	6	15,787
小千谷市	0.00%	0	6,387	0.03%	2	6,277	0.03%	2	6,305
加茂市	0.02%	1	5,134	0.04%	2	5,036	0.00%	0	5,102
十日町市	0.01%	1	11,200	0.02%	2	10,975	0.02%	2	10,875
見附市	0.04%	3	6,804	0.03%	2	6,804	0.01%	1	6,939
村上市	0.02%	2	12,531	0.05%	6	12,368	0.02%	3	12,380
燕市	0.01%	1	12,706	0.02%	2	12,599	0.02%	3	12,809
糸魚川市	0.04%	4	9,617	0.02%	2	9,437	0.02%	2	9,339
妙高市	0.02%	1	6,238	0.03%	2	6,067	0.03%	2	6,101
五泉市	0.01%	1	9,213	0.00%	0	9,118	0.01%	1	9,132
上越市	0.02%	5	32,297	0.00%	1	31,942	0.02%	6	32,339
阿賀野市	0.01%	1	7,074	0.00%	0	6,955	0.01%	1	7,020
佐渡市	0.02%	3	13,051	0.02%	3	12,612	0.02%	3	12,443
魚沼市	0.00%	0	7,056	0.00%	0	6,873	0.01%	1	6,750
南魚沼市	0.02%	2	9,593	0.03%	3	9,324	0.02%	2	9,261
胎内市	0.02%	1	5,256	0.02%	1	5,172	0.02%	1	5,158
聖籠町	0.00%	0	1,693	0.00%	0	1,655	0.00%	0	1,667
弥彦村	0.00%	0	1,240	0.00%	0	1,238	0.00%	0	1,262
田上町	0.05%	1	2,084	0.00%	0	2,106	0.00%	0	2,115
阿賀町	0.00%	0	3,107	0.03%	1	2,991	0.00%	0	2,916
出雲崎町	0.00%	0	1,076	0.09%	1	1,053	0.10%	1	1,033
湯沢町	0.00%	0	1,557	0.00%	0	1,552	0.00%	0	1,592
津南町	0.04%	1	2,324	0.00%	0	2,282	0.05%	1	2,212
刈羽村	0.14%	1	704	0.00%	0	677	0.00%	0	689
関川村	0.00%	0	1,307	0.00%	0	1,272	0.00%	0	1,227
粟島浦村	0.00%	0	107	0.00%	0	96	0.00%	0	91
新潟県	0.01%	45	375,558	0.01%	54	371,165	0.02%	58	374,784

出典:一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 9\_重症化予防(腎症・CKD)」

【抽出基準】健診でeGFR45未満 または 尿蛋白(+)以上  
かつ  
レセプトで医療(入院・外来・歯科)未受診の者

【共通評価指標】ハイリスク者割合：健康状態不明者対策

(単位：人)

市町村名	R2			R3			R4		
	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数	割合	該当者	被保険者数
新潟市	1.33%	1,539	116,096	1.50%	1,739	115,796	1.62%	1,924	118,444
長岡市	1.16%	501	43,209	1.42%	605	42,659	1.42%	608	42,913
三条市	1.35%	220	16,313	1.51%	243	16,129	1.53%	250	16,380
柏崎市	1.05%	155	14,790	1.23%	179	14,513	1.30%	189	14,503
新発田市	1.07%	169	15,794	1.14%	178	15,587	1.11%	176	15,787
小千谷市	0.86%	55	6,387	1.07%	67	6,277	1.05%	66	6,305
加茂市	1.11%	57	5,134	1.59%	80	5,036	1.65%	84	5,102
十日町市	1.10%	123	11,200	1.20%	132	10,975	1.46%	159	10,875
見附市	1.44%	98	6,804	1.63%	111	6,804	1.53%	106	6,939
村上市	1.03%	129	12,531	1.09%	135	12,368	1.18%	146	12,380
燕市	1.11%	141	12,706	1.33%	168	12,599	1.43%	183	12,809
糸魚川市	1.24%	119	9,617	1.28%	121	9,437	1.47%	137	9,339
妙高市	0.90%	56	6,238	1.15%	70	6,067	1.28%	78	6,101
五泉市	1.41%	130	9,213	1.58%	144	9,118	1.58%	144	9,132
上越市	0.93%	301	32,297	1.10%	350	31,942	1.18%	382	32,339
阿賀野市	1.50%	106	7,074	1.45%	101	6,955	1.44%	101	7,020
佐渡市	1.24%	162	13,051	1.21%	152	12,612	1.30%	162	12,443
魚沼市	1.39%	98	7,056	1.37%	94	6,873	1.33%	90	6,750
南魚沼市	1.24%	119	9,593	1.39%	130	9,324	1.47%	136	9,261
胎内市	0.99%	52	5,256	1.14%	59	5,172	1.07%	55	5,158
聖籠町	1.06%	18	1,693	1.09%	18	1,655	1.32%	22	1,667
弥彦村	0.81%	10	1,240	0.89%	11	1,238	1.03%	13	1,262
田上町	1.73%	36	2,084	1.57%	33	2,106	1.65%	35	2,115
阿賀町	0.77%	24	3,107	0.70%	21	2,991	0.82%	24	2,916
出雲崎町	1.49%	16	1,076	1.14%	12	1,053	1.36%	14	1,033
湯沢町	2.12%	33	1,557	2.38%	37	1,552	2.39%	38	1,592
津南町	0.99%	23	2,324	0.70%	16	2,282	0.81%	18	2,212
刈羽村	1.42%	10	704	1.62%	11	677	1.45%	10	689
関川村	0.99%	13	1,307	0.86%	11	1,272	0.90%	11	1,227
粟島浦村	0.93%	1	107	0.00%	0	96	0.00%	0	91
新潟県	1.20%	4,514	375,558	1.35%	5,028	371,165	1.43%	5,361	374,784

出典：一体的実施・KDB活用支援ツール「対象者抽出 10\_健康状態不明者」

【抽出基準】抽出年度および抽出前年度の2年度において健診受診なし

かつ

レセプトで医療(入院・外来・歯科)履歴なし

かつ

要介護認定なしの者





新潟県後期高齢者医療広域連合

第3期 保健事業実施計画（データヘルス計画）

令和6年度～令和11年度



〒950-0965 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県自治会館本館内

電話 025-285-3221

発行/令和6年3月